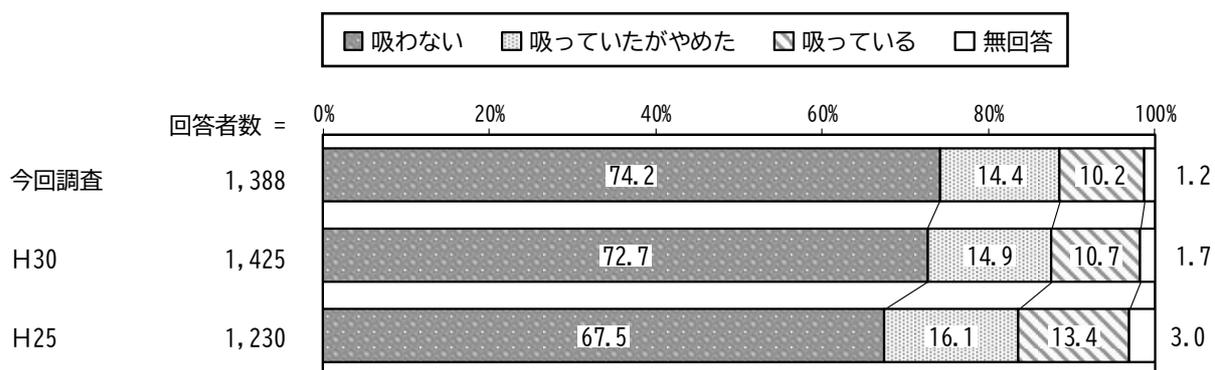


3. 喫煙についてお聞きします。

○問 60 あなたは現在、タバコ（加熱式タバコ・電子タバコ・水タバコを含む）を吸っていますか。

「吸わない」の割合が 74.2%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 14.4%となっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較すると、「吸わない」の割合が増加傾向となっています。



【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男性で年齢が高くなるにつれ「吸っていたがやめた」の割合が、年齢が低くなるにつれ「吸っている」の割合が高くなる傾向がみられます。

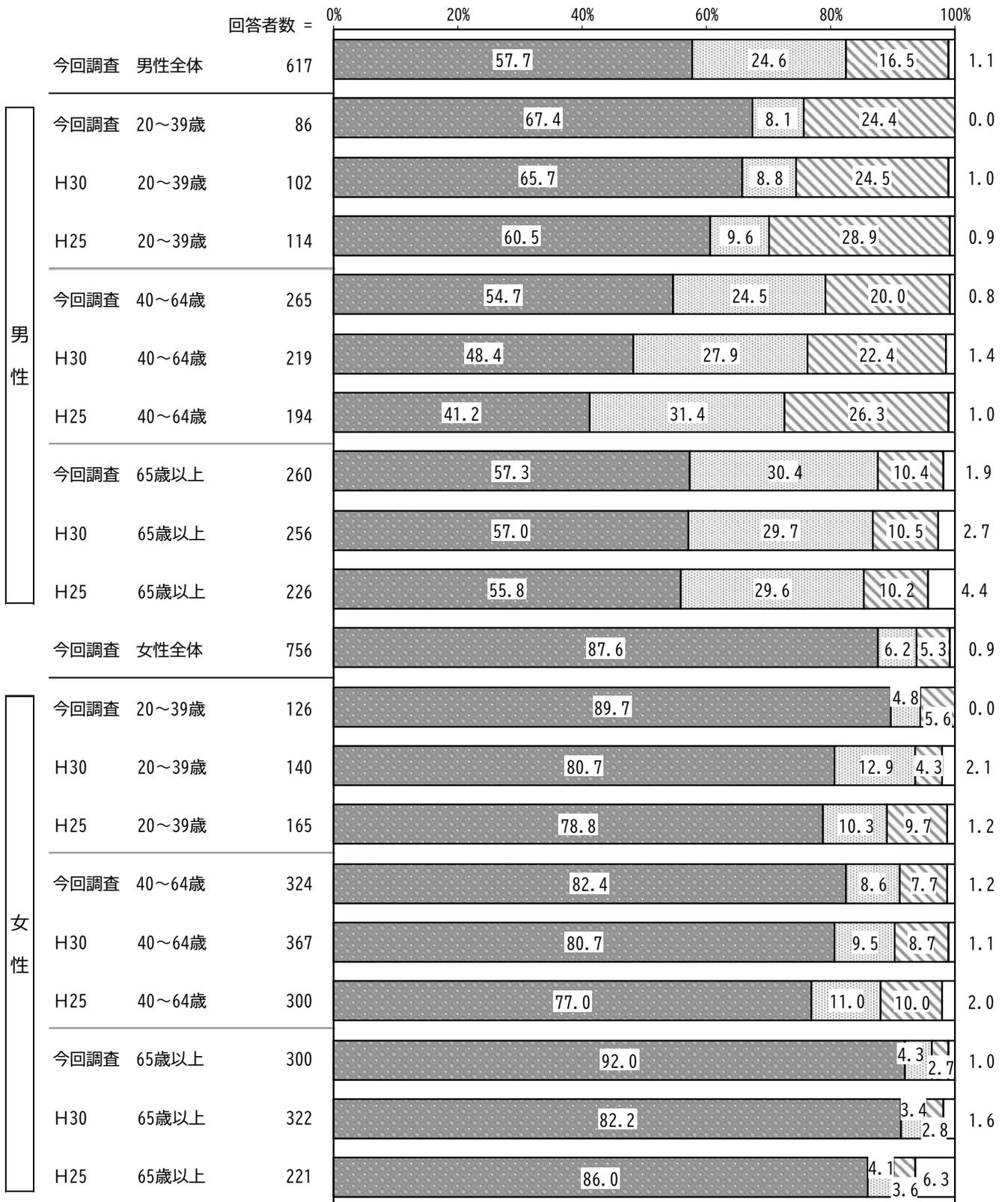
平成 25 年度調査と比較すると、男性 65 歳以上を除き、全ての年代で「吸わない」の割合が大きく増加しています。また、男性 40～64 歳、女性 20～39 歳で「吸っていたがやめた」、男性 40～64 歳で「吸っている」の割合が減少しています。

平成 30 年度調査と比較すると、女性 65 歳以上、20～39 歳、男性 40～64 歳で「吸わない」の割合が増加傾向となっています。また、女性 20～39 歳で「吸っていたがやめた」の割合が減少しています。

単位 %

区分			全 体	吸 わ な い	吸 つ て い た が や め た	吸 つ て い る	無 回 答
男性	20～39 歳	今回調査	86	67.4	8.1	24.4	—
		H30	102	65.7	8.8	24.5	1.0
		H25	114	60.5	9.6	28.9	0.9
	40～64 歳	今回調査	265	54.7	24.5	20.0	0.8
		H30	219	48.4	27.9	22.4	1.4
		H25	194	41.2	31.4	26.3	1.0
	65 歳以上	今回調査	260	57.3	30.4	10.4	1.9
		H30	256	57.0	29.7	10.5	2.7
		H25	226	55.8	29.6	10.2	4.4
女性	20～39 歳	今回調査	126	89.7	4.8	5.6	—
		H30	140	80.7	12.9	4.3	2.1
		H25	165	78.8	10.3	9.7	1.2
	40～64 歳	今回調査	324	82.4	8.6	7.7	1.2
		H30	367	80.7	9.5	8.7	1.1
		H25	300	77.0	11.0	10.0	2.0
	65 歳以上	今回調査	300	92.0	4.3	2.7	1.0
		H30	322	92.2	3.4	2.8	1.6
		H25	221	86.0	4.1	3.6	6.3

■ 吸わない ■ 吸っていたがやめた ■ 吸っている □ 無回答



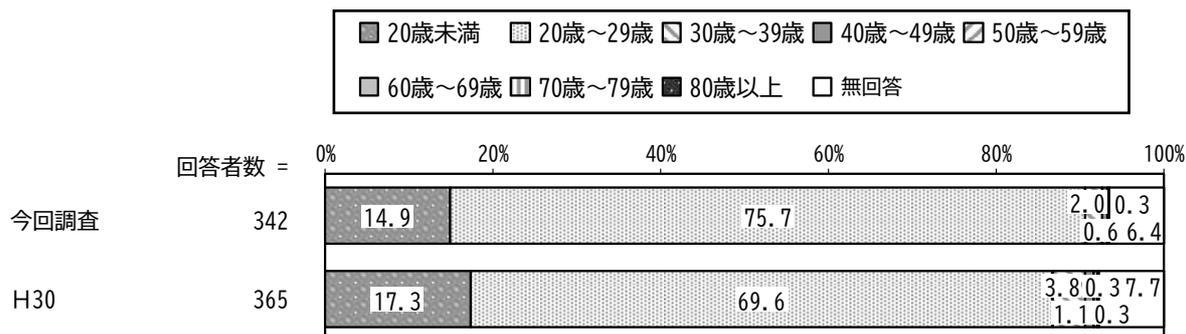
【問 60 で「吸っていたがやめた」または「吸っている」に○をつけた方にお聞きします】

問 61 喫煙期間と1日当たりの本数、喫煙頻度、タバコの種類について教えてください。

(1) 喫煙開始年齢

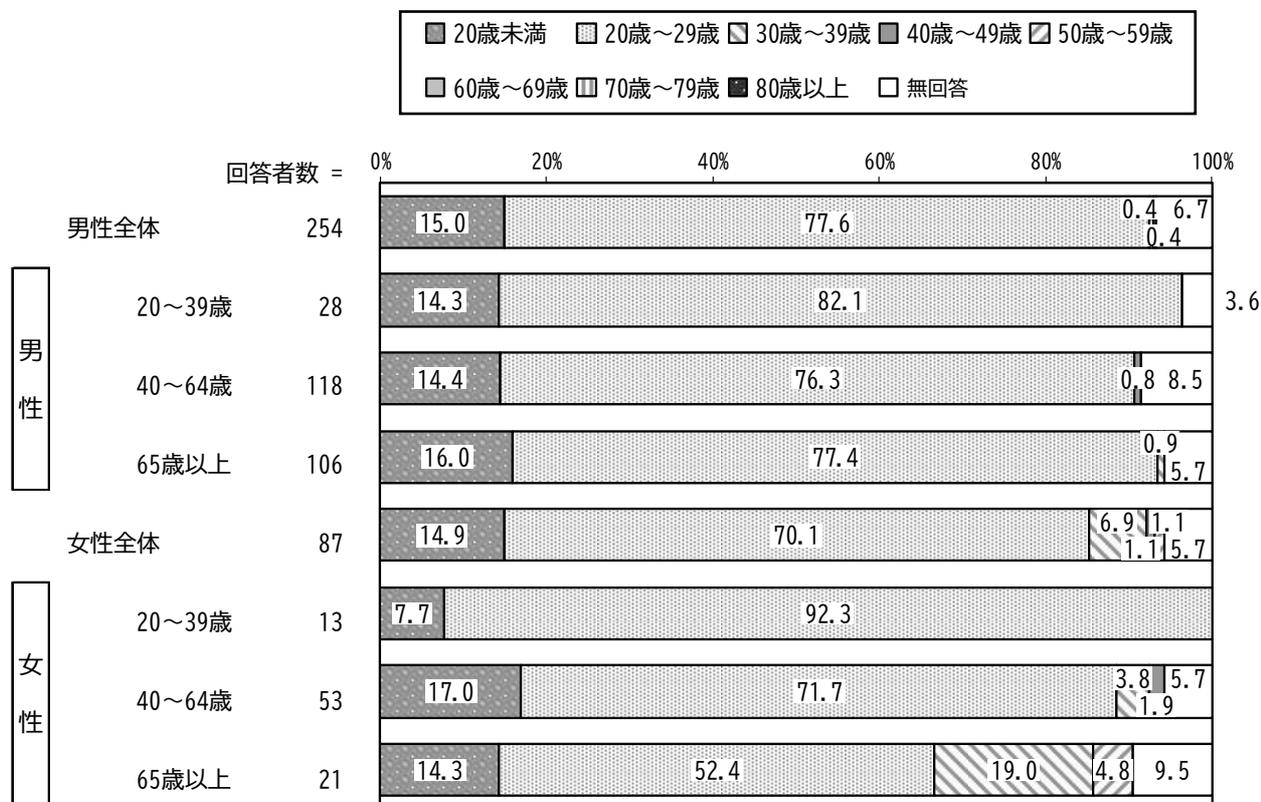
「20歳～29歳」の割合が75.7%と最も高く、次いで「20歳未満」の割合が14.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「20歳未満」の割合が減少し、「20歳～29歳」の割合が増加しています。



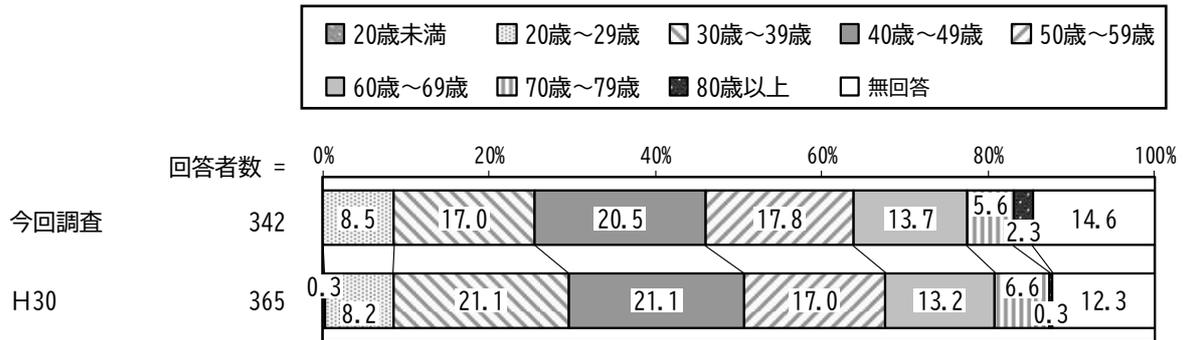
【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、女性65歳以上で「30歳～39歳」の割合が高くなっています。



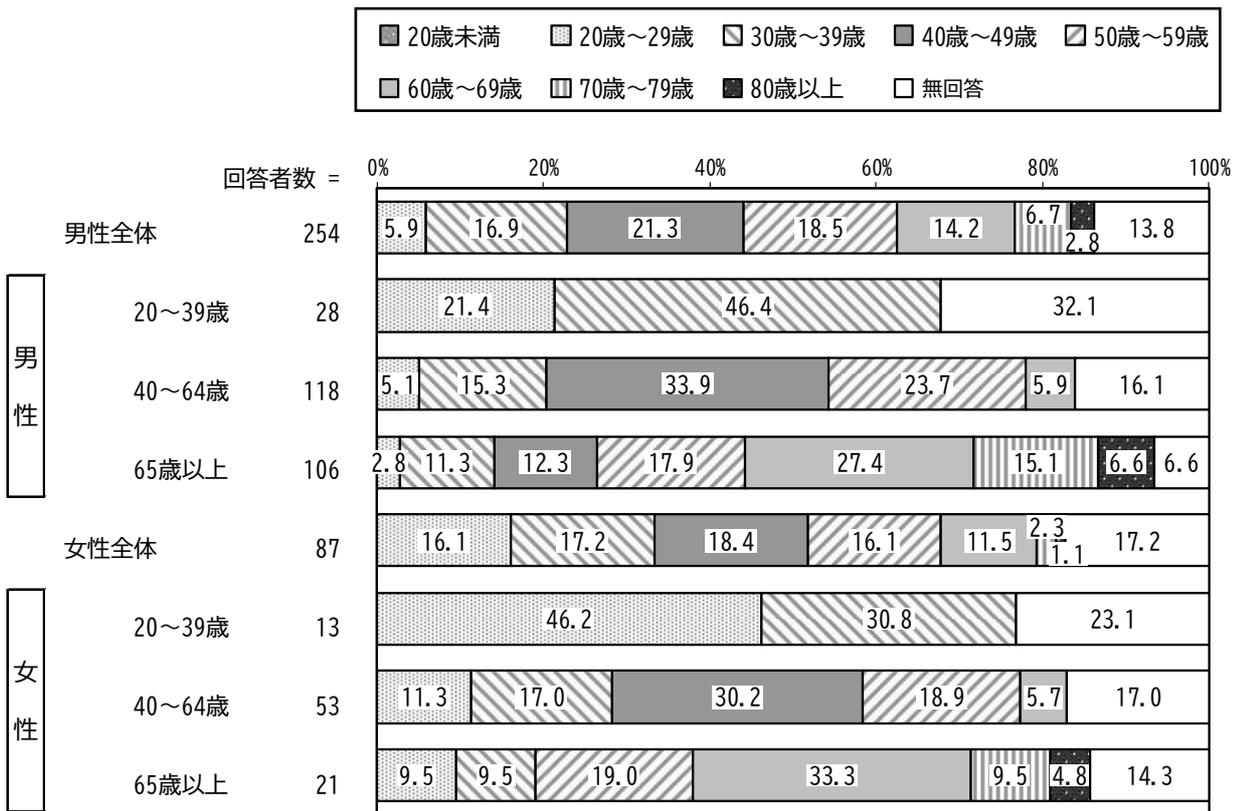
(2) 喫煙をやめた年齢

「40歳～49歳」の割合が20.5%と最も高く、次いで「50歳～59歳」の割合が17.8%、「30歳～39歳」の割合が17.0%となっています。



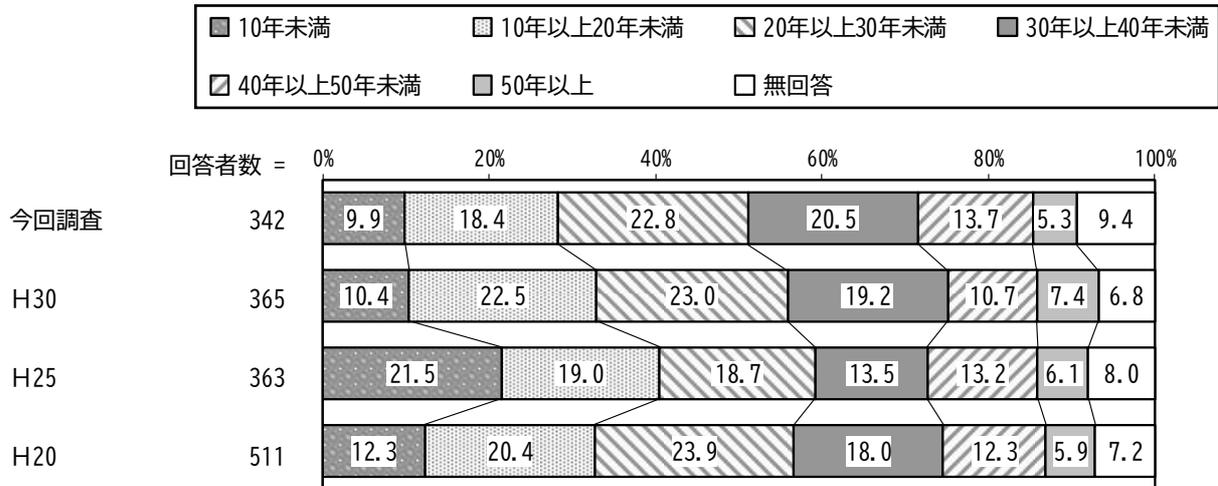
【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも20～39歳で「20歳～29歳」「30歳～39歳」の割合が高くなっています。また、男女とも65歳以上で「60歳～69歳」の割合が高くなっています。



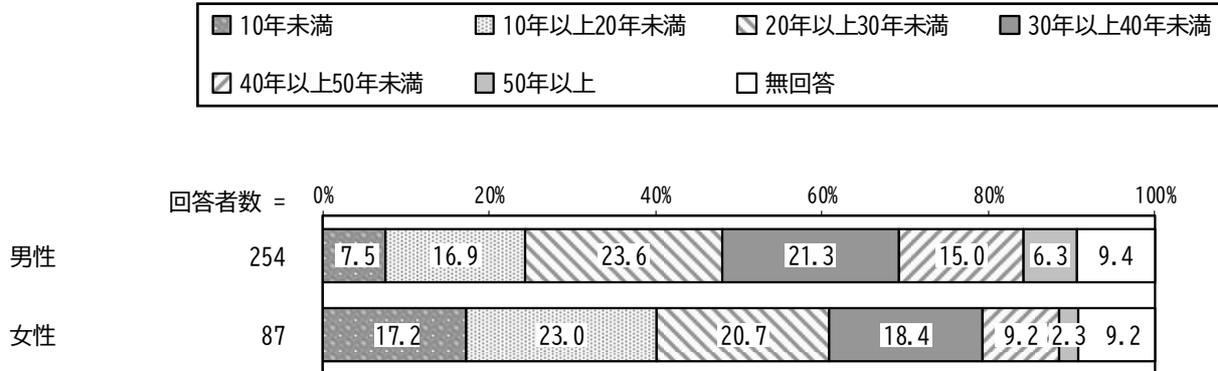
(3) 喫煙年数

「20年以上～30年未満」の割合が22.8%と最も高く、次いで「30年以上～40年未満」の割合が20.5%、「10年以上～20年未満」の割合が18.4%となっています。



【性別】

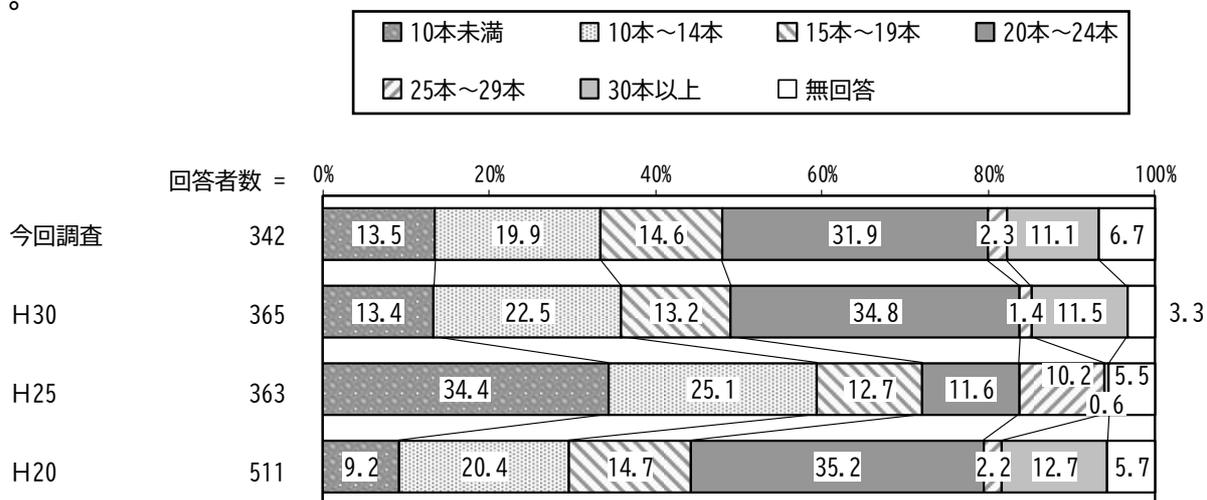
性別にみると、男性で「40年以上～50年未満」の割合が、女性で「10年未満」「10年以上～20年未満」の割合が高くなっています。



(4) 1日あたりの喫煙本数

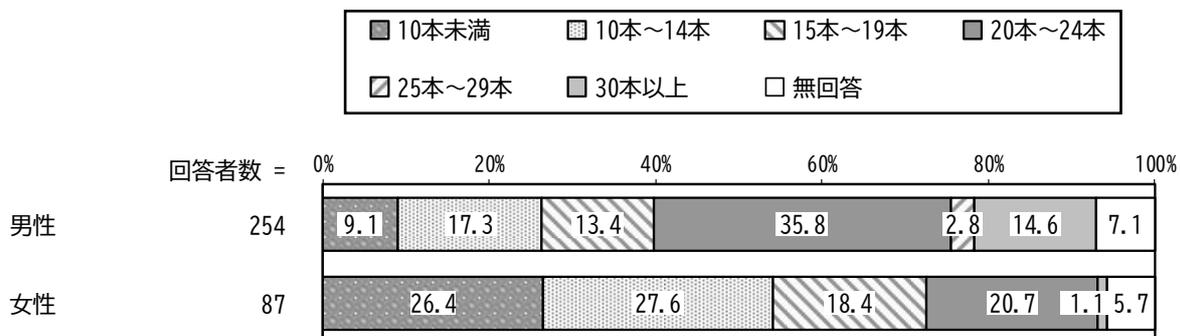
「20本～24本」の割合が31.9%と最も高く、次いで「10本～14本」の割合が19.9%、「15本～19本」の割合が14.6%となっています。

平成20年度調査、平成25年度調査、平成30年度調査と比較すると、平成25年度調査のみ「10本未満」「25～29本」の割合が高く、「20本～24本」「30本以上」の割合が低くなっています。



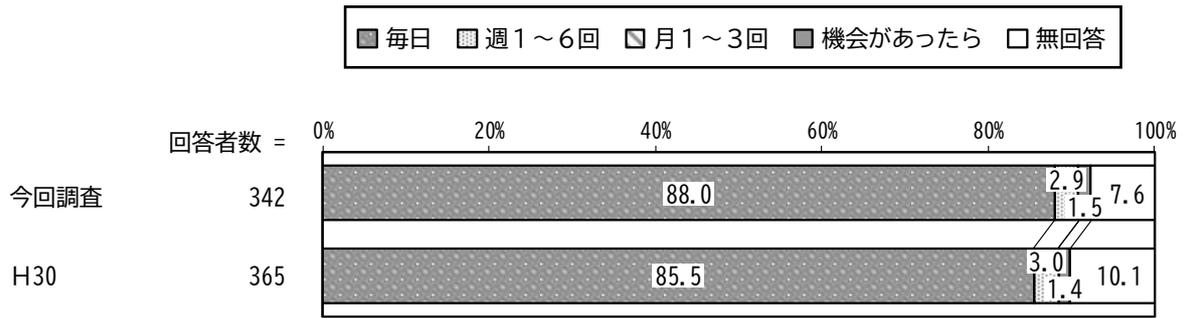
【性別】

性別にみると、男性で「20本～24本」「30本以上」と喫煙本数の多い割合が高くなっています。



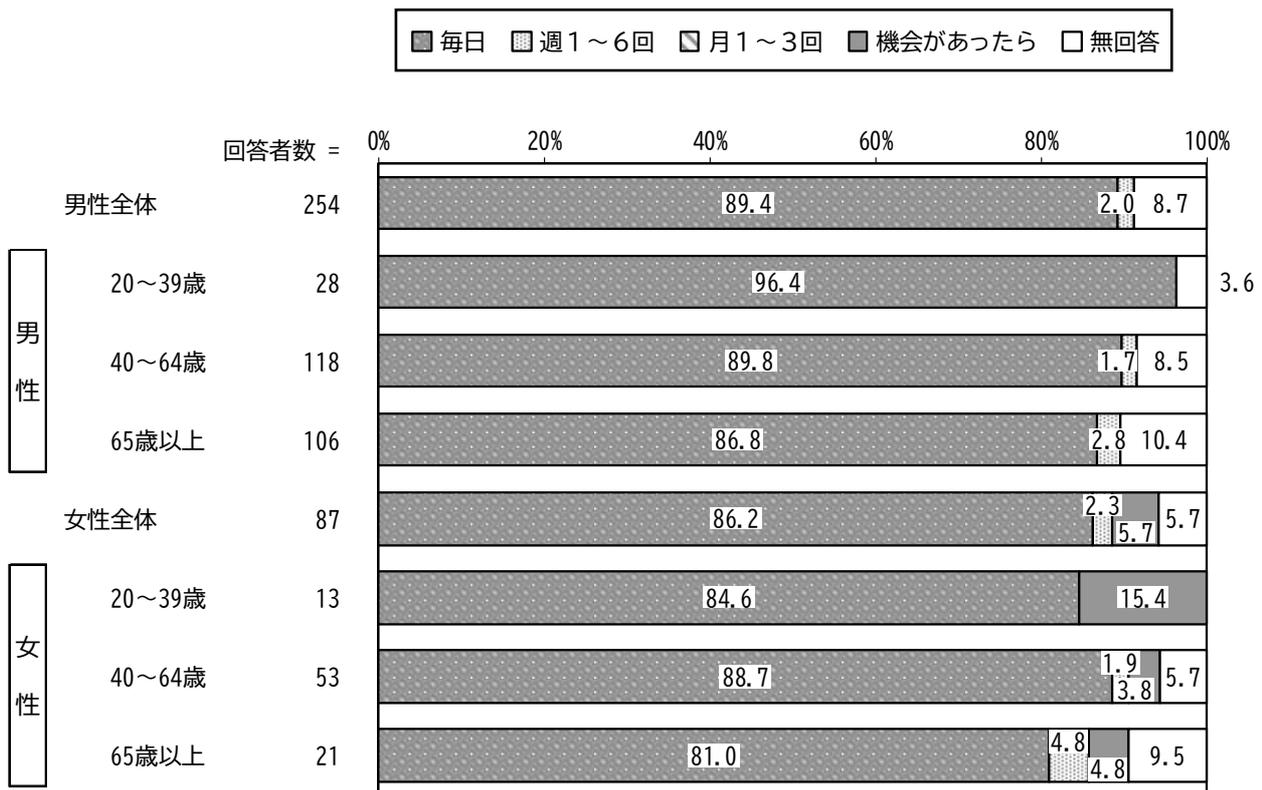
(5) 喫煙頻度

「毎日」の割合が88.0%と最も高くなっています。



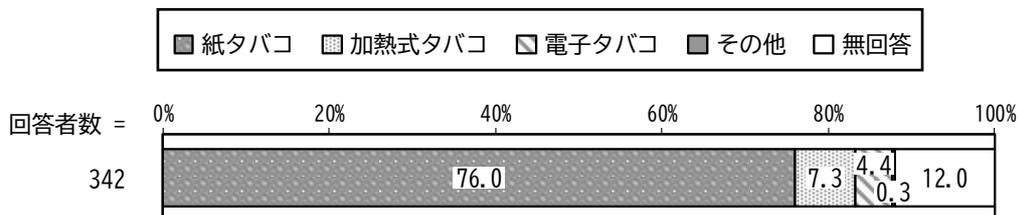
【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男性20~39歳で「毎日」の割合が高くなっています。



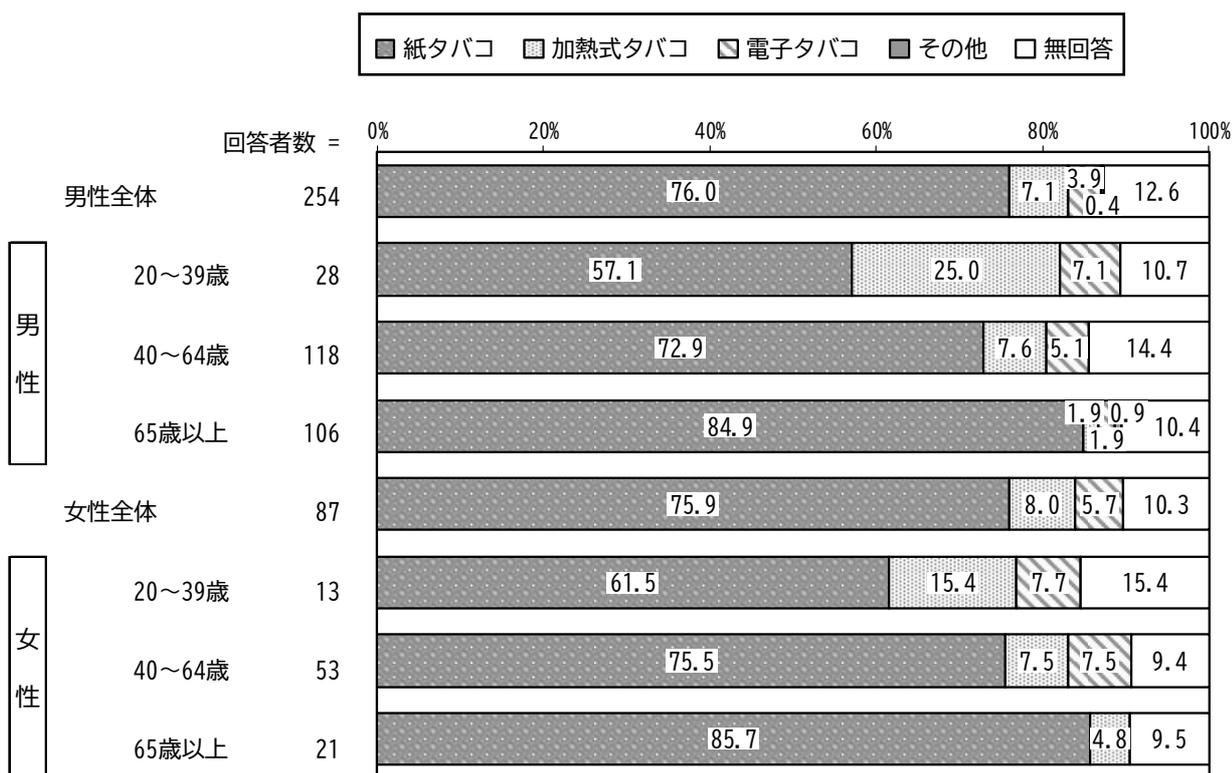
(6) タバコの種類

「紙タバコ」の割合が76.0%と最も高くなっています。



【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が高くなるにつれ「紙タバコ」の割合が高くなっており、男女とも65歳以上で8割半ばとなっています。また、男性20～39歳で「加熱式タバコ」の割合が高くなっています。



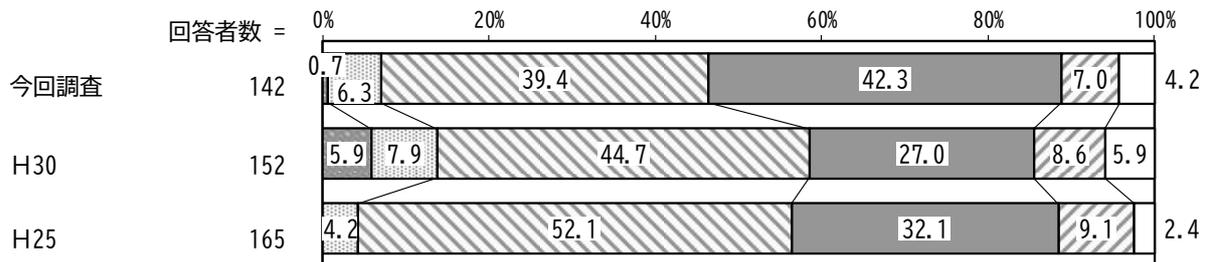
【問 60 で「吸っている」に○をつけた方にお聞きします】

問 62 あなたは禁煙をしたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

「禁煙するつもりはない」の割合が 42.3%と最も高く、次いで「できれば禁煙したいと思っている」の割合が 39.4%となっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較すると、「禁煙するつもりはない」の割合が増加し、「直ち（1ヶ月以内）に禁煙したい」「できれば禁煙したいと思っている」の割合が減少しています。

直ち（1ヶ月以内）に禁煙したい（※）
 近いうち（6ヶ月以内）に禁煙したい
 できれば禁煙したいと思っている
 禁煙するつもりはない
 分からない
 無回答

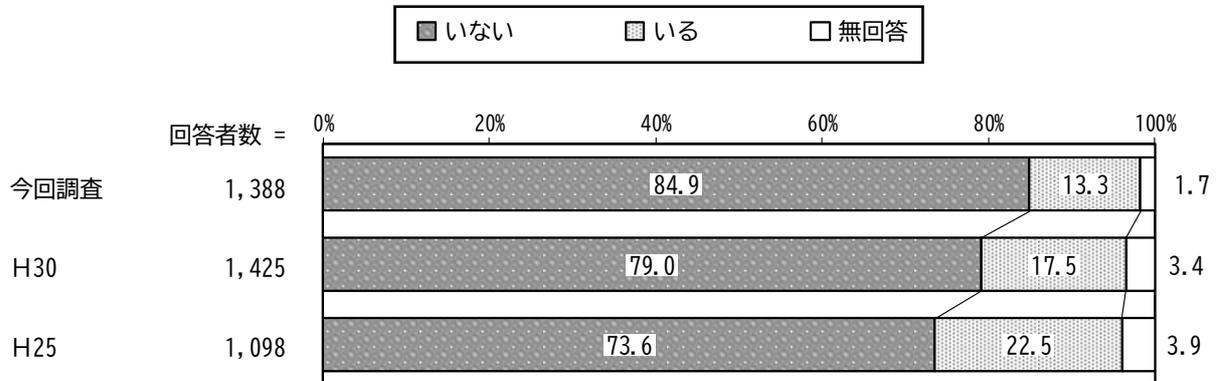


※平成 25 年度調査では「直ち（1ヶ月以内）に禁煙したい」の選択肢はありませんでした。

問 63 同居している人で、(あなた以外に) タバコ (加熱式タバコ・電子タバコ・水タバコを含む) を吸っている人がいますか。

「いない」の割合が84.9%、「いる」の割合が13.3%となっています。

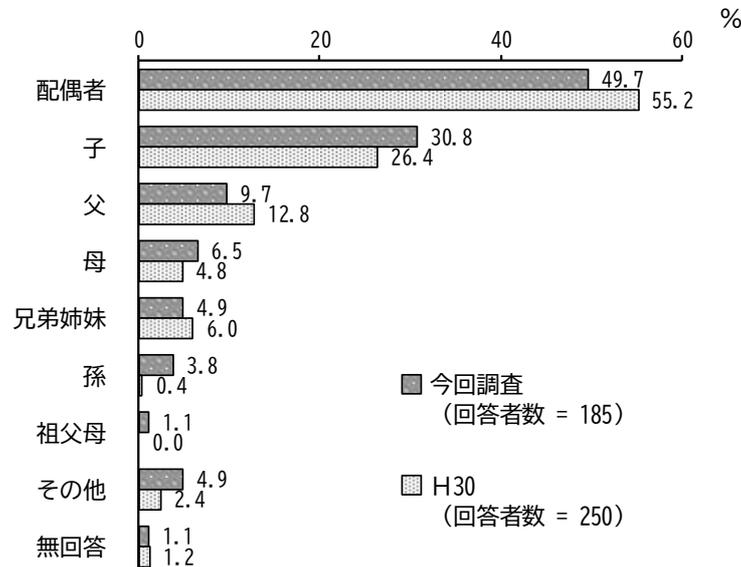
平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較すると、「いない」の割合が増加傾向となっています。



(1) 喫煙者

「配偶者」の割合が49.7%と最も高く、次いで「子」の割合が30.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「配偶者」の割合が減少しています。

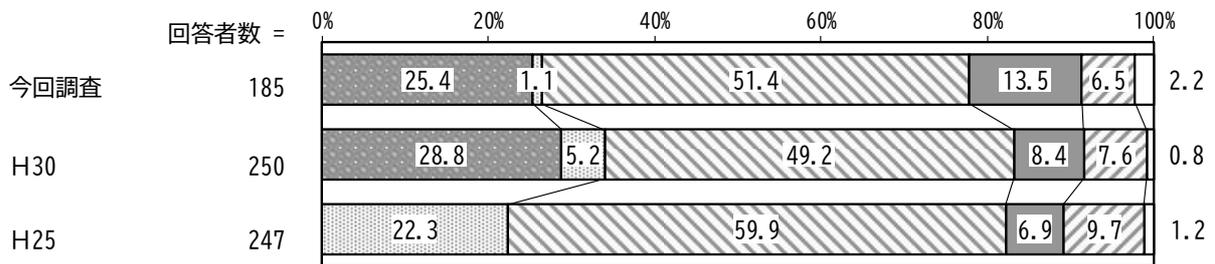
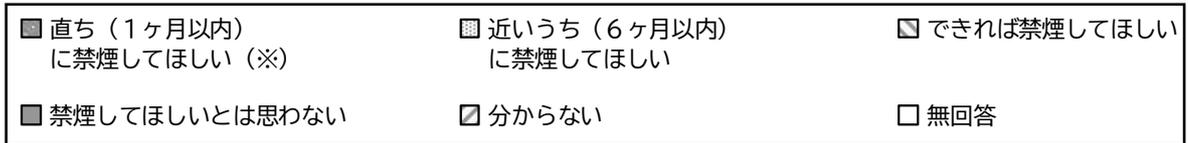


【問 63 で「いる」に○をつけた方にお聞きします】

問 64 禁煙してほしいと思いますか。

「できれば禁煙してほしい」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「直ち（1ヶ月以内）に禁煙してほしい」の割合が 25.4%、「禁煙してほしいとは思わない」の割合が 13.5%となっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較すると、「禁煙してほしいとは思わない」の割合が増加しています。

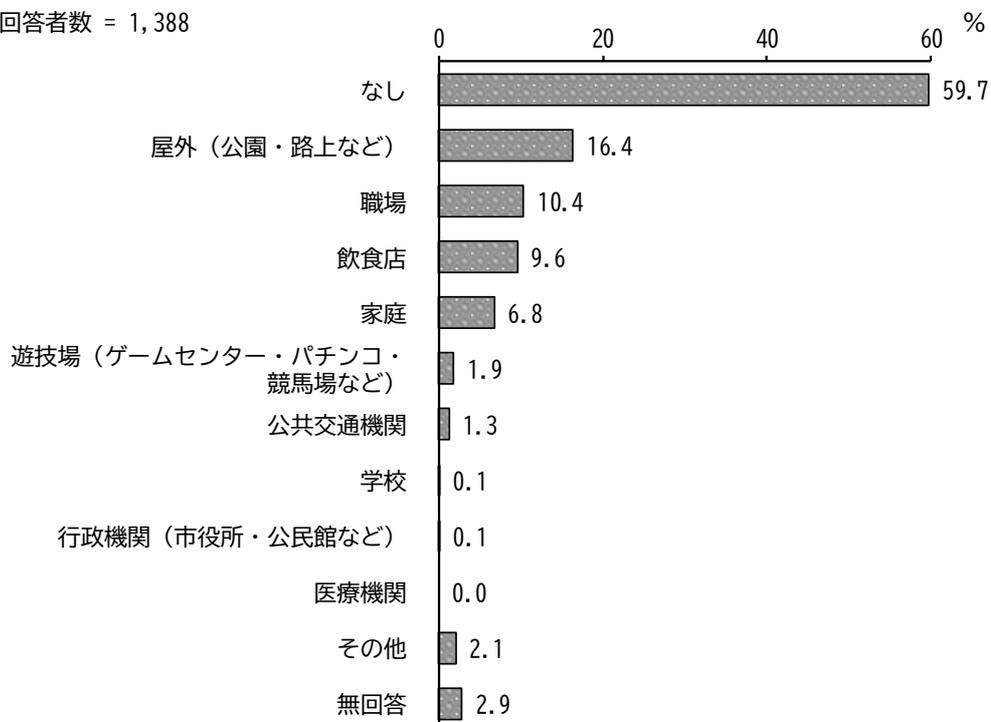


※平成 25 年度調査では「直ち（1ヶ月以内）に禁煙してほしい」の選択肢はありませんでした。

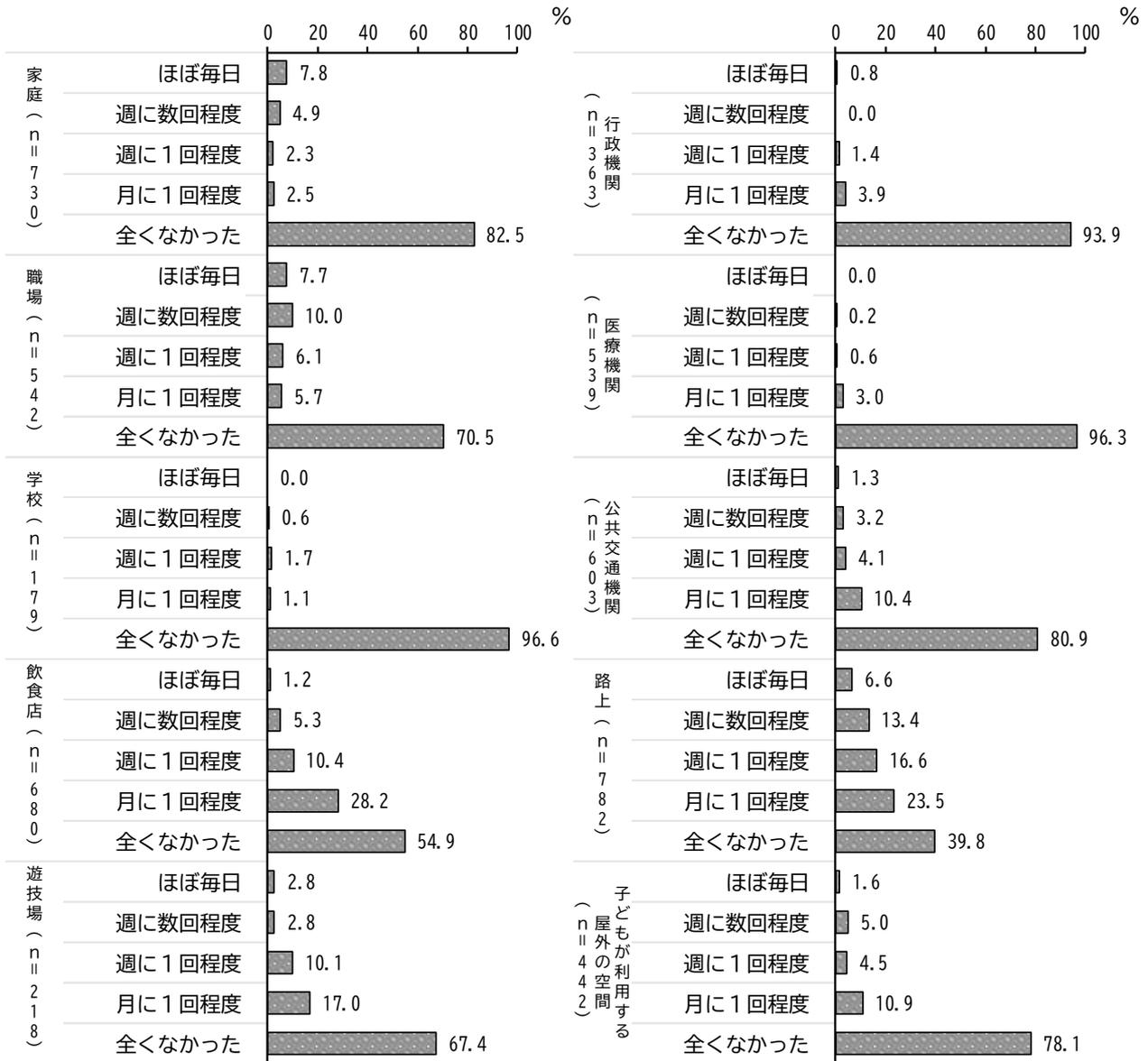
○問 65 あなたはこの1ヶ月間に、自分以外の人が吸っていたタバコの煙を吸う機会（受動喫煙）がありましたか。（あてはまるものすべてに○）

「なし」の割合が59.7%と最も高く、次いで「屋外（公園・路上など）」の割合が16.4%、「職場」の割合が10.4%となっています。

回答者数 = 1,388



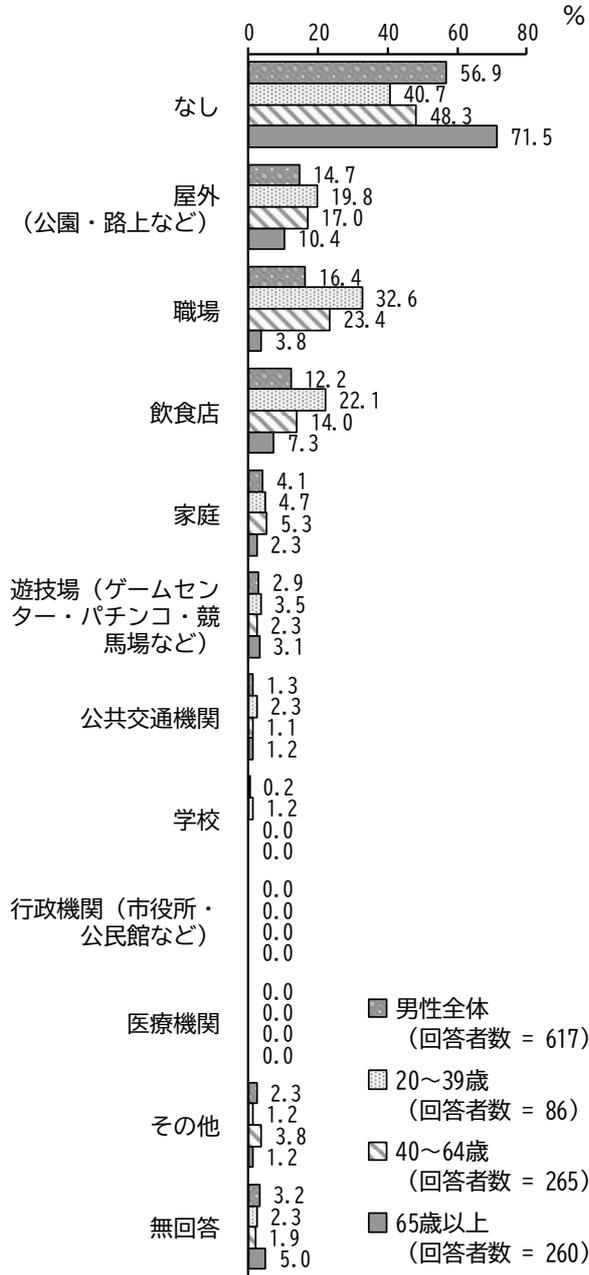
【参考】



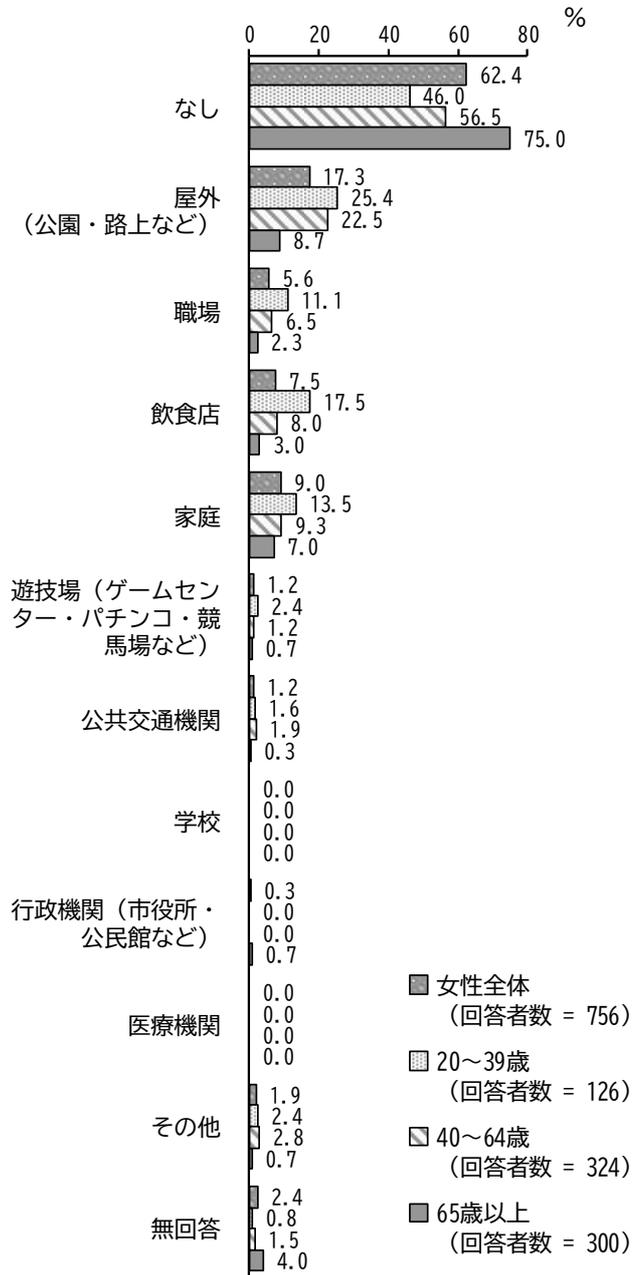
【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が高くなるにつれ「なし」の割合が、年齢が低くなるにつれ「職場」「飲食店」の割合が高くなる傾向がみられます。また、女性で年齢が低くなるにつれ「家庭」「屋外（公園・路上など）」の割合が高くなる傾向がみられます。

【男性】



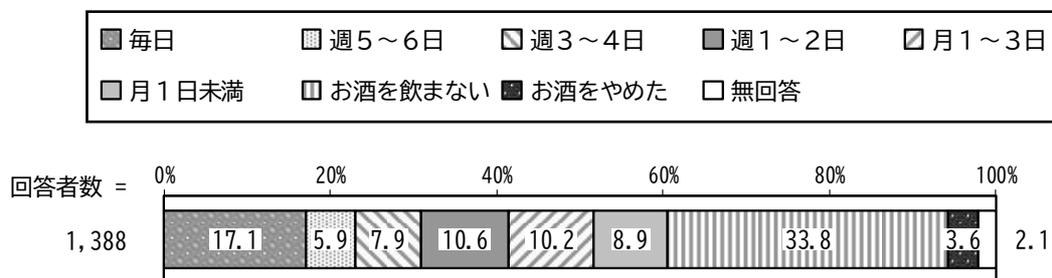
【女性】



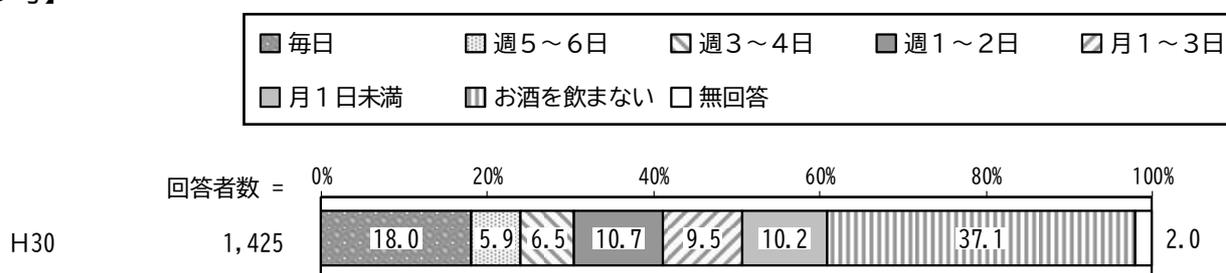
4. 飲酒について

問 66 お酒を飲む頻度はどれくらいですか。

「お酒を飲まない」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「毎日」の割合が 17.1%、「週1～2日」の割合が 10.6%となっています。

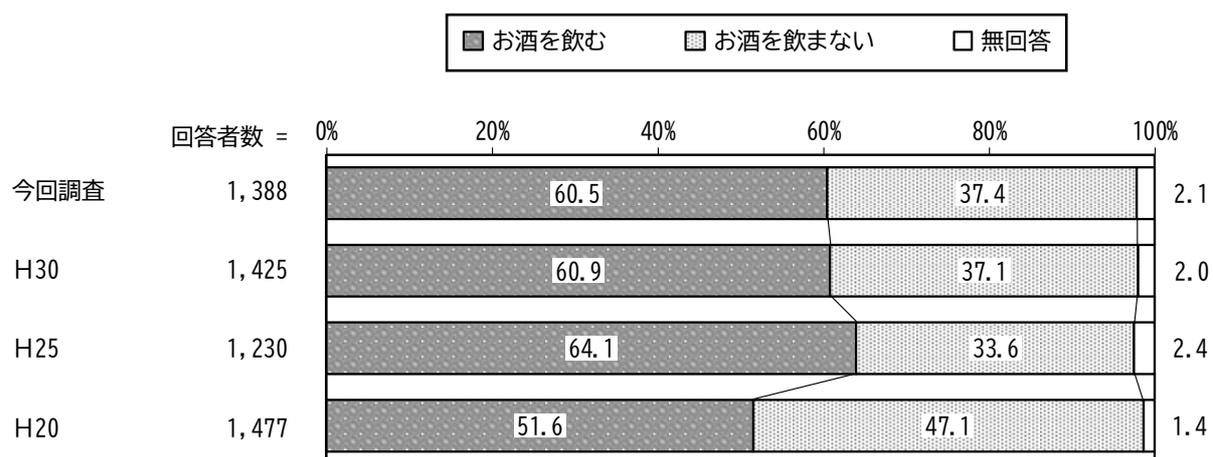


【参考】



〔飲酒の状況 経年比較〕

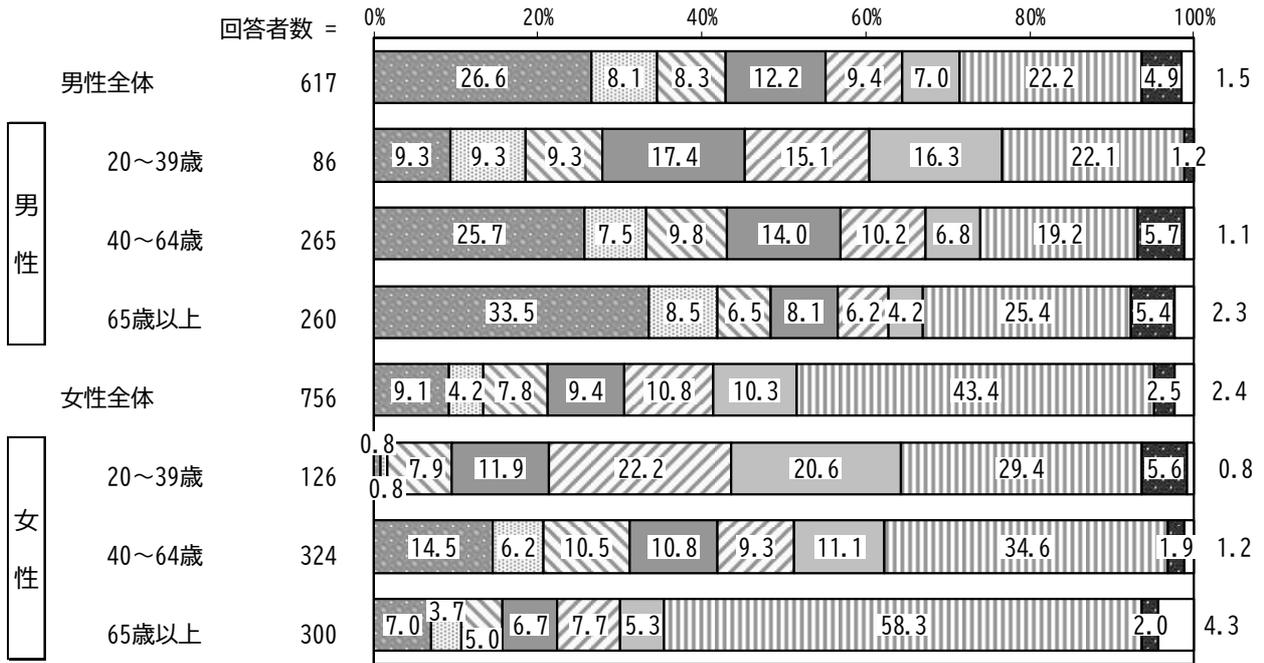
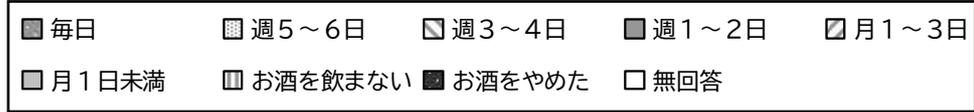
「お酒を飲む」の割合が 60.5%、「お酒を飲まない」の割合が 37.4%となっています。



※「お酒を飲まない」と「お酒をやめた」の選択肢をあわせて「お酒を飲まない」としております。

【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男性で年齢が高くなるにつれ「毎日」の割合が高くなる傾向がみられ、男性 65 歳以上で 3 割を超えています。一方、女性では年齢が高くなるにつれ「お酒を飲まない」の割合が高くなる傾向がみられ、約 6 割となっています。また、女性 20～39 歳で「月 1～3 日」「月 1 日未満」の割合が高くなっています。

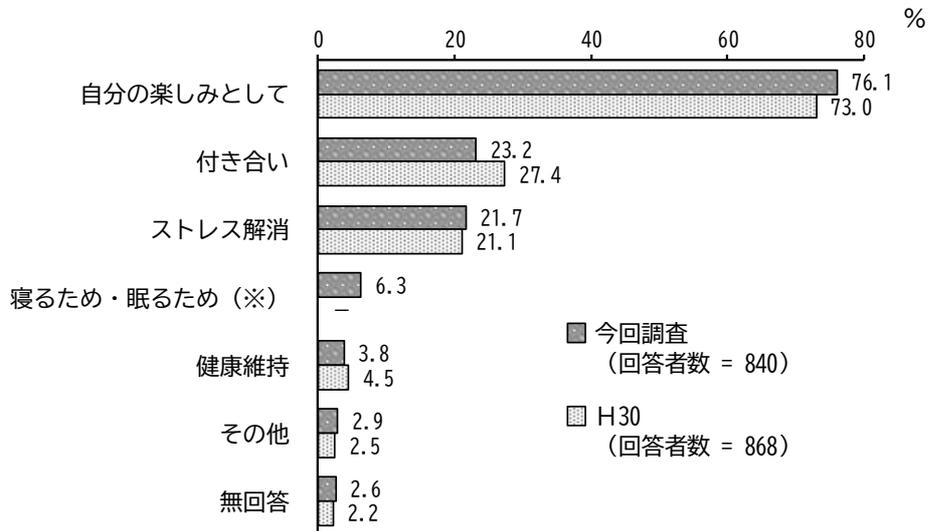


【問 67. 68 は、問 66 で「毎日」～「月 1 日未満」に○をつけた方にお聞きします】

問 67 飲酒する目的は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「自分の楽しみとして」の割合が 76.1%と最も高く、次いで「付き合い」の割合が 23.2%、「ストレス解消」の割合が 21.7%となっています。

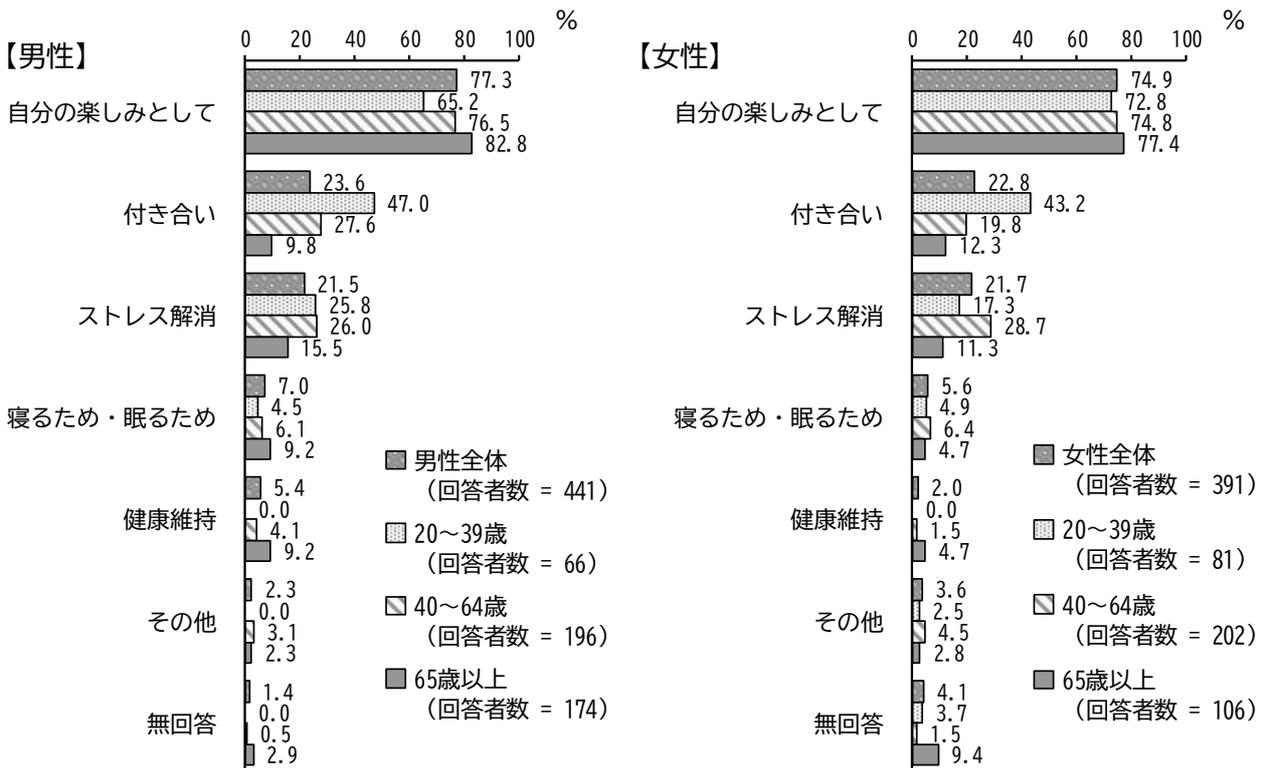
平成 30 年度調査と比較すると、「寝るため・眠るため」の割合が増加しています。



※H30 調査では、「寝るため・眠るため」の選択肢はありませんでした。

【性別・年齢別】

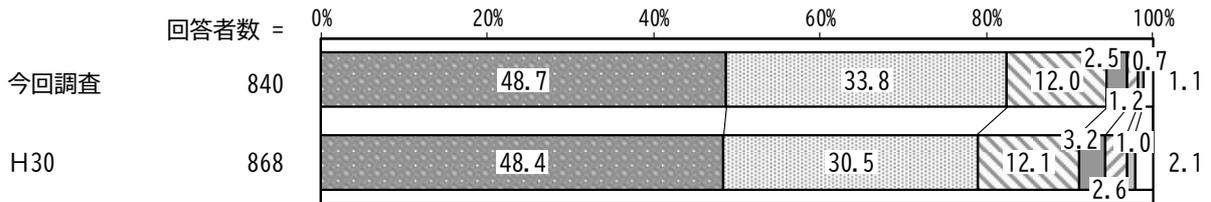
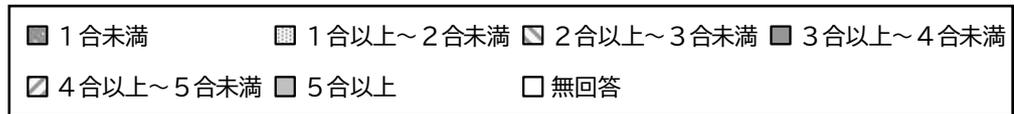
性別・年齢別にみると、男性で年齢が高くなるにつれ「自分の楽しみとして」の割合が、年齢が低くなるにつれ「付き合い」の割合が高くなる傾向がみられます。また、女性 40～64 歳で「ストレス解消」の割合が高くなっています。



問 68 飲酒日の1日当たりの飲酒量は清酒換算でどのくらいですか。

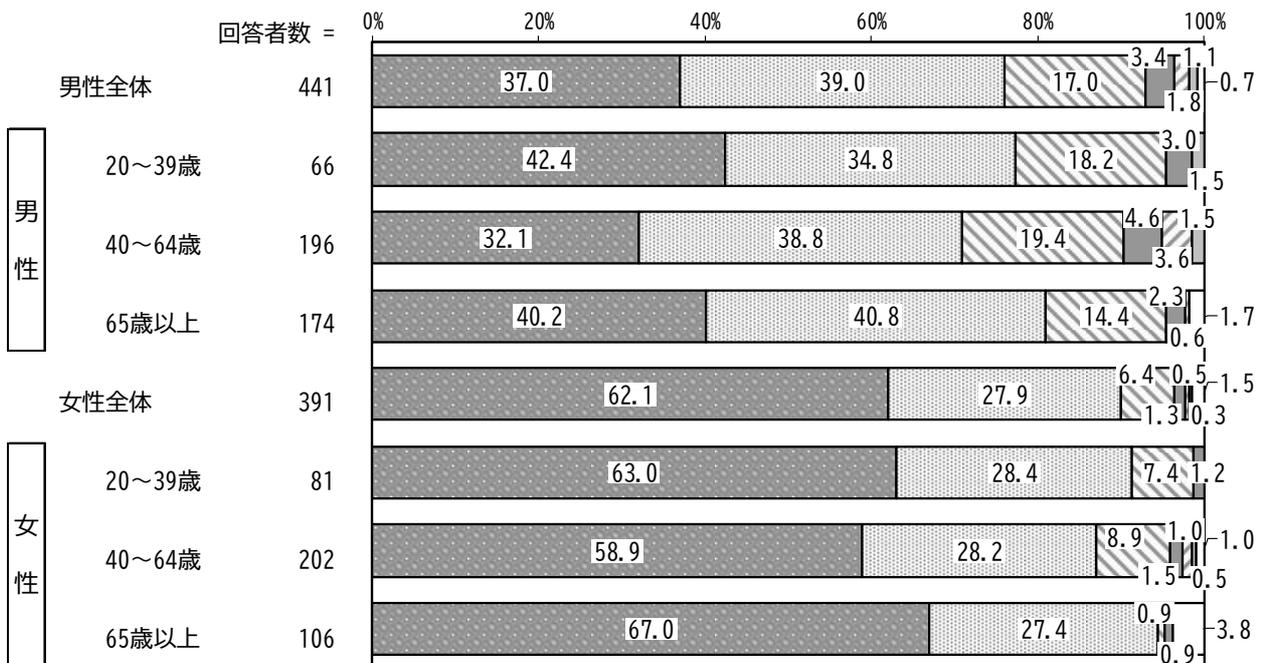
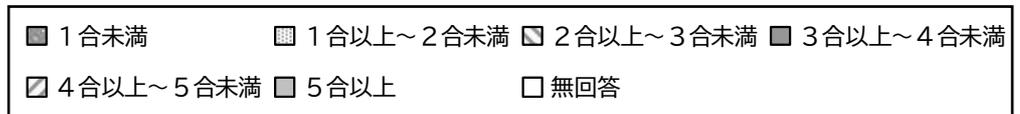
「1合未満」の割合が48.7%と最も高く、次いで「1合以上～2合未満」の割合が33.8%、「2合以上～3合未満」の割合が12.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1合未満」と「1合以上～2合未満」をあわせた“2合未満”の割合が増加しています。



【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男性の64歳以下で「2合以上～3合未満」の割合が高くなっています。また、男性の40歳以上で「1合以上～2合未満」の割合が、女性65歳以上で「1合未満」の割合が高くなっています。



【飲酒量 性別×飲酒頻度×飲酒量】

		飲酒頻度							
		毎日	週5～6日	週3～4日	週1～2日	月1～3日	月1日未満	合計	
男性	1合未満	回答数	31	24	14	40	28	26	163
		飲酒頻度の%	19.1	49.0	27.5	53.3	48.3	60.5	37.2
	1～2合未満	回答数	82	18	23	24	14	11	172
		飲酒頻度の%	50.6	36.7	45.1	32.0	24.1	25.6	39.3
	2～3合未満	回答数	34	6	10	9	12	4	75
		飲酒頻度の%	21.0	12.2	19.6	12.0	20.7	9.3	17.1
	3～4合未満	回答数	8	1	3	2	-	1	15
		飲酒頻度の%	4.9	2.0	5.9	2.7	-	2.3	3.4
	4～5合未満	回答数	5	-	-	-	3	-	8
		飲酒頻度の%	3.1	-	-	-	5.2	-	1.8
	5合以上	回答数	2	-	1	-	1	1	5
		飲酒頻度の%	1.2	-	2.0	-	1.7	2.3	1.1
	合計	回答数	162	49	51	75	58	43	438
		飲酒頻度の%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
女性	1合未満	回答数	24	17	37	48	57	60	243
		飲酒頻度の%	35.3	54.8	62.7	68.6	70.4	78.9	63.1
	1～2合未満	回答数	30	14	17	17	17	14	109
		飲酒頻度の%	44.1	45.2	28.8	24.3	21.0	18.4	28.3
	2～3合未満	回答数	10	-	4	5	5	1	25
		飲酒頻度の%	14.7	-	6.8	7.1	6.2	1.3	6.5
	3～4合未満	回答数	2	-	1	-	1	1	5
		飲酒頻度の%	2.9	-	1.7	-	1.2	1.3	1.3
	4～5合未満	回答数	1	-	-	-	1	-	2
		飲酒頻度の%	1.5	-	-	-	1.2	-	0.5
	5合以上	回答数	1	-	-	-	-	-	1
		飲酒頻度の%	1.5	-	-	-	-	-	0.3
	合計	回答数	68	31	59	70	81	76	385
		飲酒頻度の%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

■ =生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている人

(注) 生活習慣病リスクを高める飲酒をしている人とは、

1日あたりの純アルコール摂取量 男性：40g 以上、女性：20g 以上の飲酒量がある人のこと。

『合』換算で下記の範囲が該当する。

男性：「毎日×2合以上」＋「週5～6日×2合以上」＋「週3～4日×3合以上」＋「週1～2日×5合以上」
 ＋「月1～3日×5合以上」

女性：「毎日×1合以上」＋「週5～6日×1合以上」＋「週3～4日×1合以上」＋「週1～2日×3合以上」
 ＋「月1～3日×5合以上」

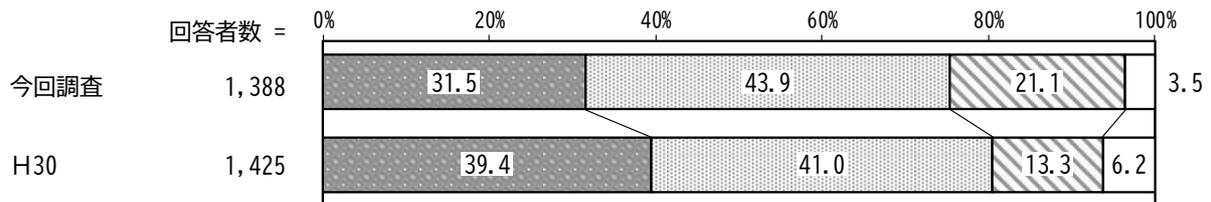
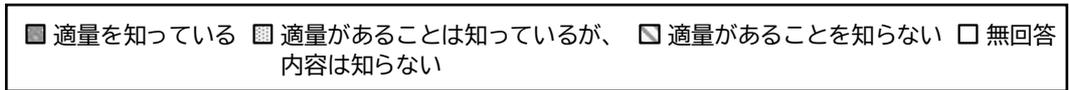
【飲酒量 生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている人の割合】

		リスクを高める 飲酒をしている人 (該当者数)	割合 (%) 該当者数/全回答者数
男性	藤沢市	61	9.9% (61/n=617)
	県 (H29～R1)		18.4%
	国 (R1)		14.9%
女性	藤沢市	80	10.6% (80/n=756)
	県 (H29～R1)		12.2%
	国 (R1)		9.1%

問 69 お酒の適量を知っていますか。

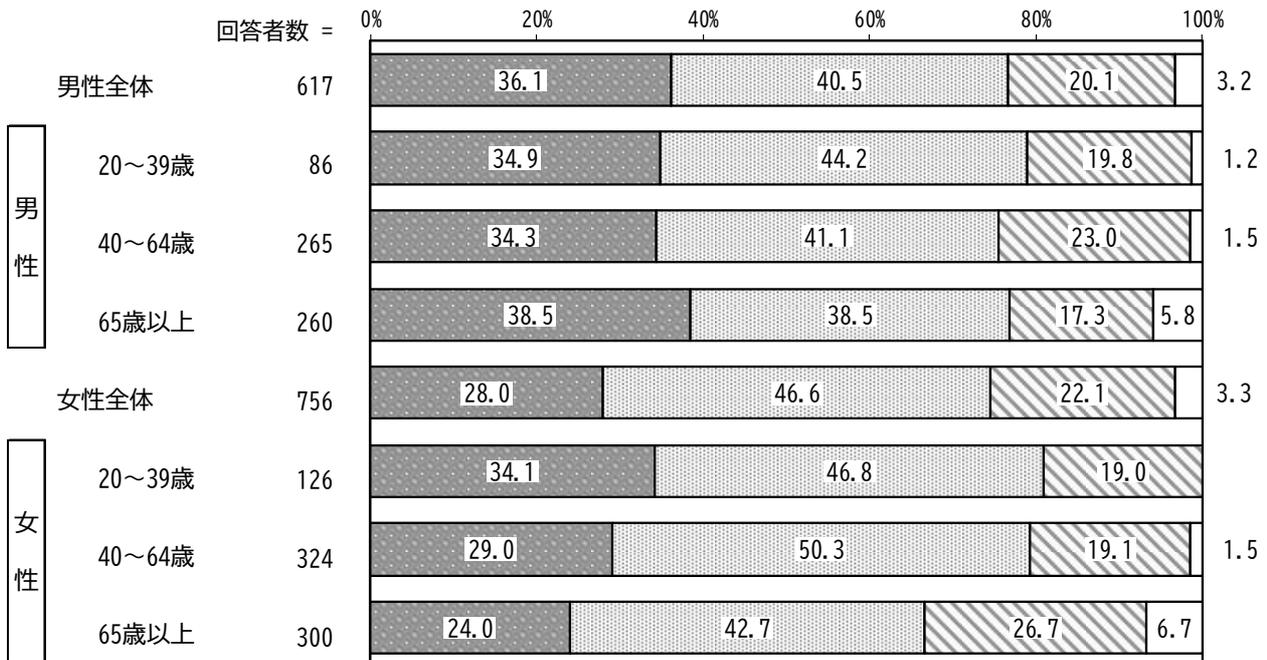
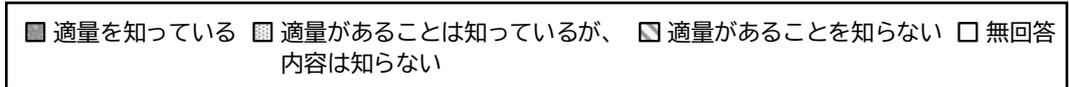
「適量があることは知っているが、内容は知らない」の割合が 43.9%と最も高く、次いで「適量を知っている」の割合が 31.5%、「適量があることを知らない」の割合が 21.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「適量があることを知らない」の割合が増加し、「適量を知っている」の割合が減少しています。



【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、女性で年齢が高くなるにつれ「適量があることを知らない」の割合が、年齢が低くなるにつれ「適量を知っている」の割合が高くなっています。また、女性 40～64 歳で「適量があることは知っているが、内容は知らない」の割合が高くなっています。

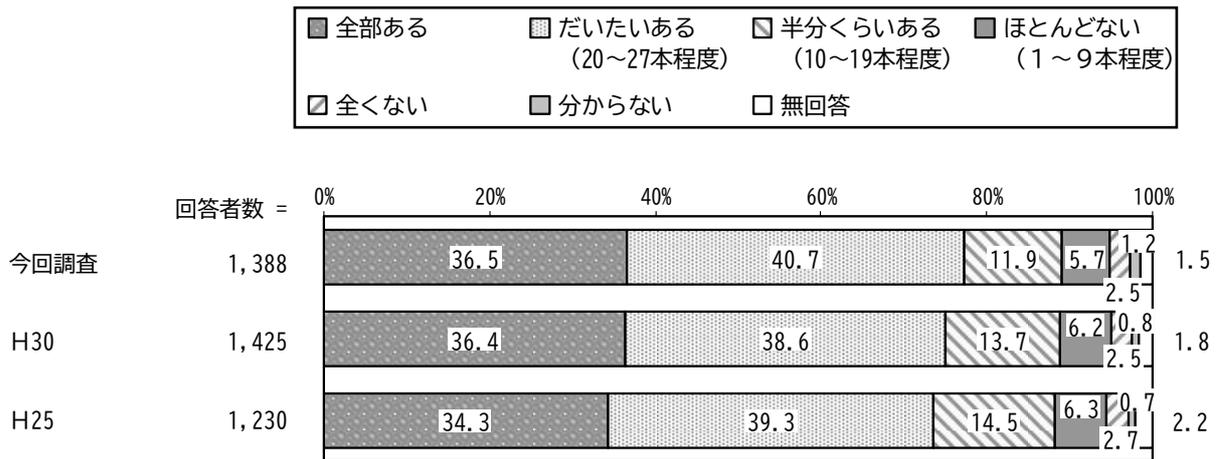


(6) 歯の健康について

○問 70 現在、自分の歯は何本ありますか。
(親知らず、入れ歯、インプラントは含みません。さし歯は含みます)

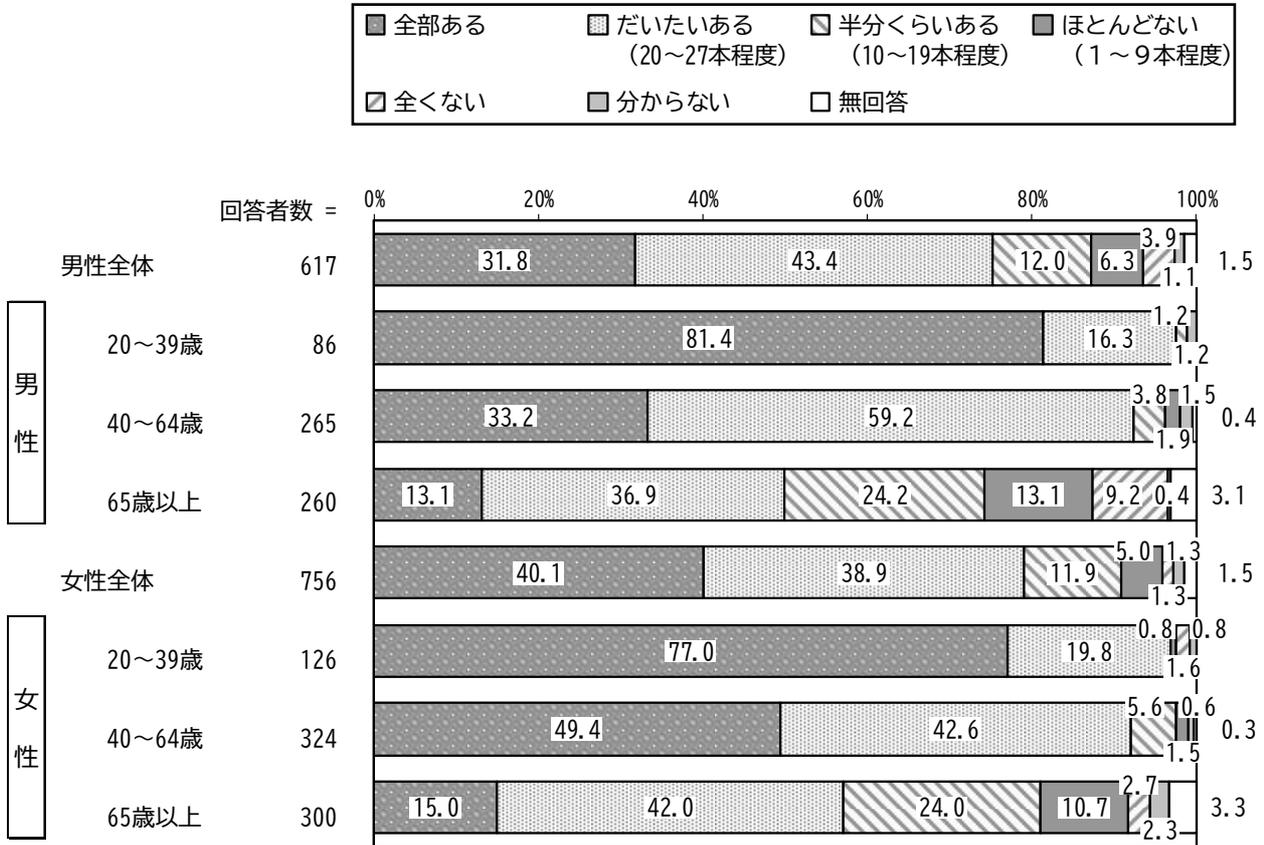
「だいたいある (20~27 本程度)」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「全部ある」の割合が 36.5%、「半分くらいある (10~19 本程度)」の割合が 11.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「半分くらいある (10~19 本程度)」の割合が減少傾向となっています。



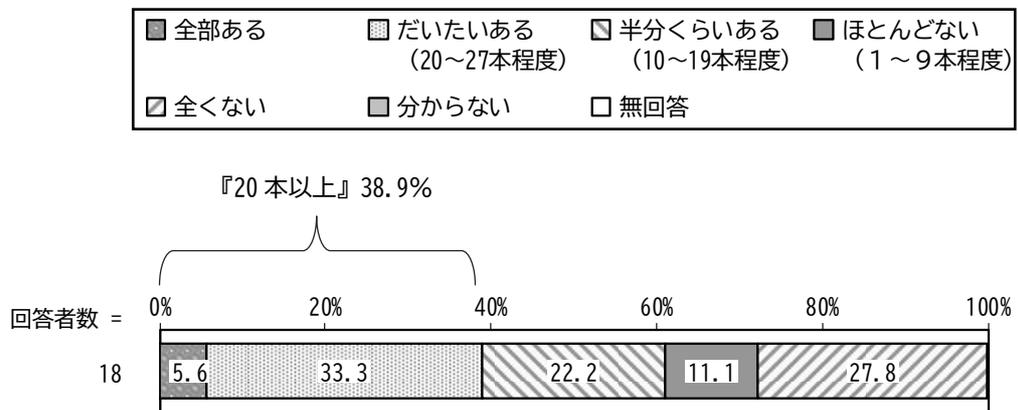
【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が高くなるにつれ「全部ある」の割合が低く、「半分くらいある（10～19本程度）」「ほとんどない（1～9本程度）」の割合が高くなる傾向がみられます。また、男女とも65歳以上で「全くない」の割合が高くなっています。



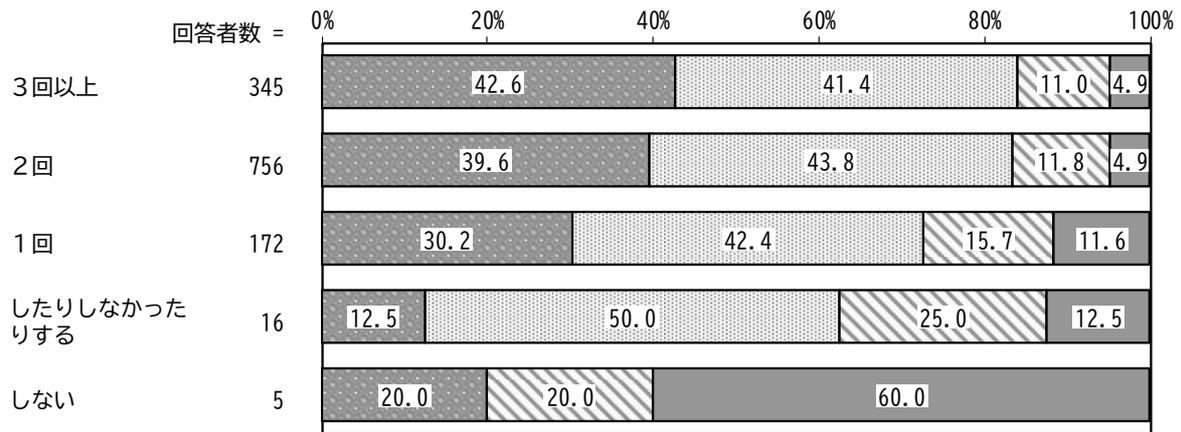
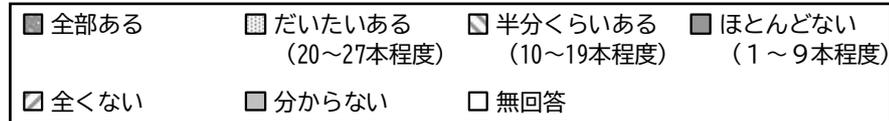
【現在の歯の本数 80歳】

80歳で自分の歯を20本以上有する者の割合は「全部ある」5.6%、「だいたいある」33.3%、合わせて38.9%となっています。



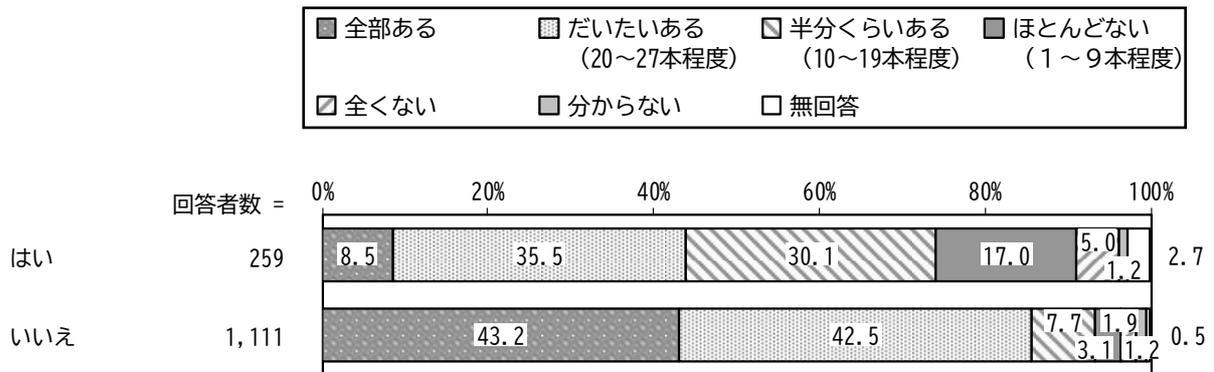
【歯みがきの回数別】

歯みがきの回数別にみると、歯みがきの頻度が高くなるにつれ「全部ある」の割合が、頻度が低くなるにつれ「半分くらいある（10～19本程度）」「ほとんどない（1～9本程度）」の割合が高くなる傾向がみられます。



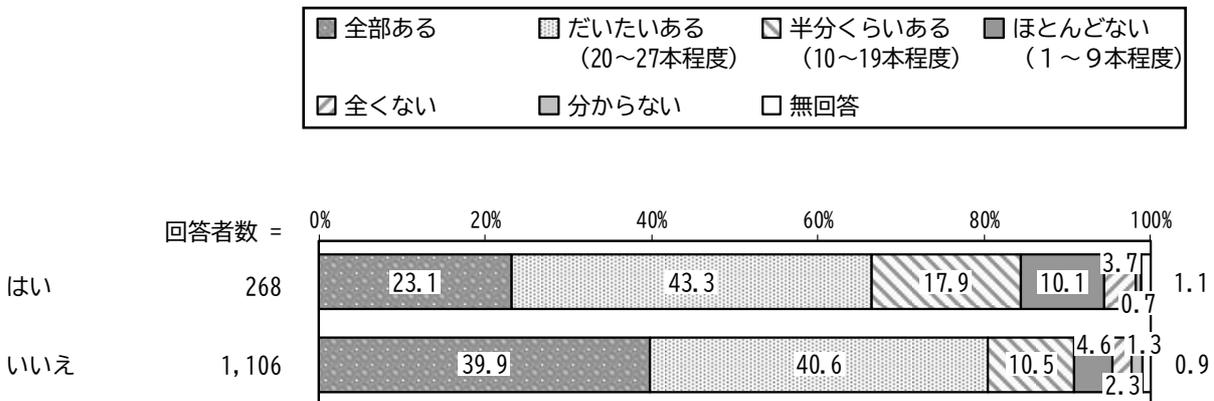
【固いものが食べにくくなったか別】

固いものが食べにくくなったか別にみると、『はい（固いものが食べにくくなった人）』で「全部ある」の割合が低く、「半分くらいある（10～19本程度）」「ほとんどない（1～9本程度）」の割合が高くなっています。



【お茶や汁物等でむせることの有無別】

お茶や汁物等でむせることの有無別にみると、『はい（むせることがある）』と回答した人で「全部ある」の割合が低く、「半分くらいある（10～19本程度）」「ほとんどない（1～9本程度）」の割合が高くなっています。

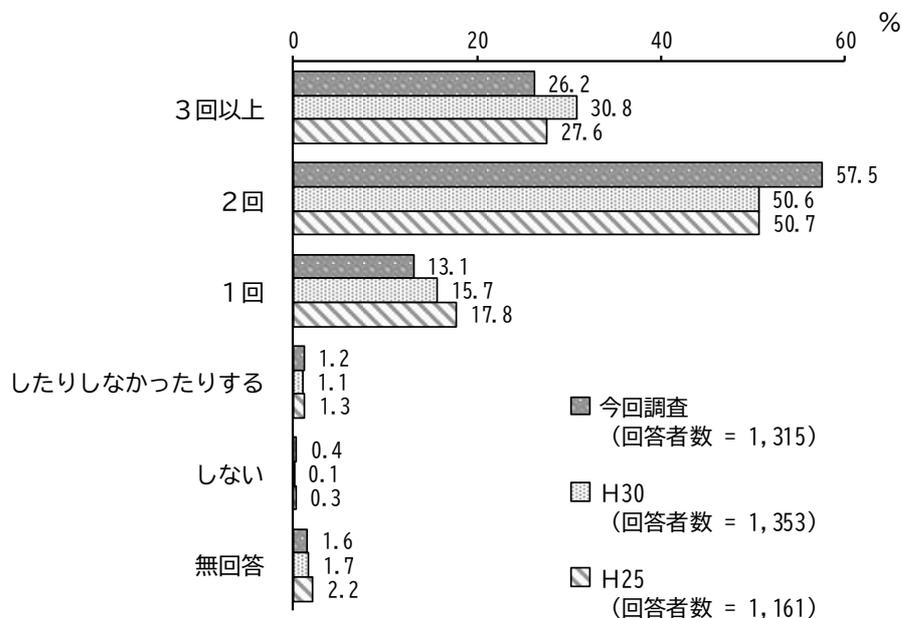


【問 71. 72 は、問 70 で「全部ある」～「ほとんどない（1～9本程度）」に○をつけた方(自分の歯が1本以上ある方)にお聞きします】

問 71 1日に何回、歯をみがきますか。

「2回」の割合が57.5%と最も高く、次いで「3回以上」の割合が26.2%、「1回」の割合が13.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「2回」の割合が増加しています。

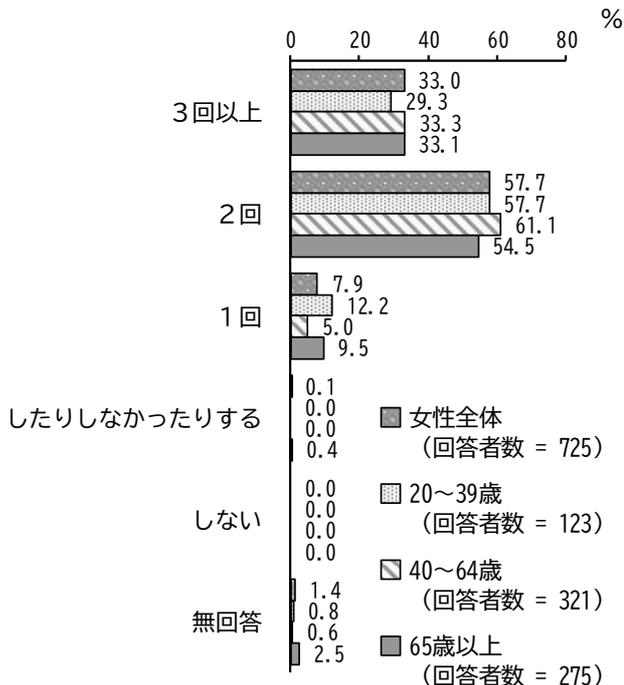
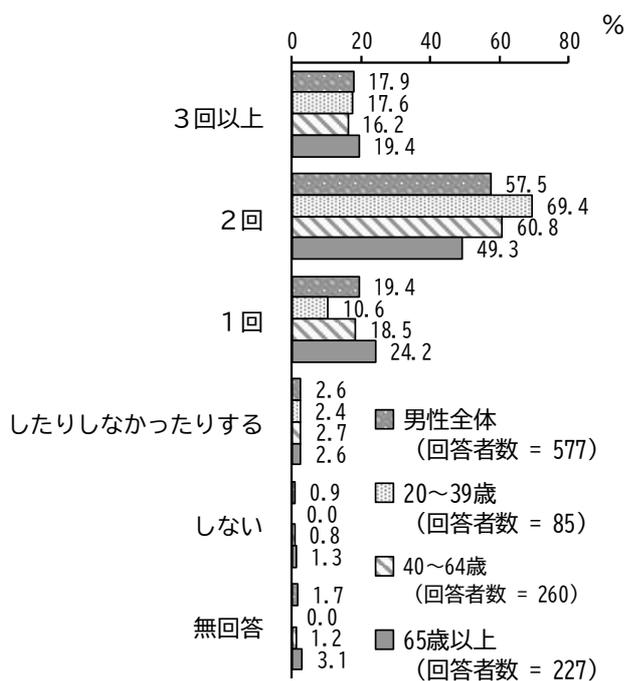


【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男性では年齢が高くなるにつれ「1回」の割合が、年齢が低くなるにつれ「2回」の割合が高くなっています。また、女性の40歳以上で「3回以上」の割合が高くなっています。

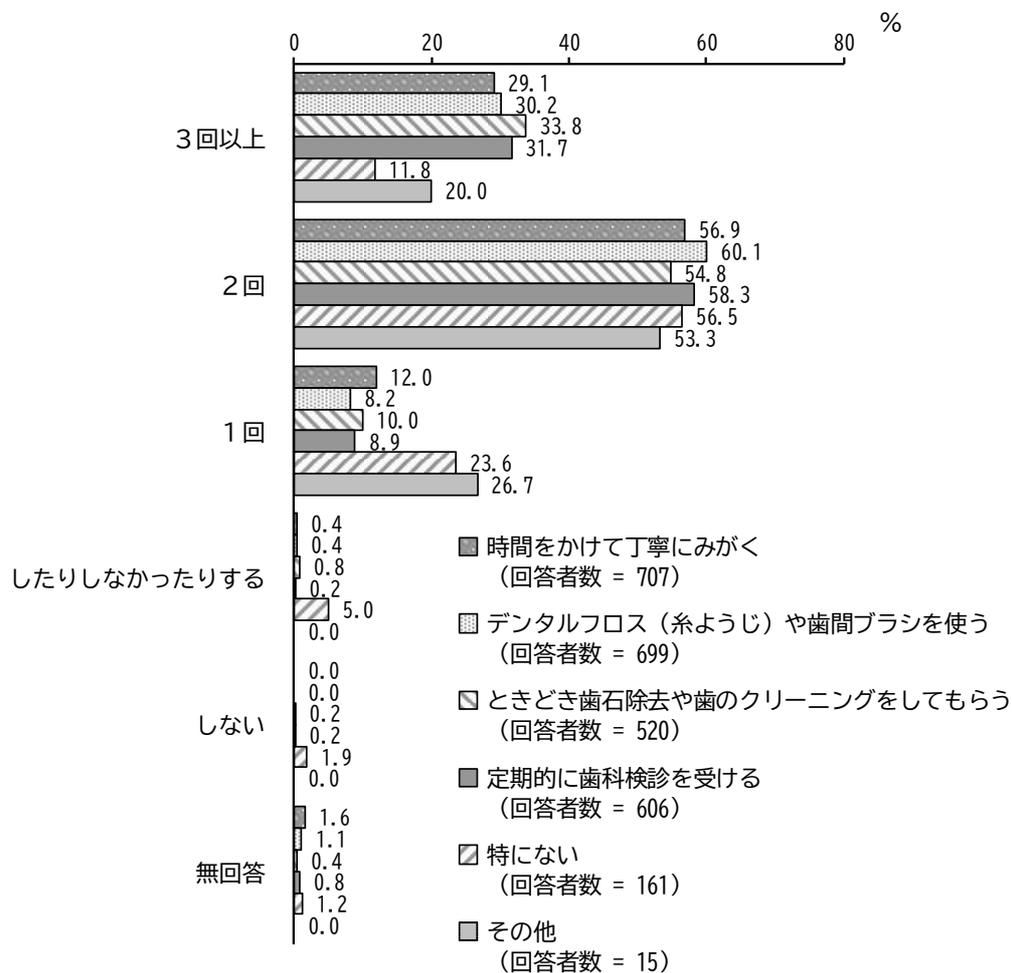
【男性】

【女性】



【歯の健康維持のために心がけていること別】

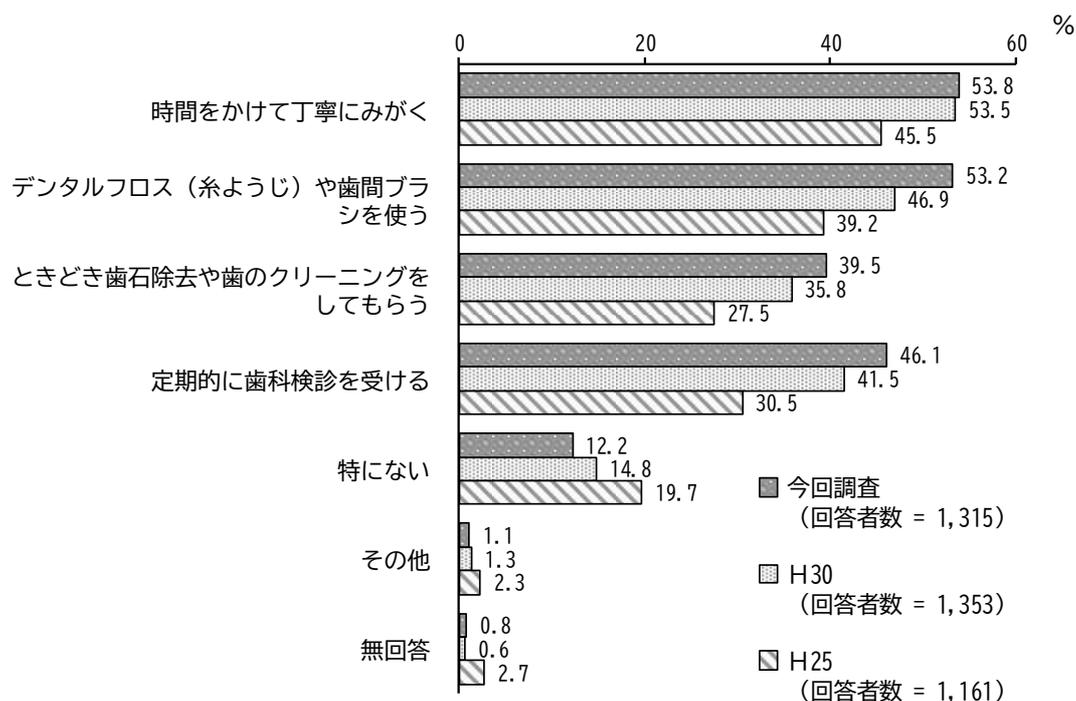
歯の健康維持のために心がけていること別にみると、『ときどき歯石除去や歯のクリーニングをしてもらう』『定期的に歯科検診を受ける』と回答した人で「3回以上」の割合が高くなっています。また、『特にない』と回答した人で「1回」「したりしなかったりする」「しない」の割合が高くなっています。



○問 72 歯の健康維持のために心がけていることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

「時間をかけて丁寧にみがく」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシを使う」の割合が 53.2%、「定期的に歯科検診を受ける」の割合が 46.1%となっています。

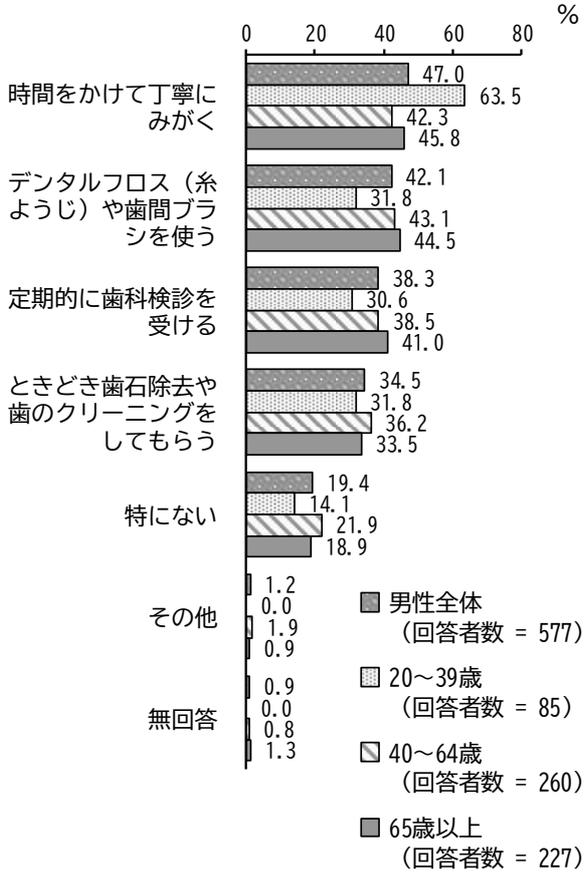
平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較すると、「特にない」を除くすべての項目の割合が増加傾向となっています。



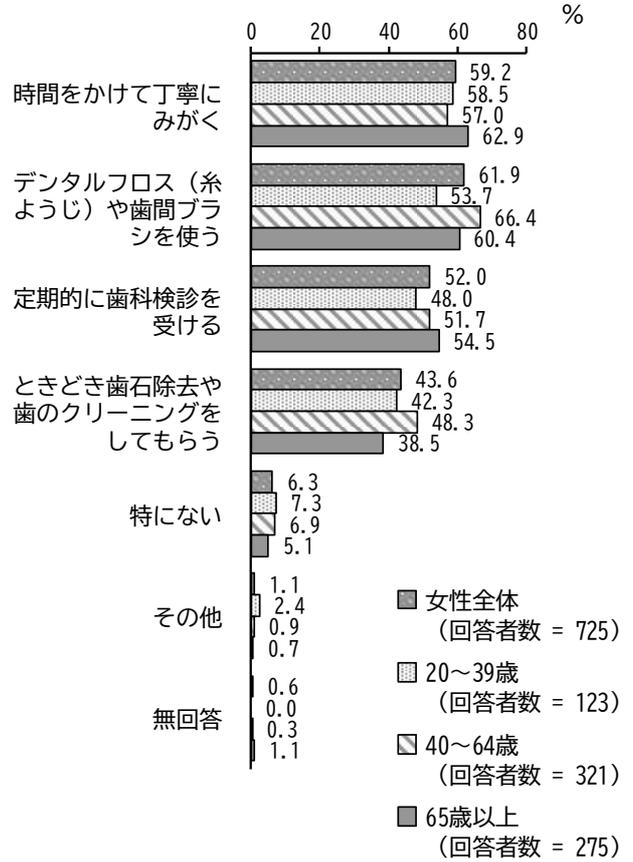
【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、女性 65 歳以上で「時間をかけて丁寧にみがく」の割合が、女性 40～64 歳で「デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシを使う」の割合が高くなっています。また、男性の 40 歳以上で「特にない」の割合が高くなっています。

【男性】

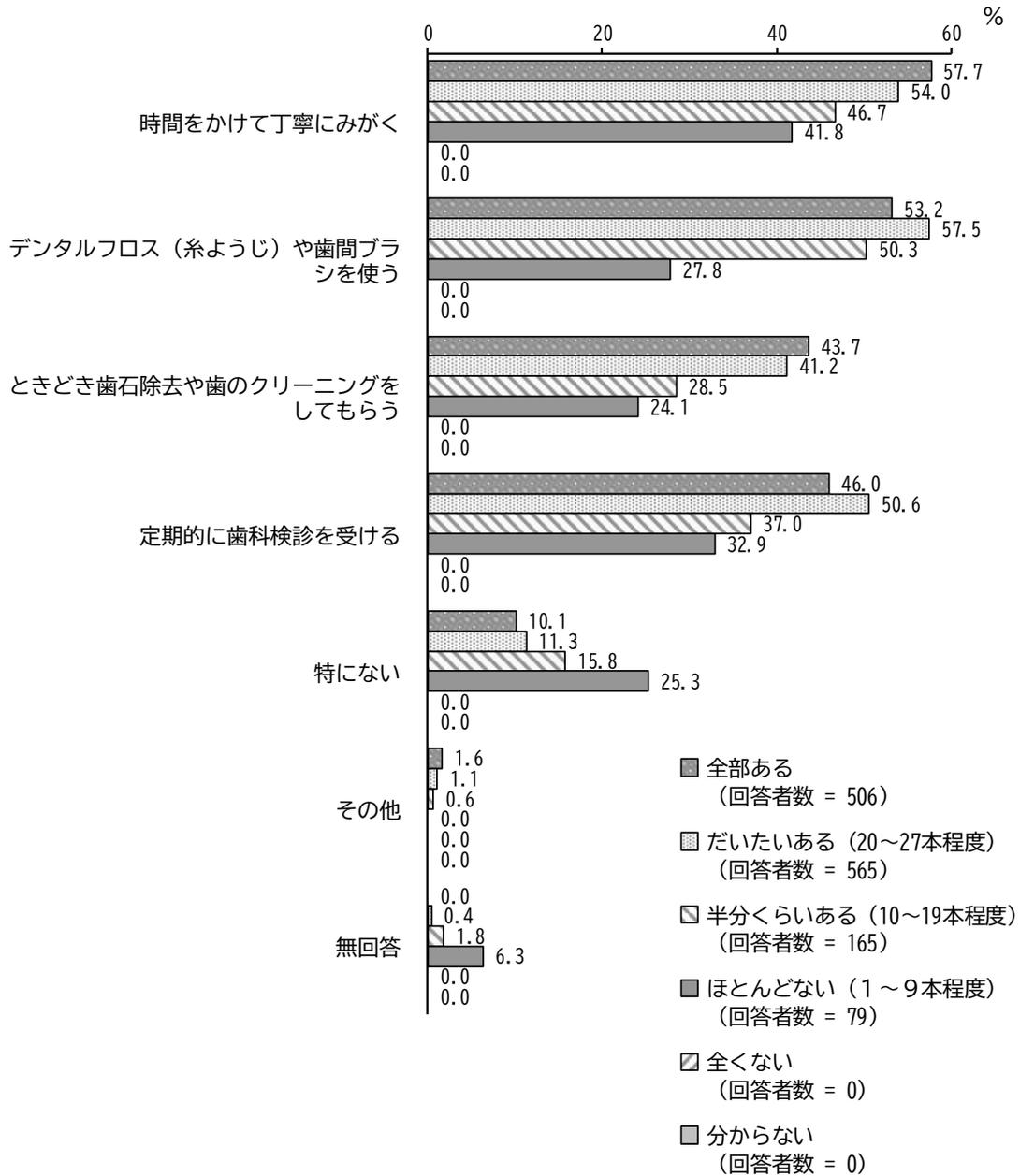


【女性】



【現在の歯の本数別】

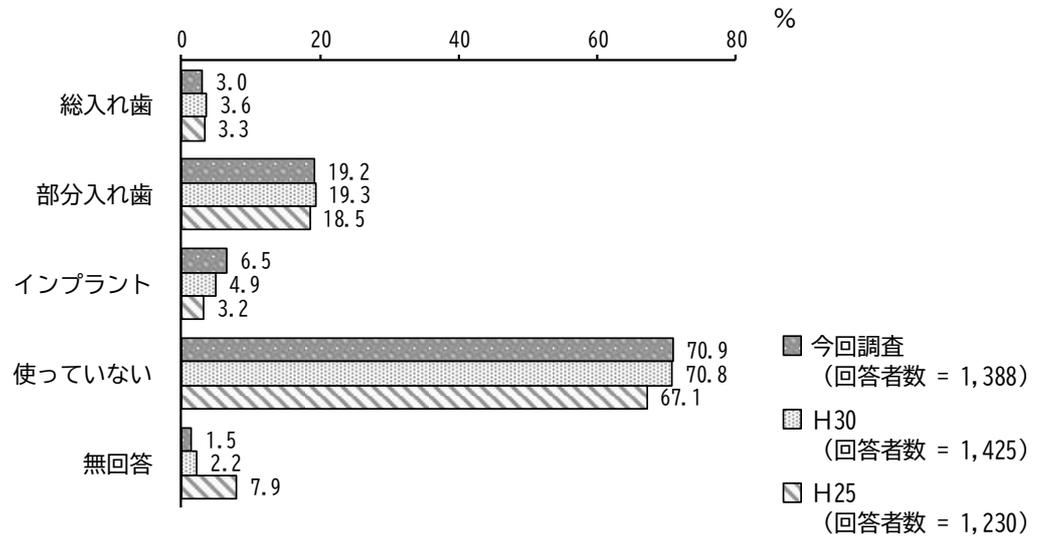
現在の歯の本数別にみると、歯の本数が多くなるにつれ「時間をかけて丁寧にみがく」「ときどき歯石除去や歯のクリーニングをしてもらう」の割合が高くなる傾向がみられます。また、歯の本数が『ほとんどない（1～9本程度）』人で「特にない」の割合が高くなっています。



問 73 あなたは現在、入れ歯・インプラントを使っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「使っていない」の割合が70.9%と最も高く、次いで「部分入れ歯」の割合が19.2%となっています。

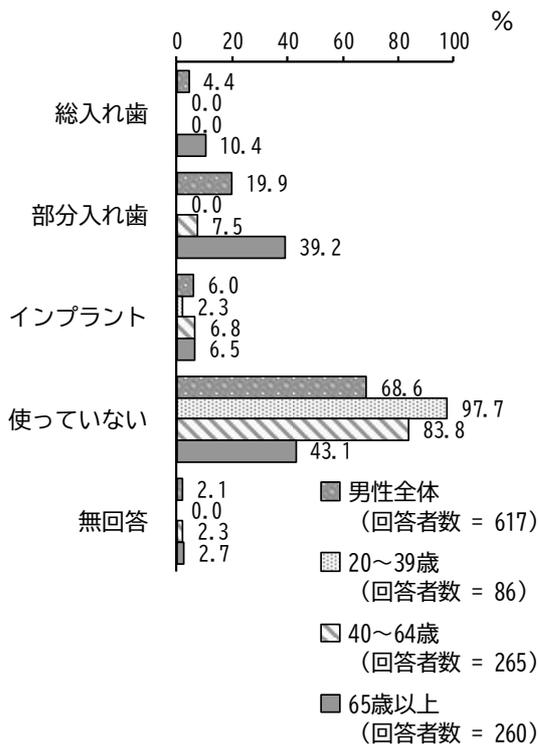
平成25年度調査、平成30年度調査と比較すると、「インプラント」の割合が増加傾向となっています。



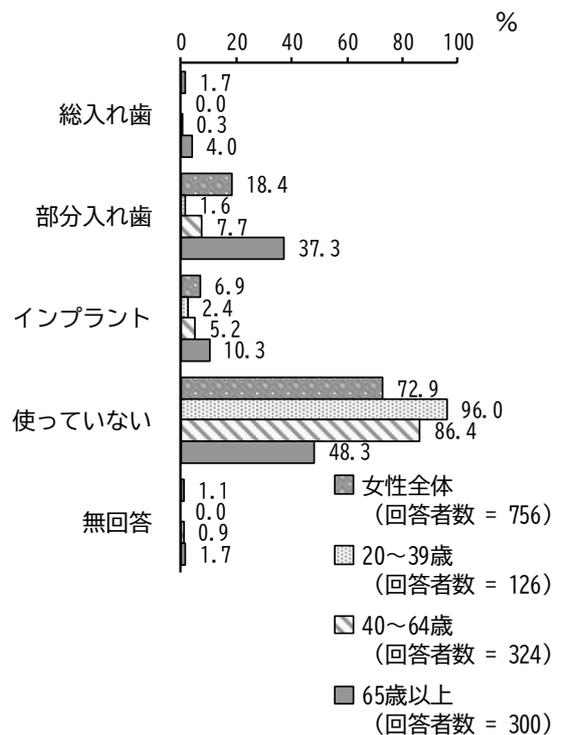
【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも65歳以上で「部分入れ歯」の割合が高く、約4割となっています。また、男女ともに年齢が低くなるにつれ「使っていない」の割合が高くなる傾向がみられます。

【男性】



【女性】

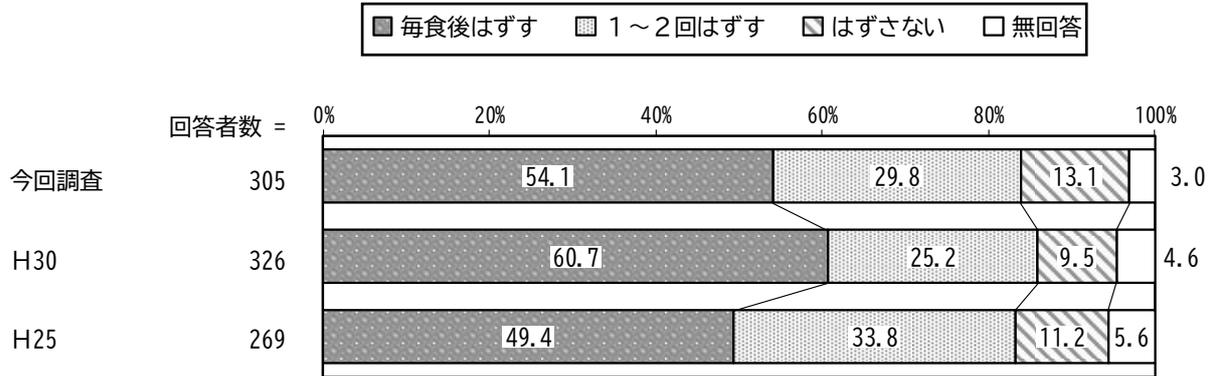


【問 73 で「総入れ歯」または「部分入れ歯」に○をつけた方（入れ歯を使っている方）にお聞きします】

問 74 食後の入れ歯の手入れのとき、入れ歯をはずしますか。

「毎食後はずす」の割合が 54.1%と最も高く、次いで「1～2回はずす」の割合が 29.8%、「はずさない」の割合が 13.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「毎食後はずす」の割合が減少しています。

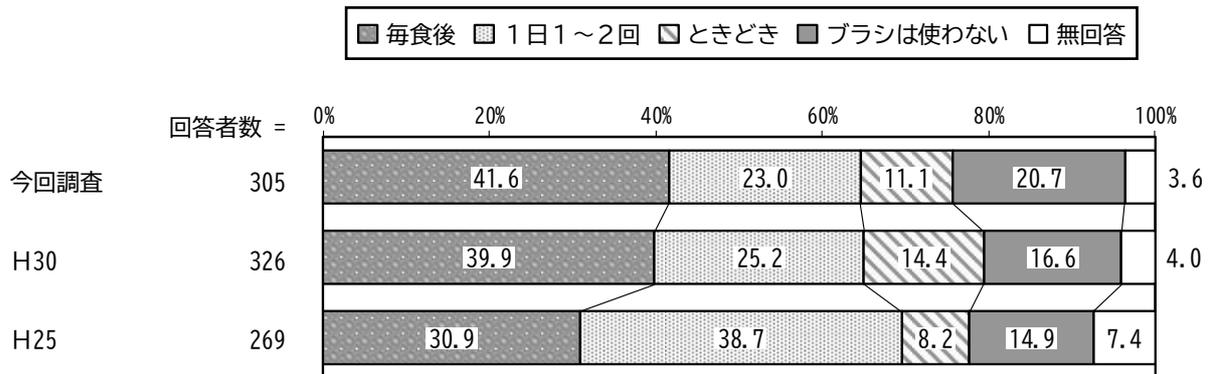


【問 73 で「総入れ歯」または「部分入れ歯」に○をつけた方（入れ歯を使っている方）にお聞きします】

問 75 入れ歯をブラシで洗っていますか。

「毎食後」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「1日1～2回」の割合が 23.0%、「ブラシは使わない」の割合が 20.7%となっています。

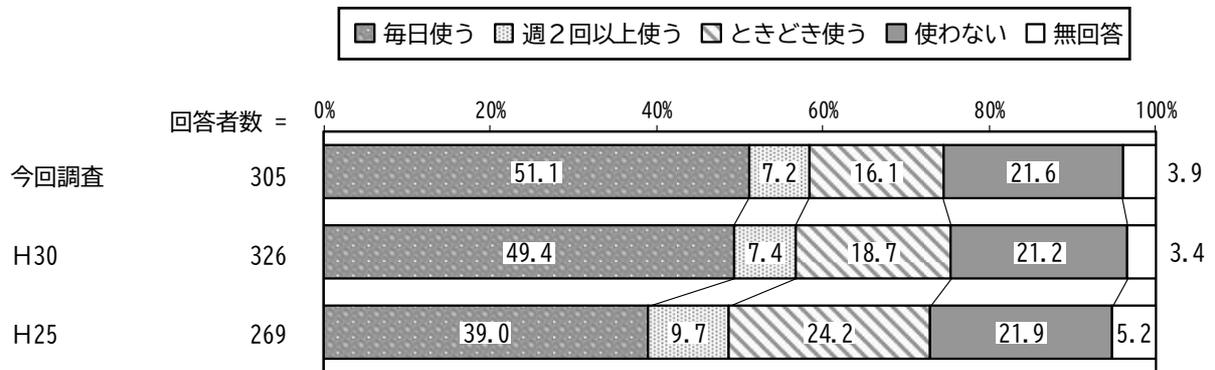
平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較すると、「毎食後」「ブラシは使わない」の割合が増加し、「1日1～2回」の割合が減少する傾向がみられます。



【問 73 で「総入れ歯」または「部分入れ歯」に○をつけた方（入れ歯を使っている方）にお聞きします】

問 76 入れ歯洗浄剤を使っていますか。

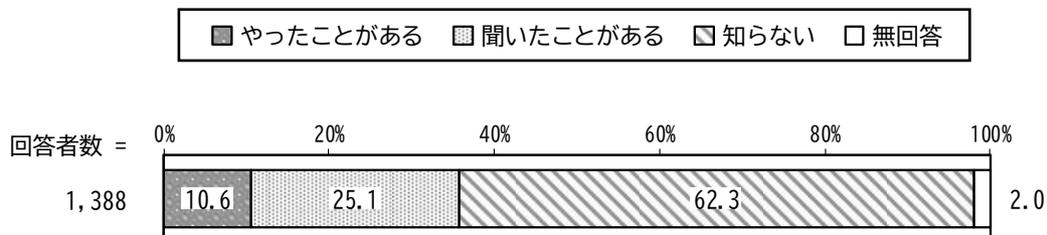
「毎日使う」の割合が 51.1%と最も高く、次いで「使わない」の割合が 21.6%、「ときどき使う」の割合が 16.1%となっています。



問 77 次のことを行ったり、聞いたことがありますか。
 (それぞれあてはまるもの1つに○)

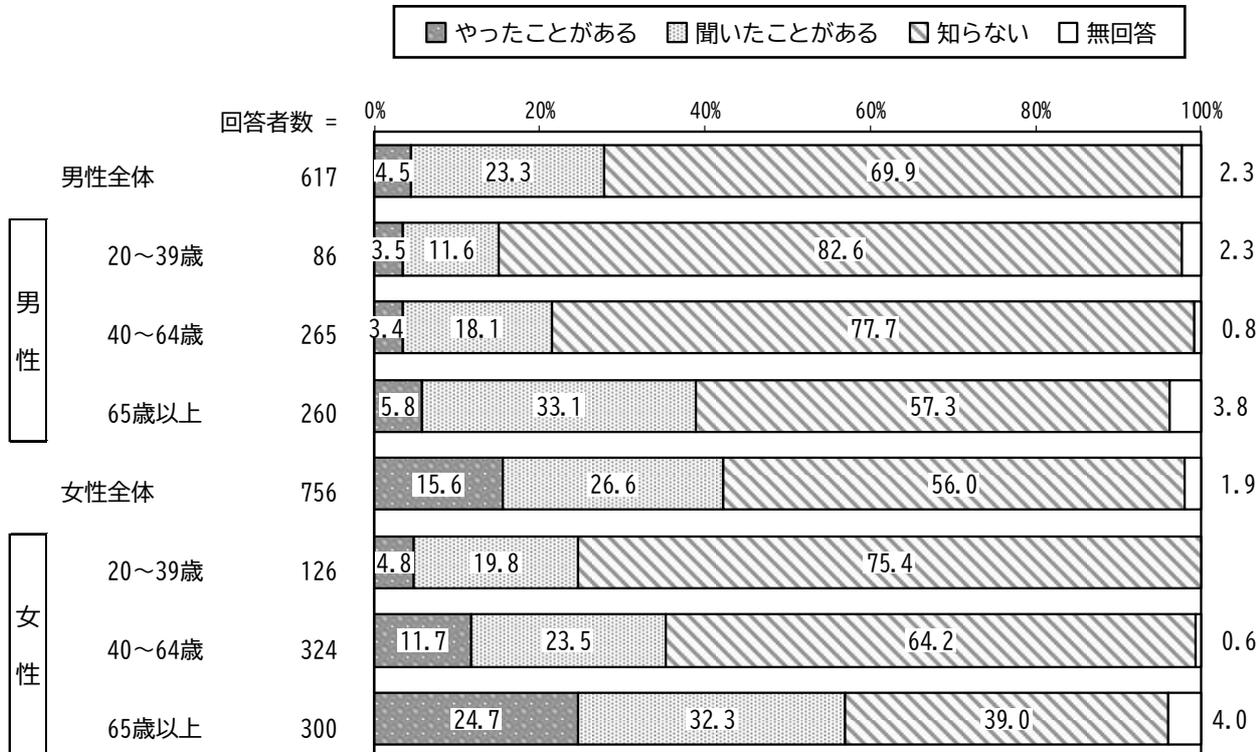
【お口の健口（けんこう）体操】

「知らない」の割合が62.3%と最も高く、次いで「聞いたことがある」の割合が25.1%、「やったことがある」の割合が10.6%となっています。



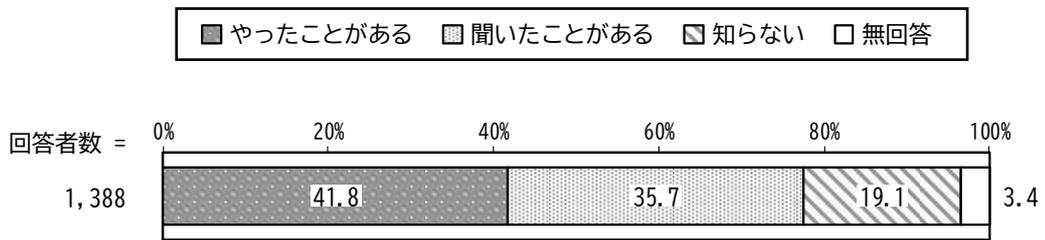
【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が高くなるにつれ「聞いたことがある」の割合が、年齢が低くなるにつれ「知らない」の割合が高くなる傾向がみられます。また、女性65歳以上で「やったことがある」の割合が高くなっています。



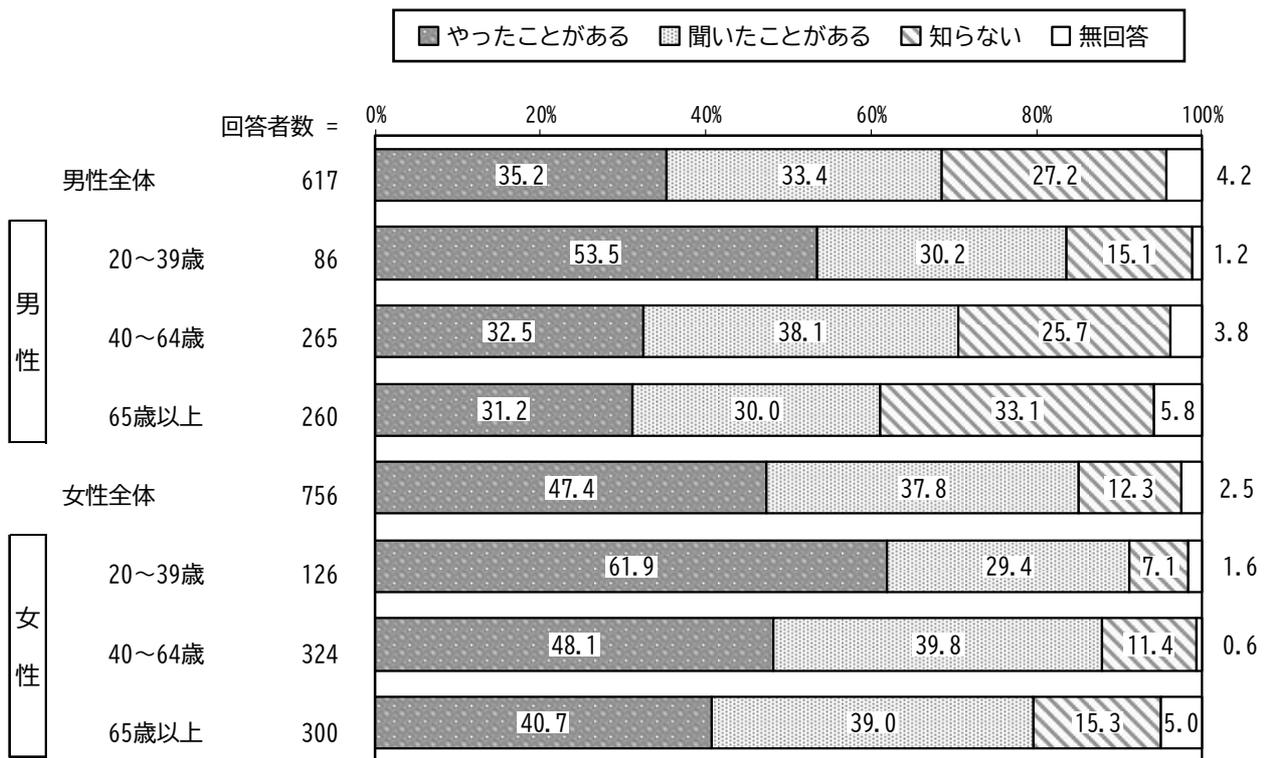
【舌みがき】

「やったことがある」の割合が41.8%と最も高く、次いで「聞いたことがある」の割合が35.7%、「知らない」の割合が19.1%となっています。



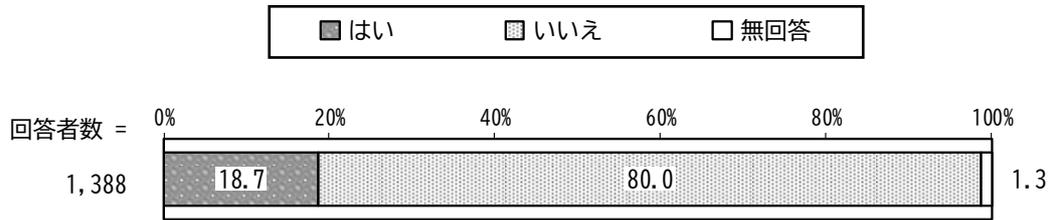
【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が低くなるにつれ「やったことがある」の割合が高くなる傾向がみられ、特に女性 20～39 歳で約6割となっています。また、男女とも年齢が高くなるにつれ「知らない」の割合が高くなる傾向がみられ、特に男性 65 歳以上で約3割となっています。



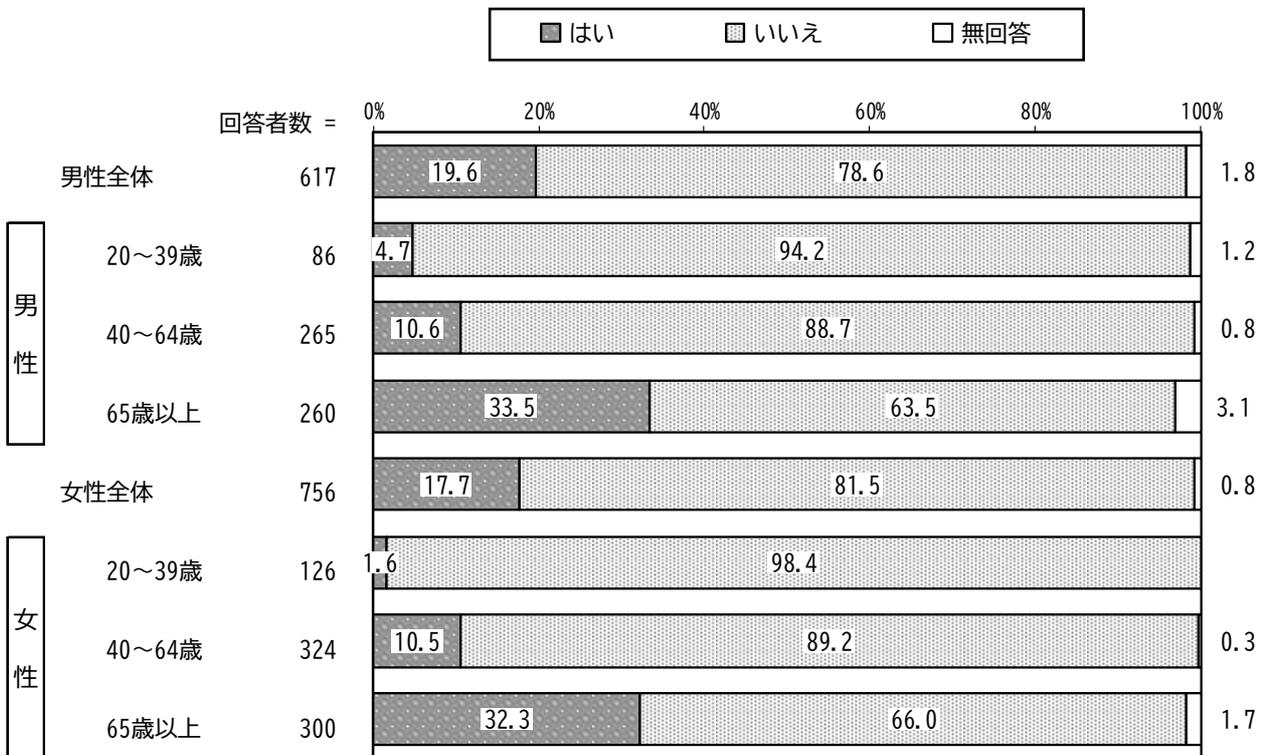
問 78 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

「はい」の割合が18.7%、「いいえ」の割合が80.0%となっています。



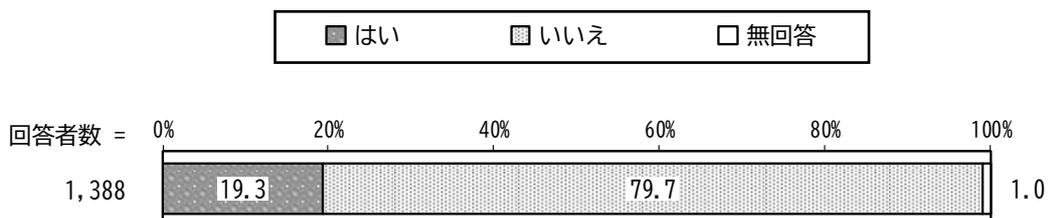
【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が高くなるにつれ「はい」の割合が高くなる傾向がみられ、男女とも65歳以上で3割を超えています。



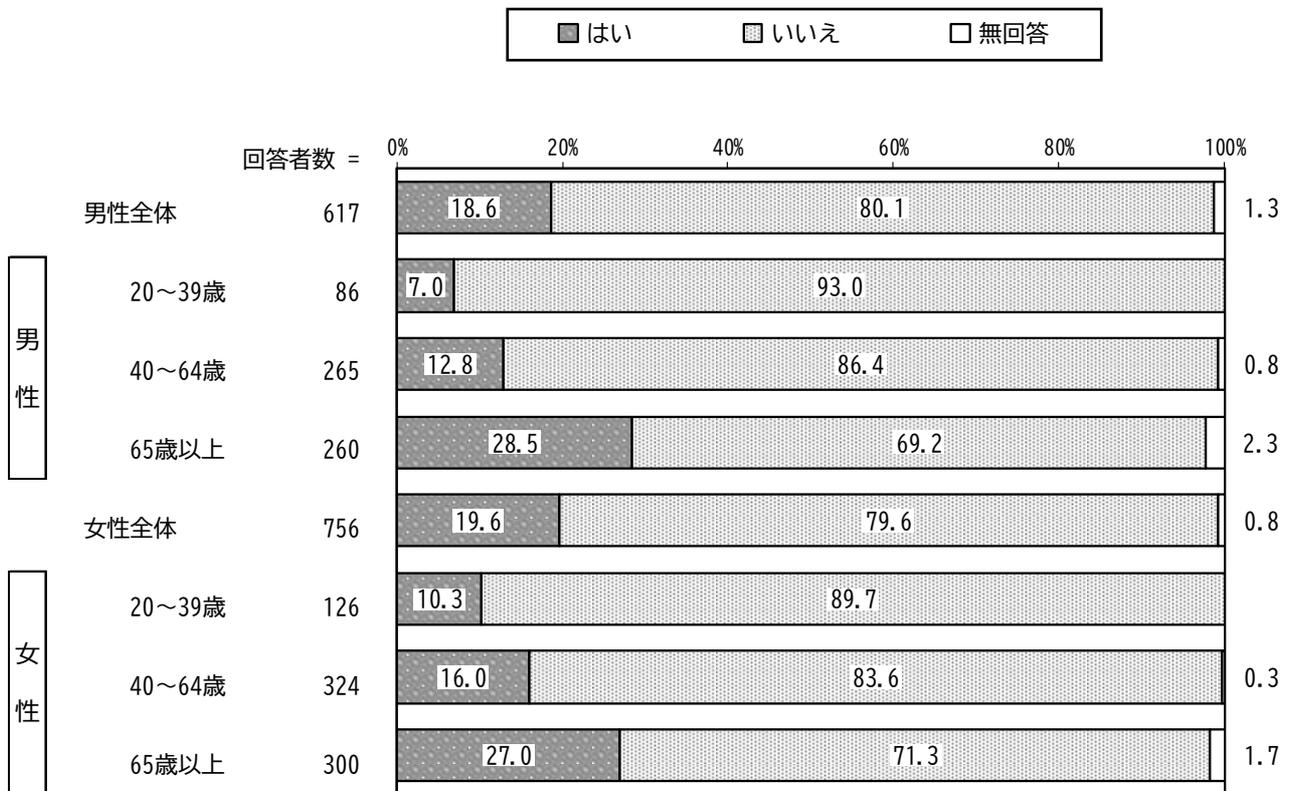
問 79 お茶や汁物等でむせることがありますか。

「はい」の割合が19.3%、「いいえ」の割合が79.7%となっています。



【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が高くなるにつれ「はい」の割合が高くなる傾向がみられ、65歳以上で約3割となっています。

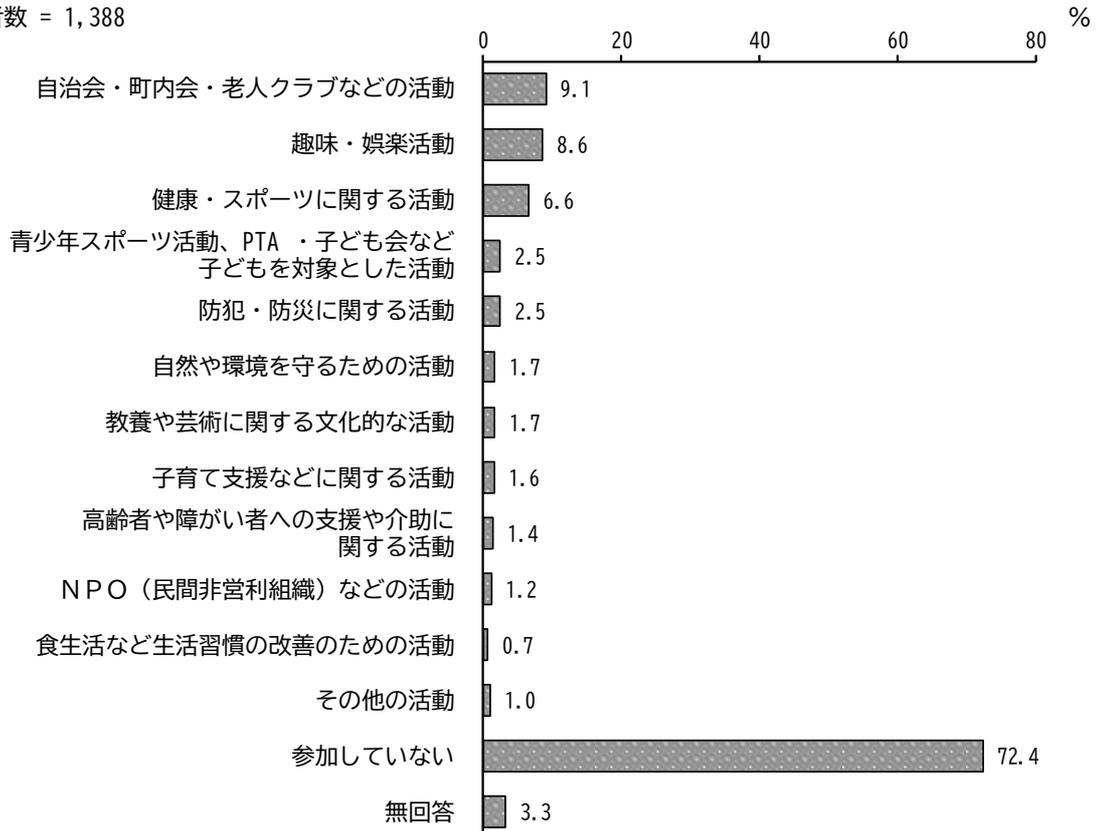


(7) 地域での活動やかかわりについて

問 80 あなたの地域におけるボランティア活動や趣味のグループの参加状況について、お聞きします。参加している場合はどのような活動内容ですか。
(あてはまるものすべてに○、ただし、参加していない場合は「参加していない」をお選びください。)

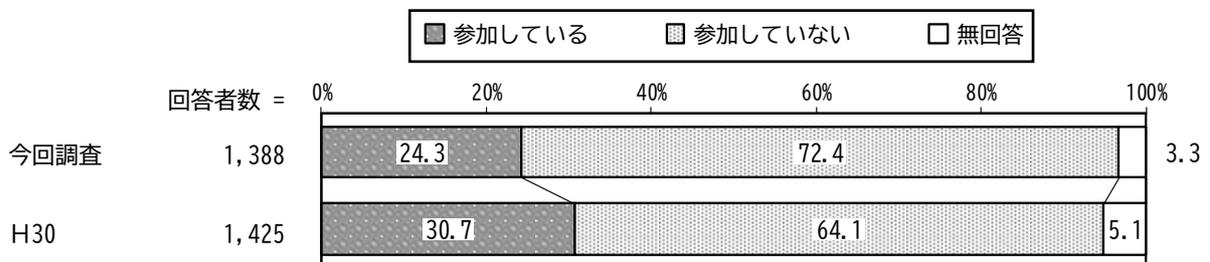
「参加していない」の割合が72.4%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,388

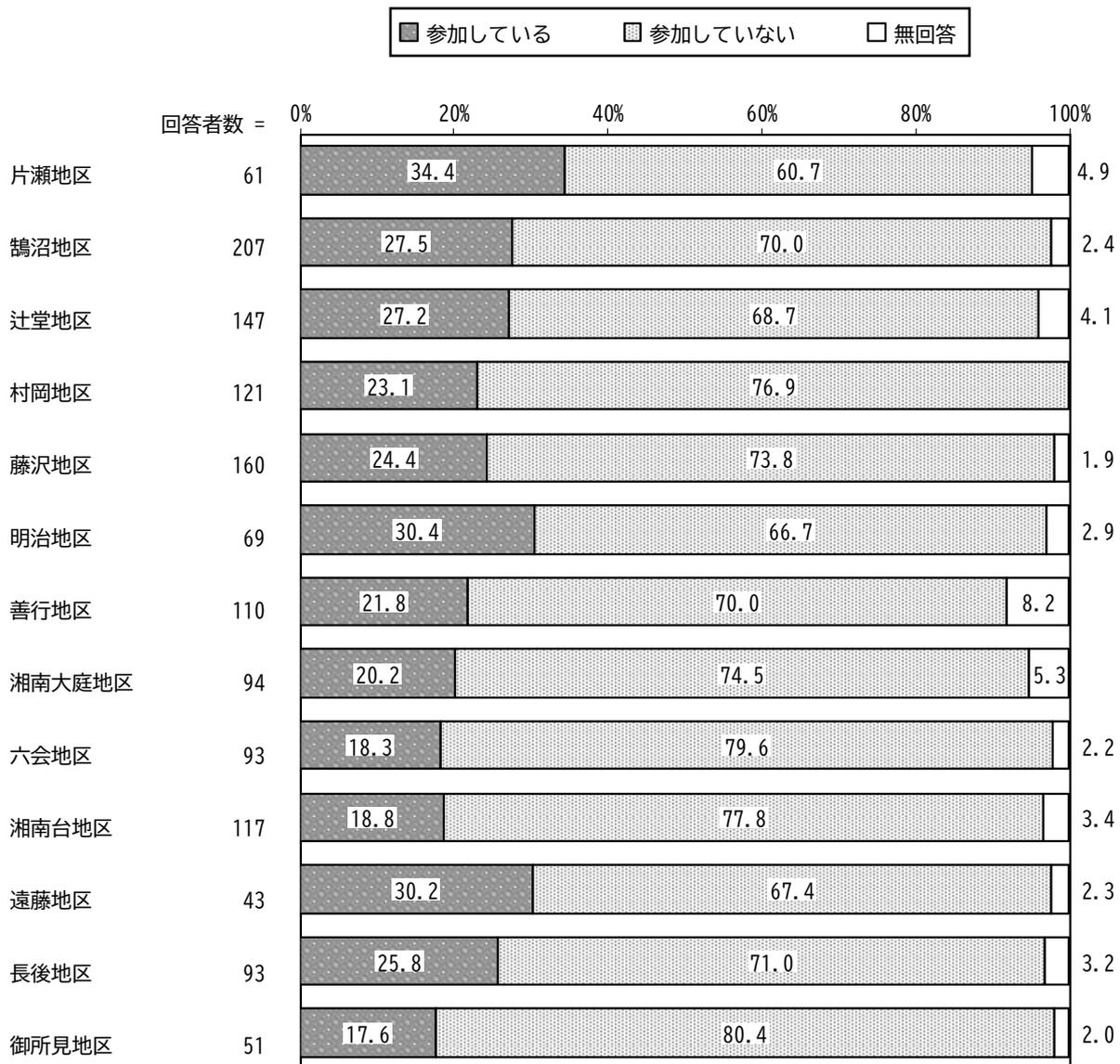


【経年比較】

平成30年度調査と比較すると、「参加していない」の割合が増加しています。



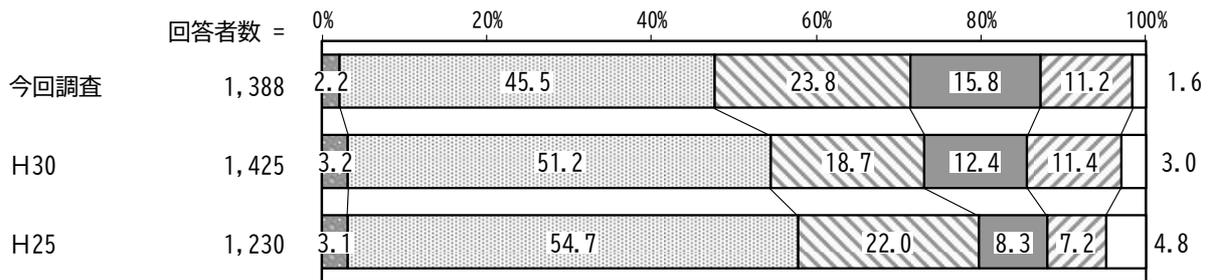
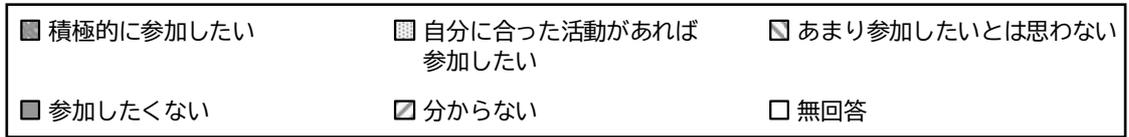
【地区別】



問 81 今後、地域での活動に参加したいと思いますか。

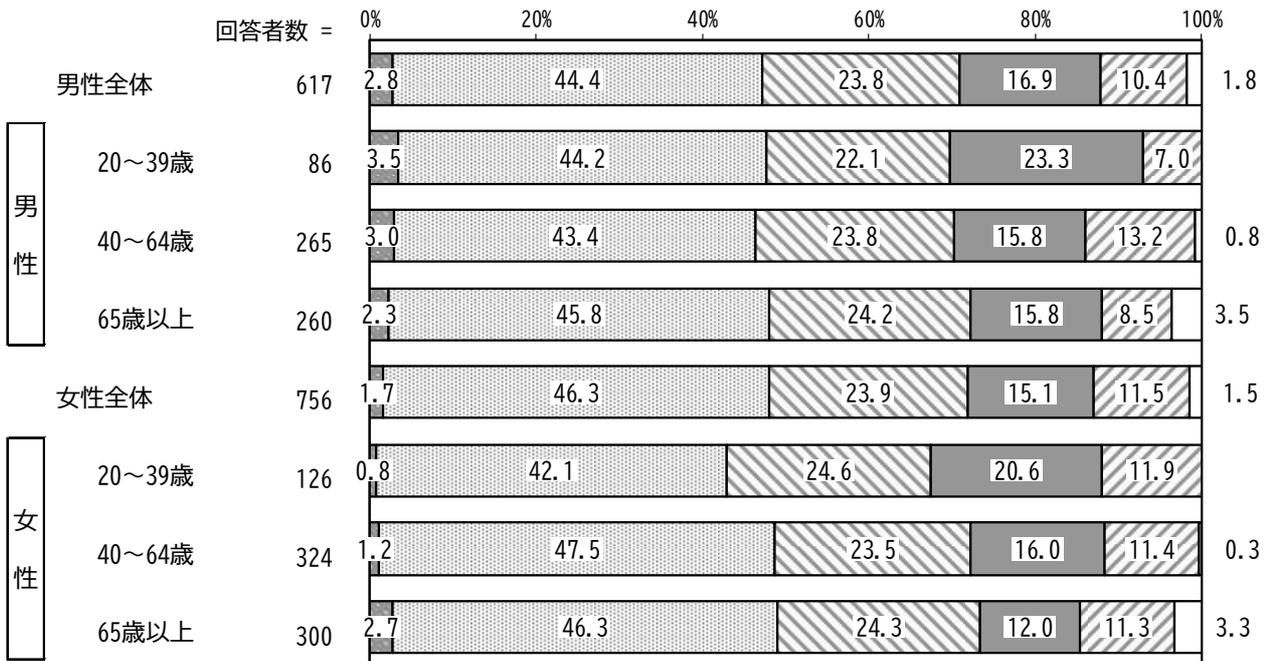
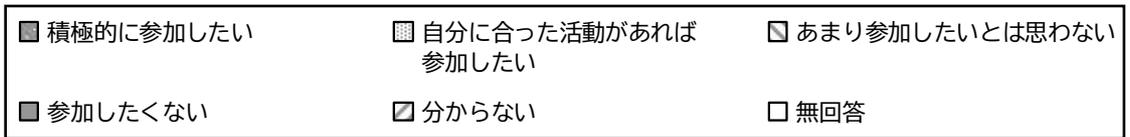
「自分に合った活動があれば参加したい」の割合が45.5%と最も高く、次いで「あまり参加したいとは思わない」との割合が23.8%、「参加したくない」の割合が15.8%となっています。

平成25年度調査、平成30年度調査と比較すると、「積極的に参加したい」と「自分に合った活動があれば参加したい」をあわせた“参加したい”の割合が減少傾向となっています。



【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が低くなるにつれ「参加したくない」の割合が高くなる傾向がみられ、20～39歳で約2割となっています。

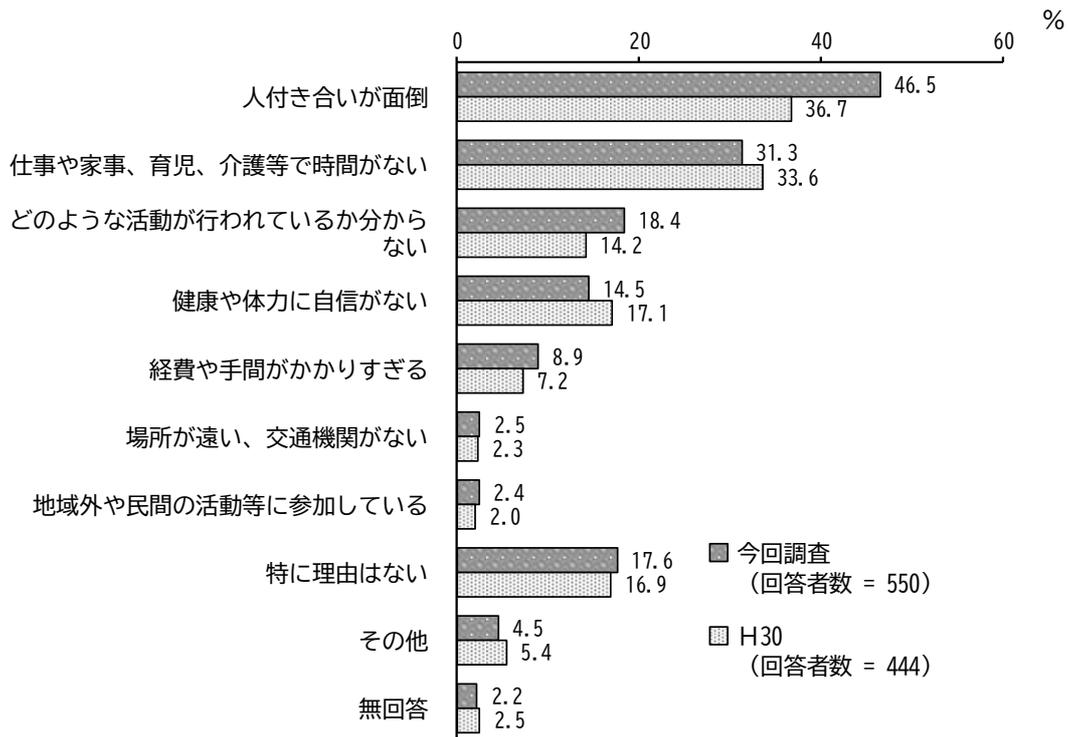


【問 81 で「あまり参加したいとは思わない」または「参加したくない」に○をつけた方にお聞きします】

問 82 あまり参加したいとは思わない、もしくは参加したくない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

「人付き合いが面倒」の割合が 46.5%と最も高く、次いで「仕事や家事、育児、介護等で時間がない」の割合が 31.3%、「どのような活動が行われているか分からない」の割合が 18.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「人付き合いが面倒」の割合が増加しています。

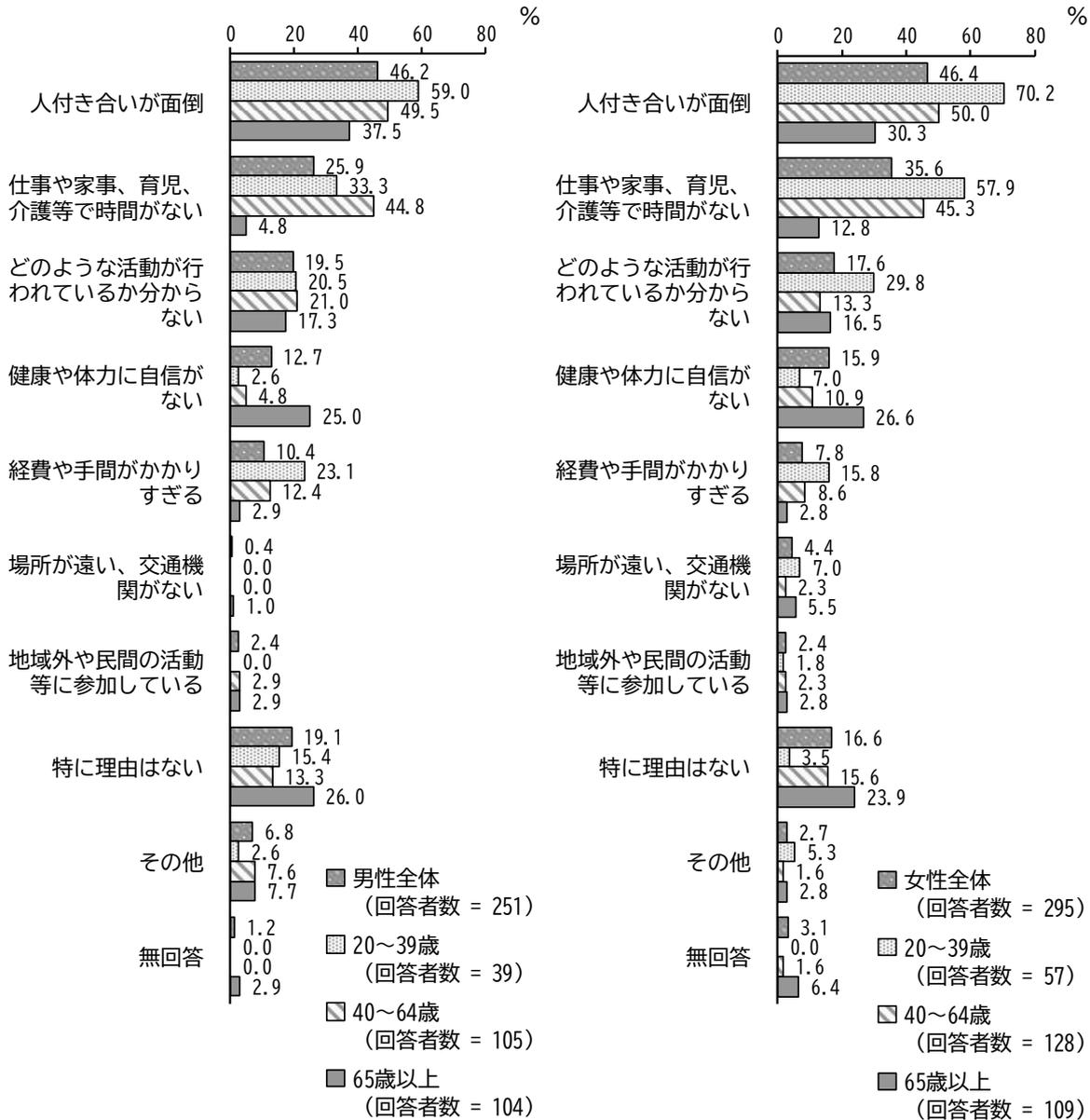


【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が低くなるにつれ「人付き合いが面倒」「経費や手間がかかりすぎる」の割合が、年齢が高くなるにつれ「健康や体力に自信がない」の割合が高くなる傾向がみられます。また、男性 20～39 歳で「経費や手間がかかりすぎる」の割合が、女性 20～39 歳で「どのような活動が行われているか分からない」の割合が高くなっています。

【男性】

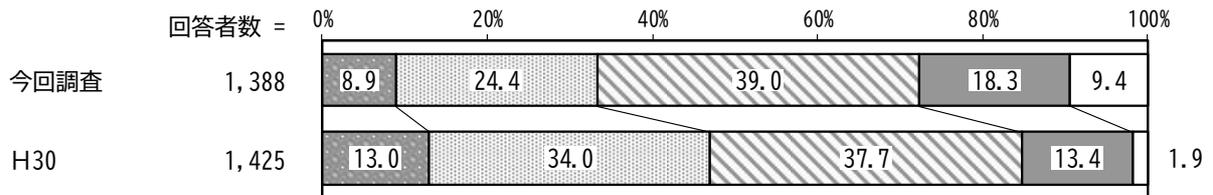
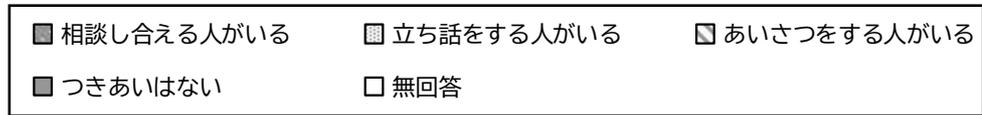
【女性】



問 83 あなたは、地域の人との程度かかわりを持っていますか。

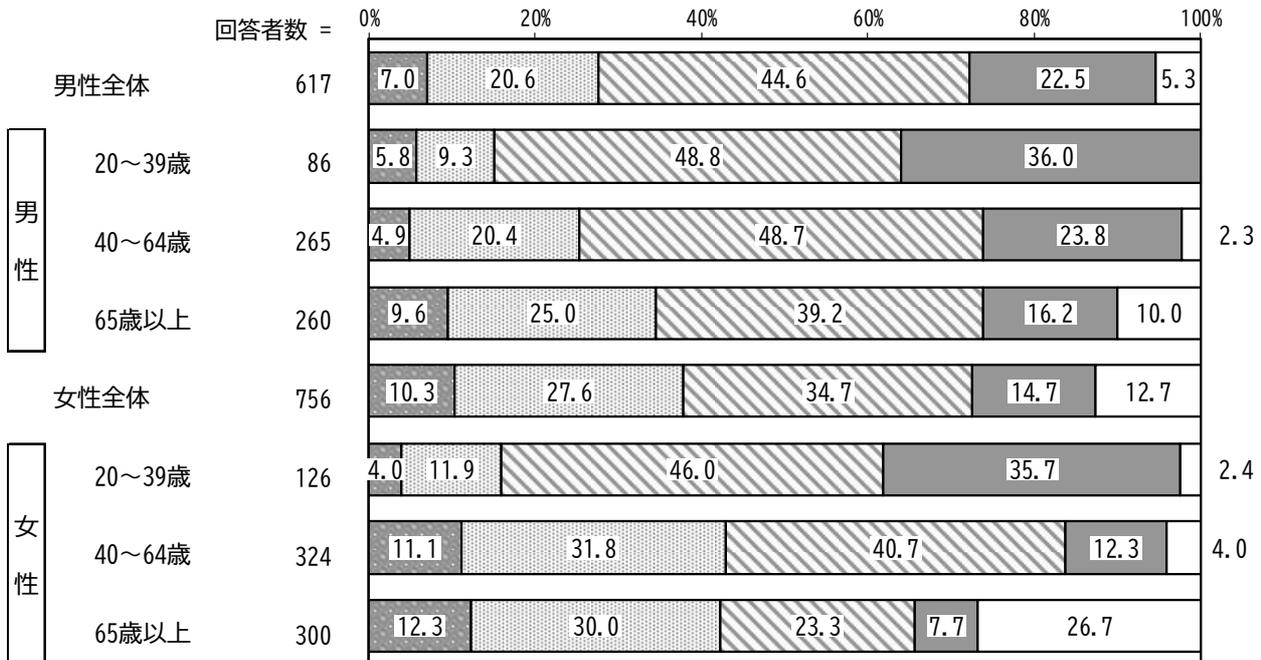
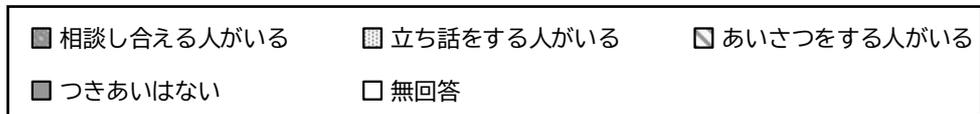
「あいさつをする人がいる」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「立ち話をする人がいる」の割合が 24.4%、「つきあいはない」の割合が 18.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「相談し合える人がいる」の割合が減少し、「あいさつをする人がいる」「つきあいはない」の割合が増加しています。

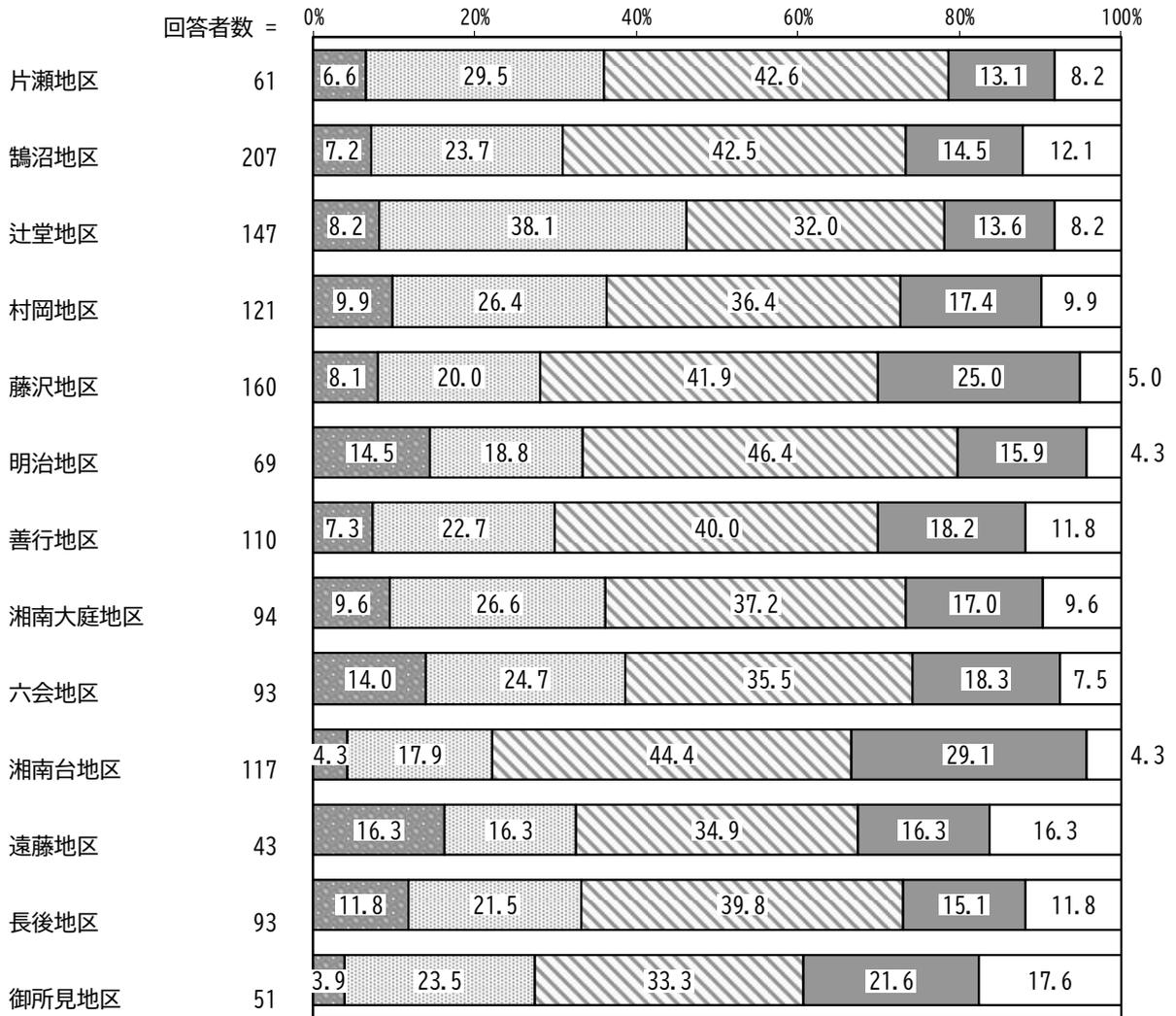
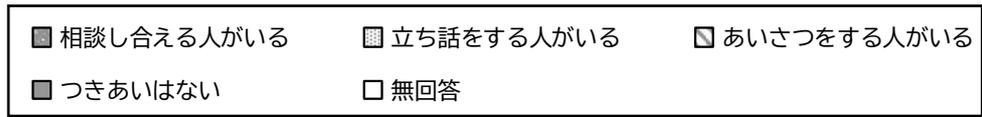


【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、女性で年齢が高くなるにつれ「相談し合える人がいる」の割合が、男性で年齢が高くなるにつれ「立ち話をする人がいる」の割合が高くなる傾向がみられます。また、男女とも年齢が低くなるにつれ「つきあいはない」の割合が高くなる傾向がみられます。



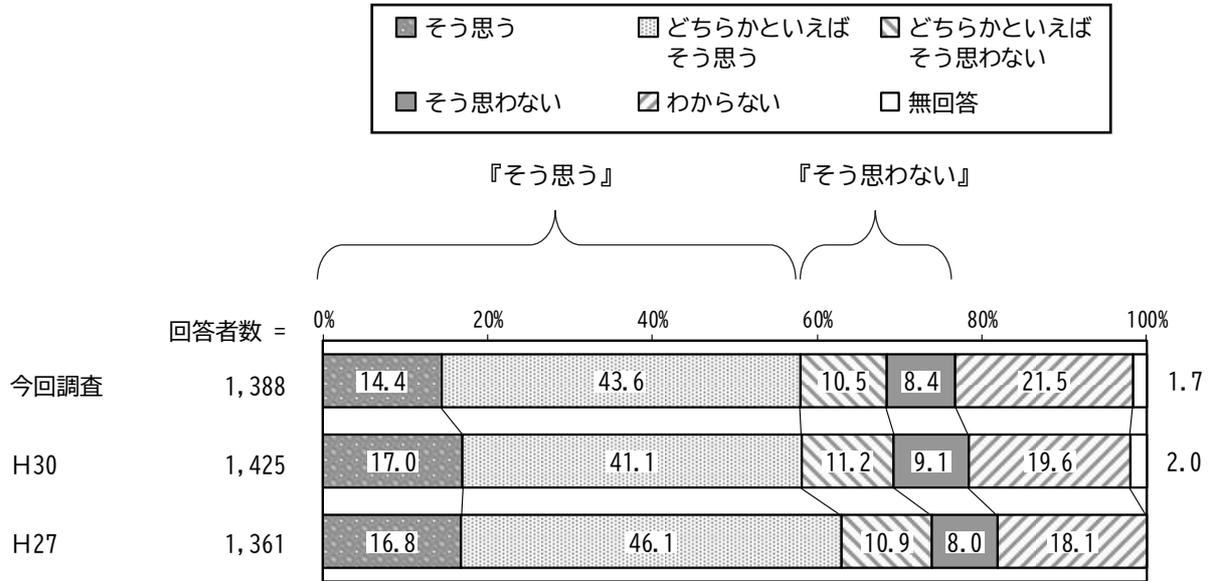
【地区別】



問 84 あなたのお住まいの地域は、困ったときに助け合い、支えあうと思いますか。

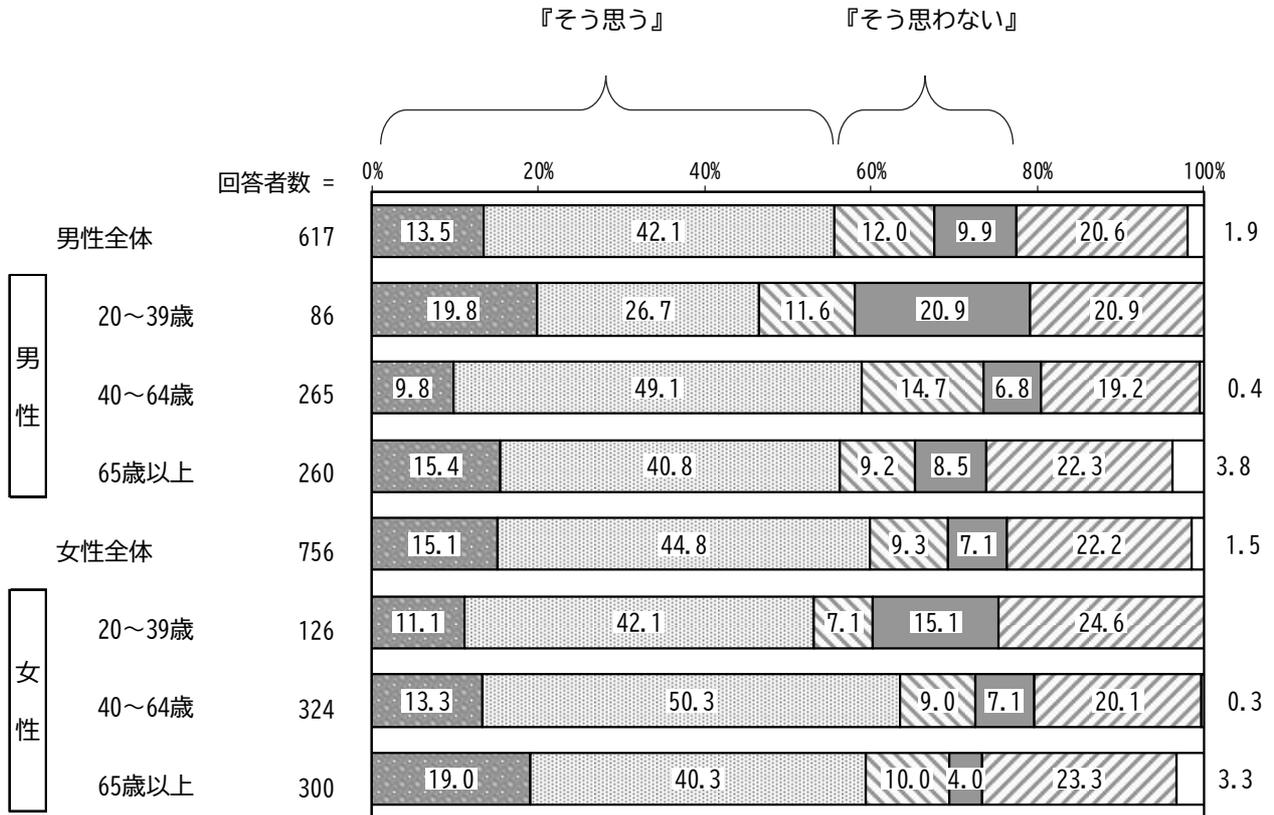
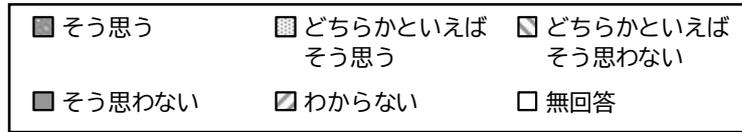
「どちらかといえばそう思う」の割合が 43.6%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 21.5%、「そう思う」の割合が 14.4%となっています。「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた“困ったときに助け合い、支えあうと思う”の割合は 58.0%となっています。

平成 27 年度調査、平成 30 年度調査と比較すると、“困ったときに助け合い、支えあうと思う”は平成 30 年度以降、減少しています。また、「わからない」が増加傾向となっています。

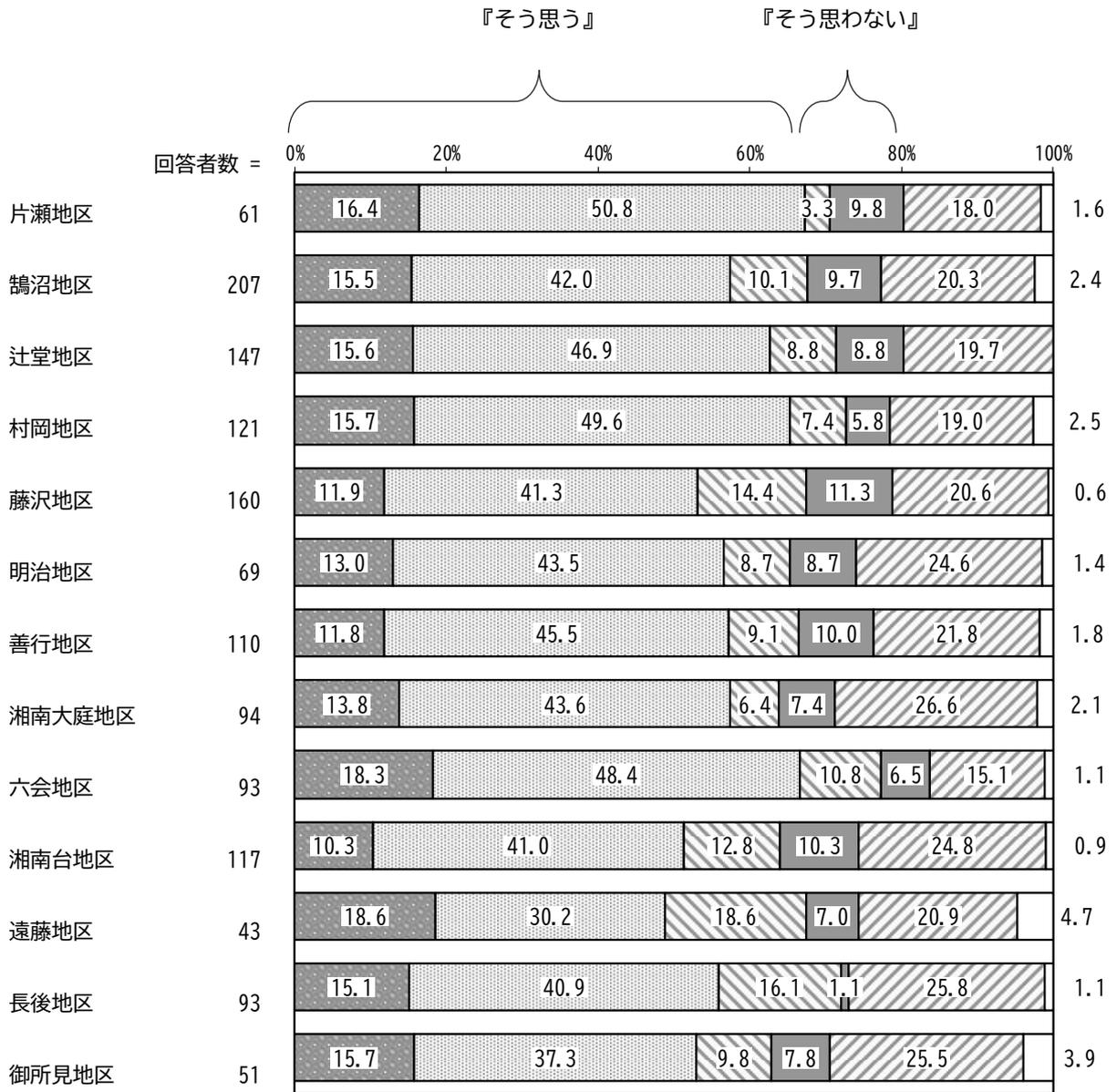
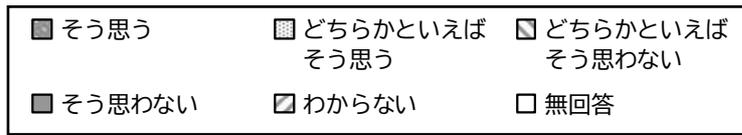


【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、女性 40～64 歳で“困ったときに助け合い、支えあうと思う”の割合が高くなっています。また、男性 20～39 歳で「そう思わない」の割合が高くなっています。

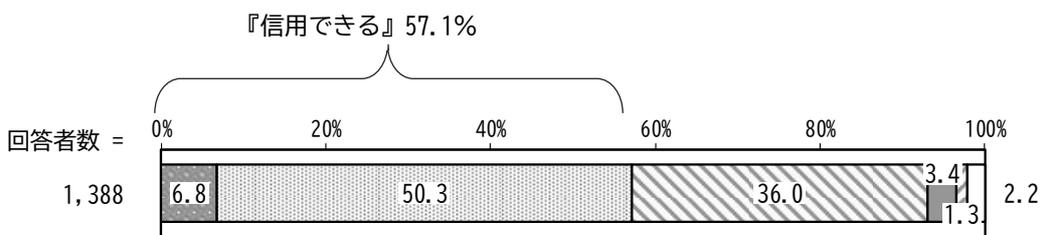
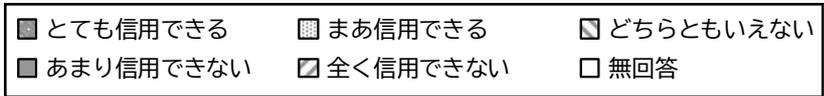


【地区別】



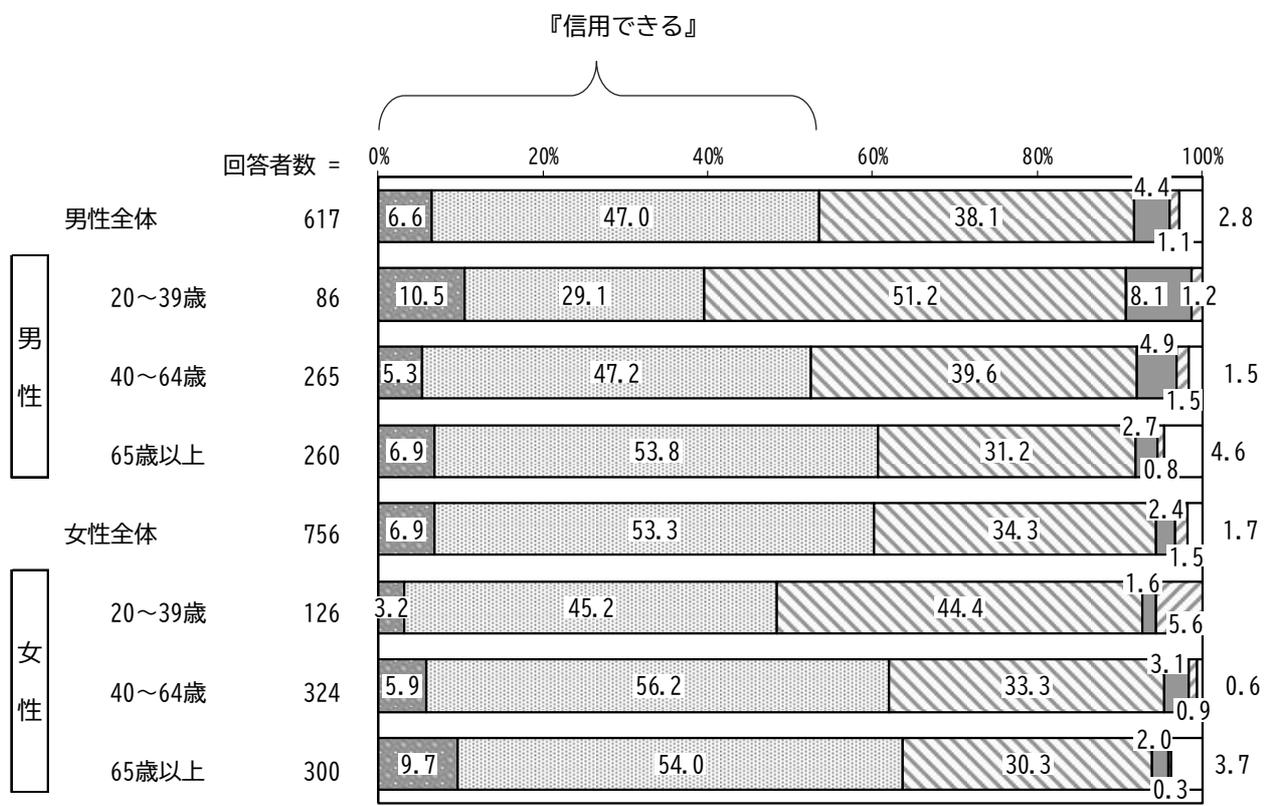
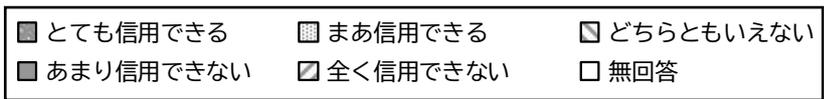
問 85 あなたの地域の人々は、一般的に信用できると思いますか。
 (あてはまるもの1つに○)

「まあ信用できる」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 36.0%となっています。「とても信用できる」と「まあ信用できる」をあわせた“信用できる”の割合は 57.1%となっています。

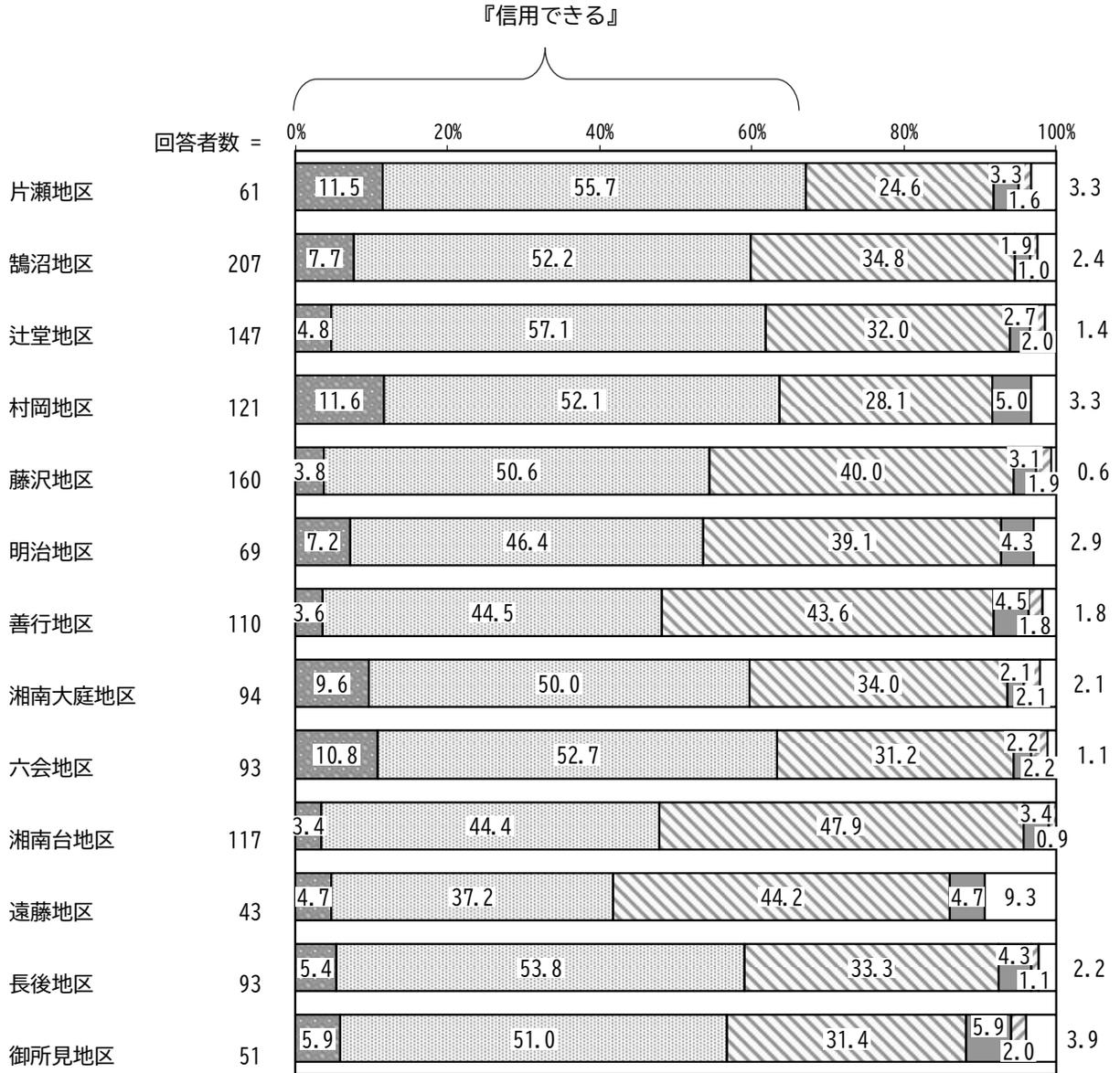
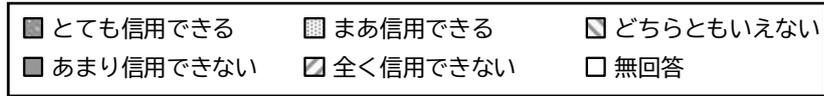


【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が高くなるにつれ“信用できる”の割合が高くなる傾向がみられ、男女とも 65 歳以上で約 6 割となっています。

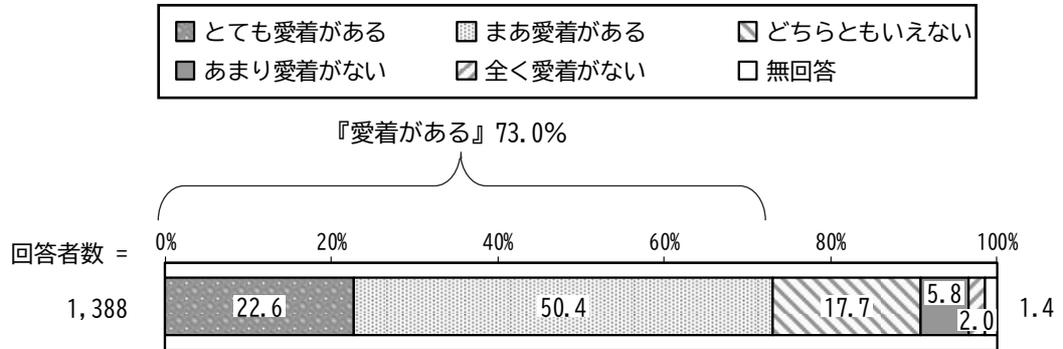


【地区別】



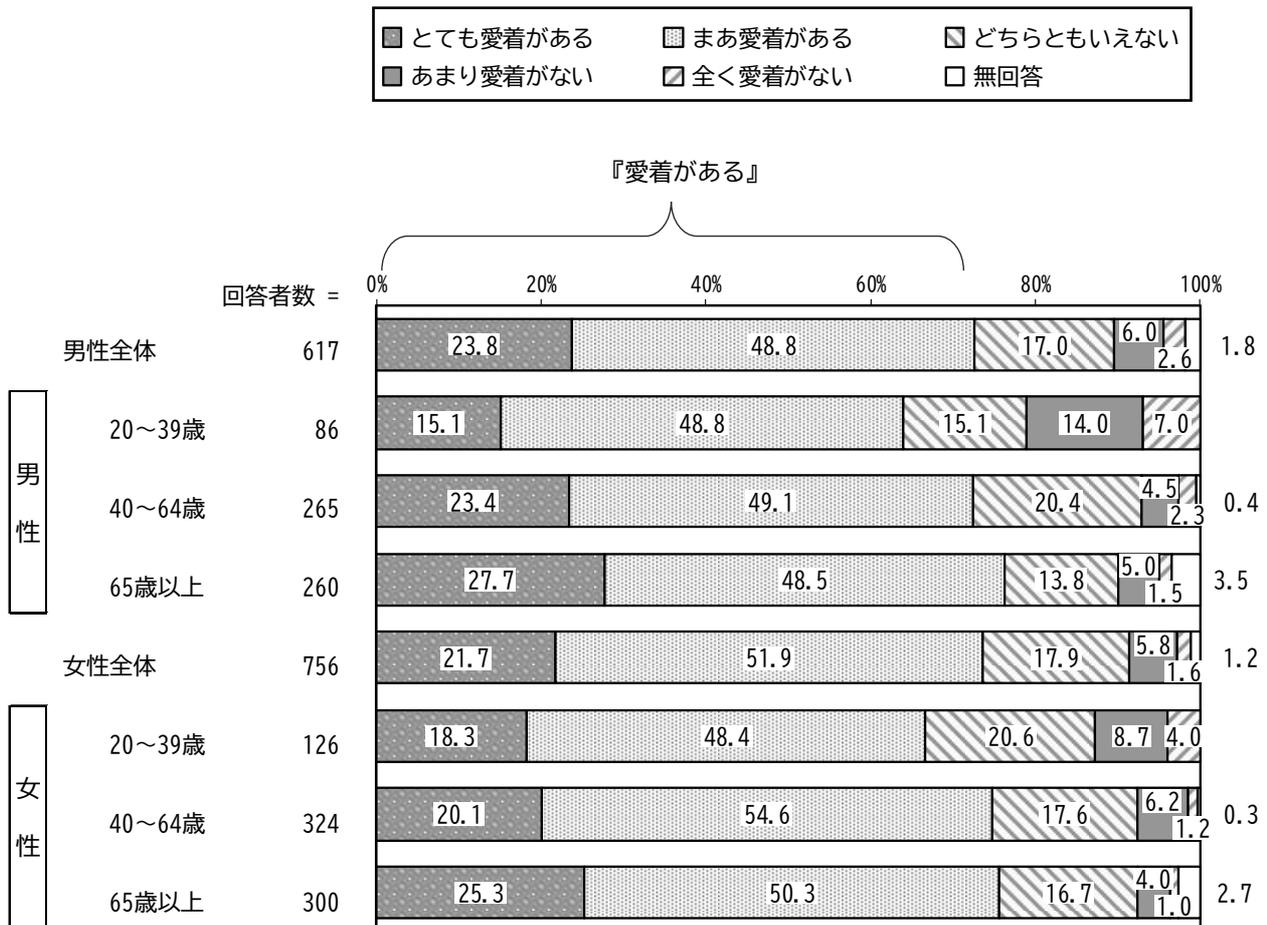
問 86 あなたは現在住んでいる地域に、どの程度愛着がありますか。
 (あてはまるもの1つに○)

「まあ愛着がある」の割合が 50.4%と最も高く、次いで「とても愛着がある」の割合が 22.6%、「どちらともいえない」の割合が 17.7%となっています。「とても愛着がある」と「まあ愛着がある」をあわせた“愛着がある”の割合は 73.0%となっています。

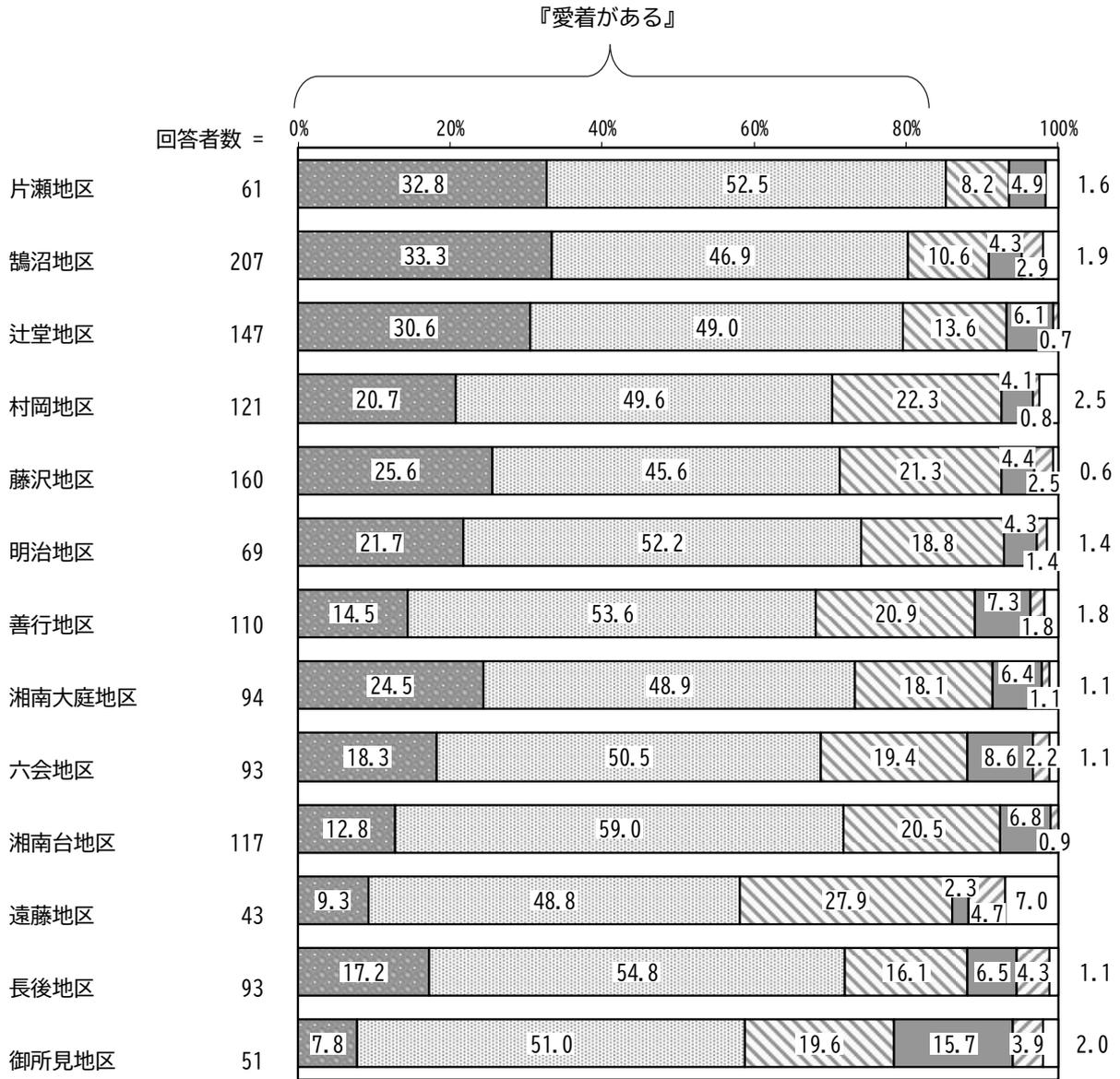
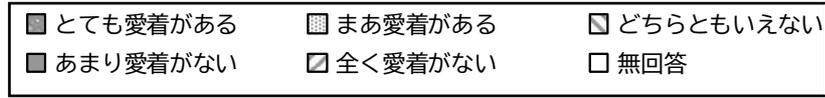


【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が高くなるにつれ“愛着がある”の割合が高くなる傾向がみられ、男女とも 65 歳以上で 7 割半ばとなっています。



【地区別】



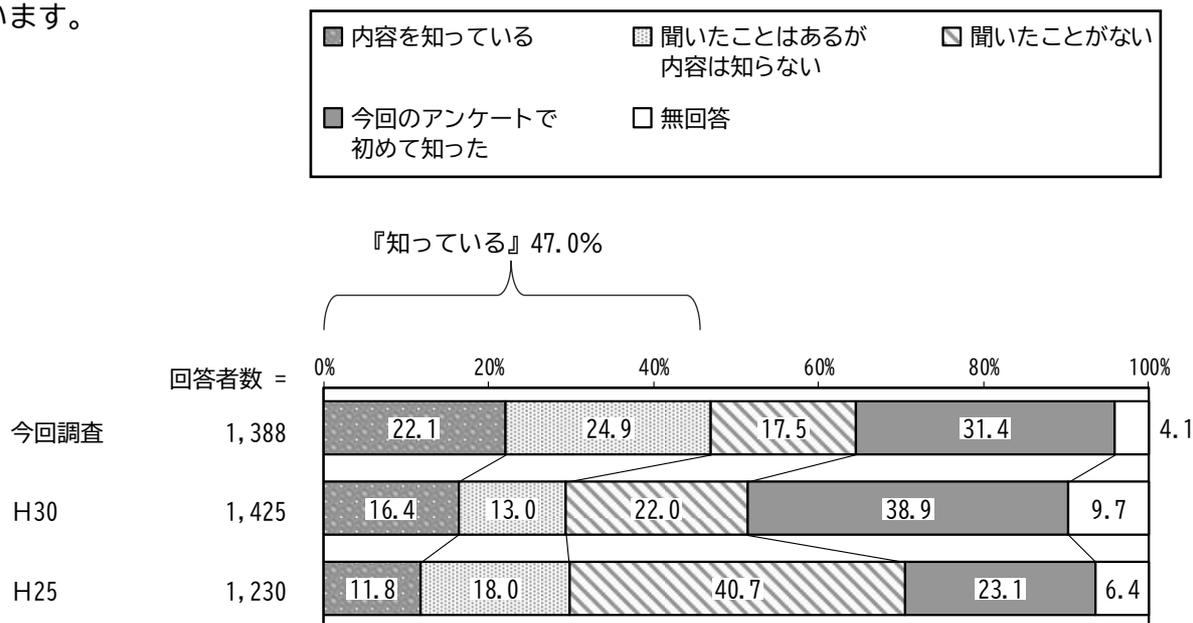
(8) 健康と生活に関連して

○問 87 次の言葉をご存知ですか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

1. COPD

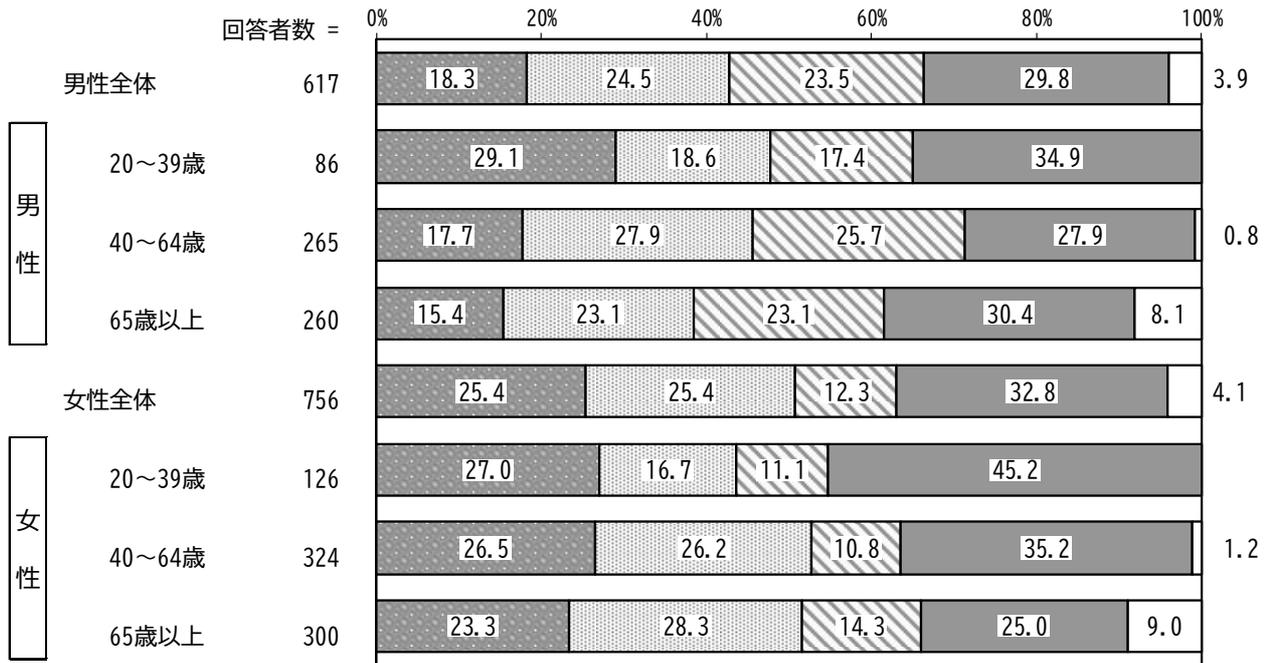
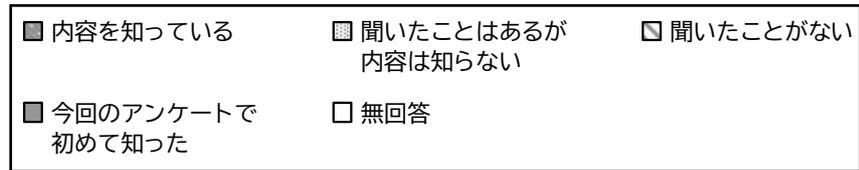
「今回のアンケートで初めて知った」の割合が31.4%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」の割合が24.9%、「内容を知っている」の割合が22.1%となっています。「内容を知っている」と「聞いたことはあるが内容は知らない」をあわせた“知っている”の割合は47.0%となっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較すると、“知っている”の割合が増加傾向となっています。



【性別・年齢別】

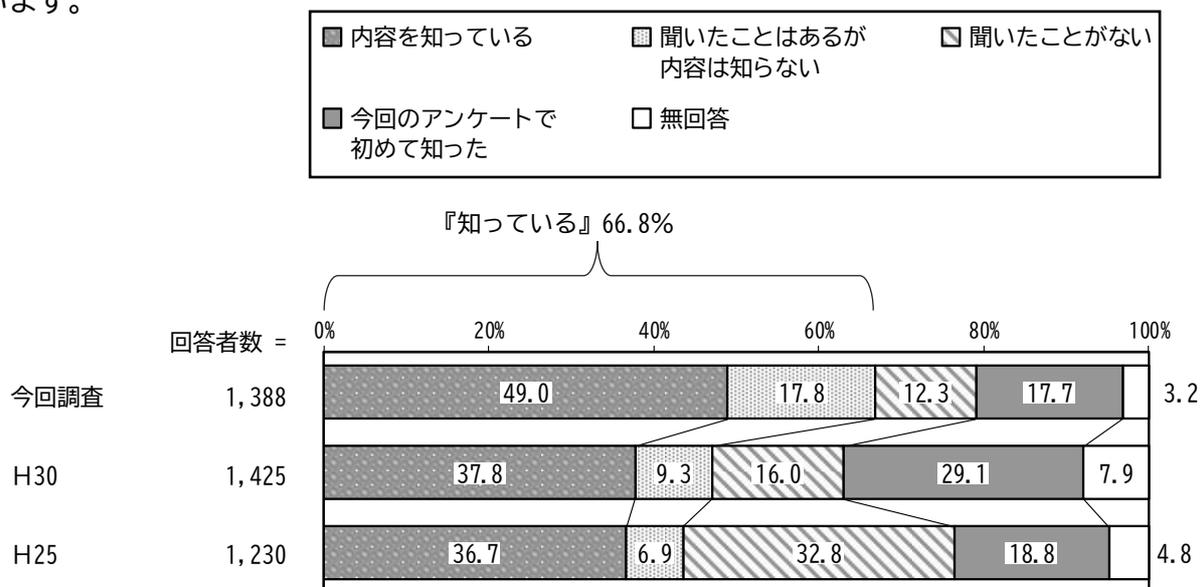
性別・年齢別にみると、女性に比べ、男性で「聞いたことがない」の割合が高くなっています。また、女性 20～39 歳で「今回のアンケートで初めて知った」の割合が最も高くなっています。



2. 8020 運動

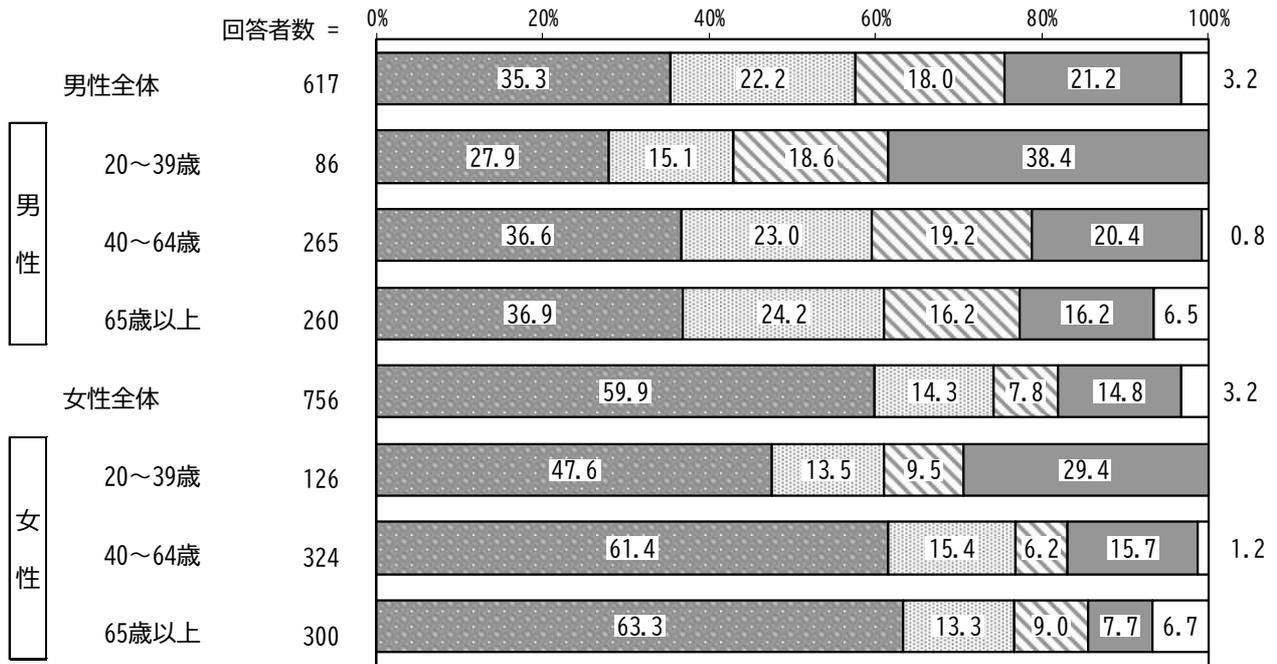
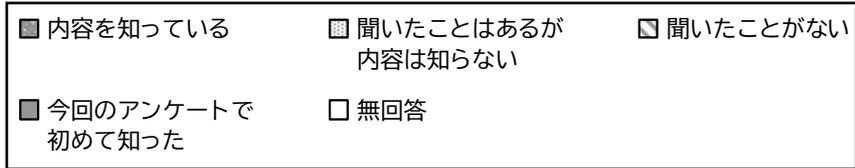
「内容を知っている」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」の割合が 17.8%、「今回のアンケートで初めて知った」の割合が 17.7%となっています。「内容を知っている」と「聞いたことはあるが内容は知らない」をあわせた“知っている”の割合は 66.8%となっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較すると、“知っている”の割合が増加傾向となっています。



【性別・年齢別】

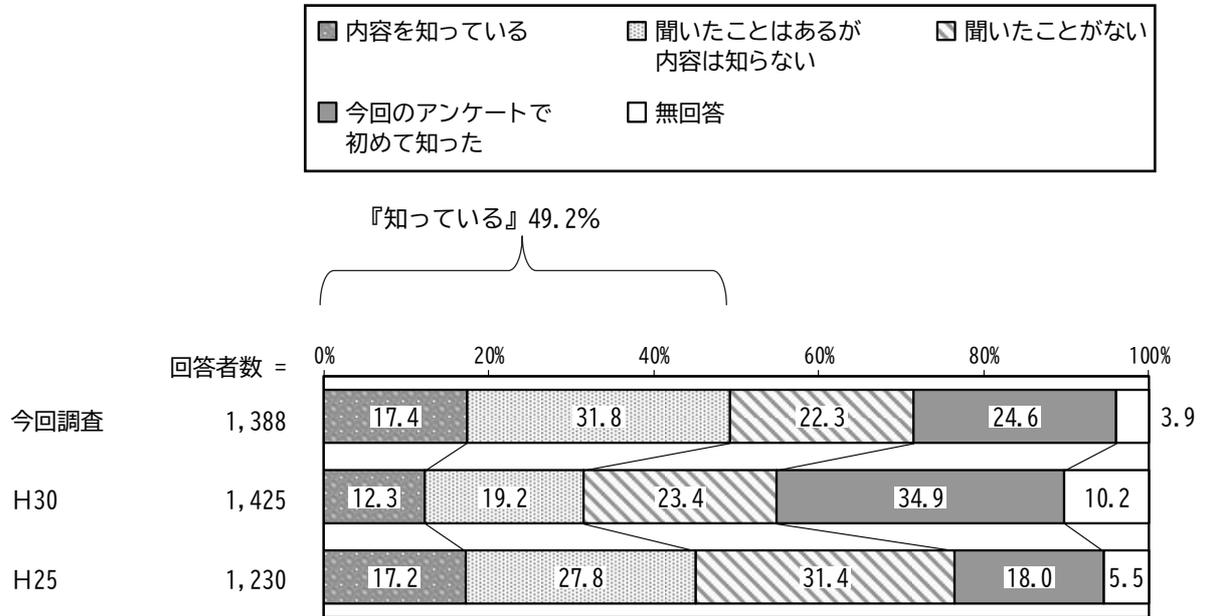
性別・年齢別にみると、年齢が低くなるにつれ「今回のアンケートで初めて知った」の割合が高くなる傾向がみられます。また、男女とも20～39歳で“知っている”の割合が低くなっています。



3. 食事バランスガイド

「聞いたことはあるが内容は知らない」の割合が31.8%と最も高く、次いで「今回のアンケートで初めて知った」の割合が24.6%、「聞いたことがない」の割合が22.3%となっています。「内容を知っている」と「聞いたことはあるが内容は知らない」をあわせた“知っている”の割合は49.2%となっています。

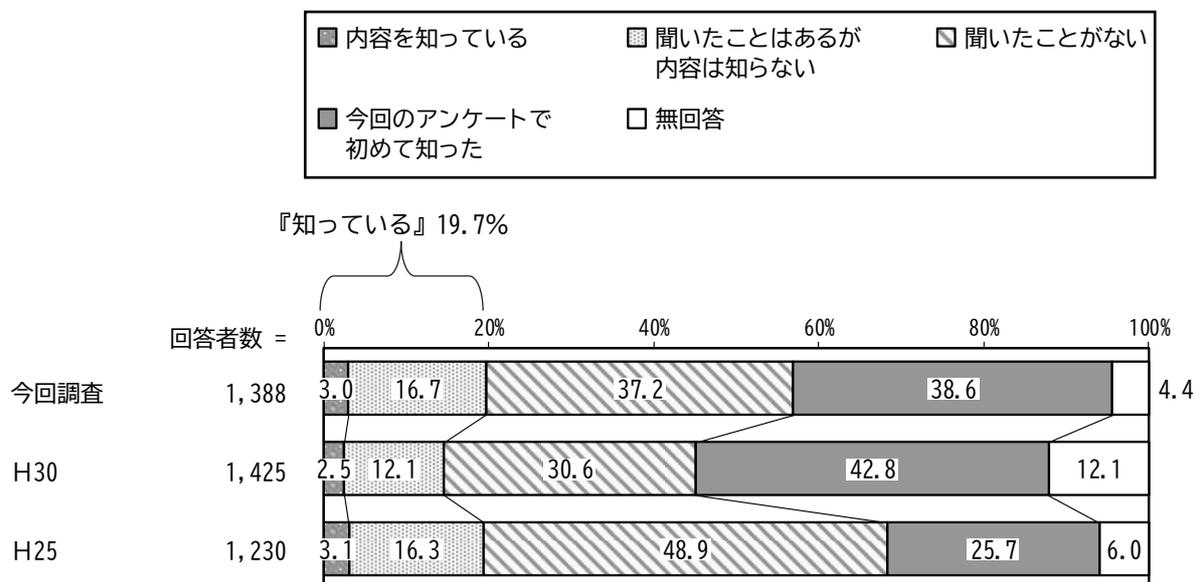
平成25年度調査、平成30年度調査と比較すると、“知っている”の割合が増加しています。



4. アクティブガイド

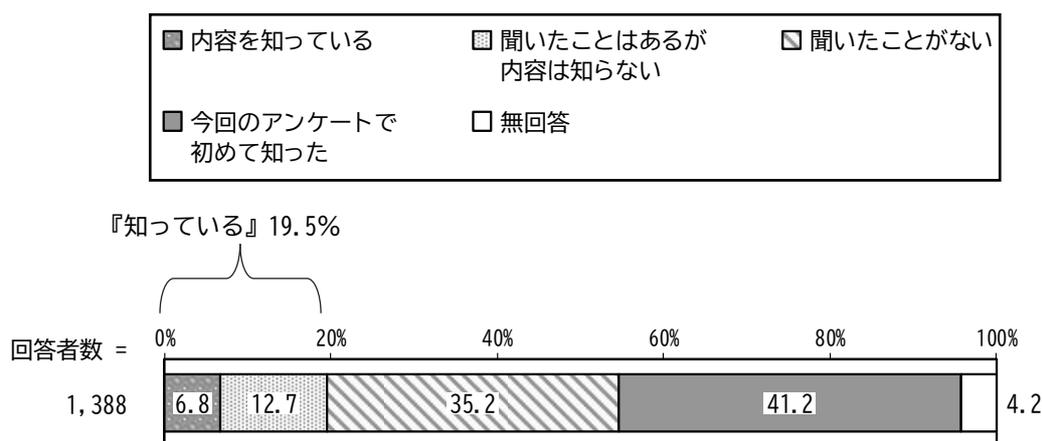
「今回のアンケートで初めて知った」の割合が 38.6%と最も高く、次いで「聞いたことがない」の割合が 37.2%、「聞いたことはあるが内容は知らない」の割合が 16.7%となっています。「内容を知っている」と「聞いたことはあるが内容は知らない」をあわせた“知っている”の割合は 19.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「知っている」、「聞いたことがない」の割合が増加しています。



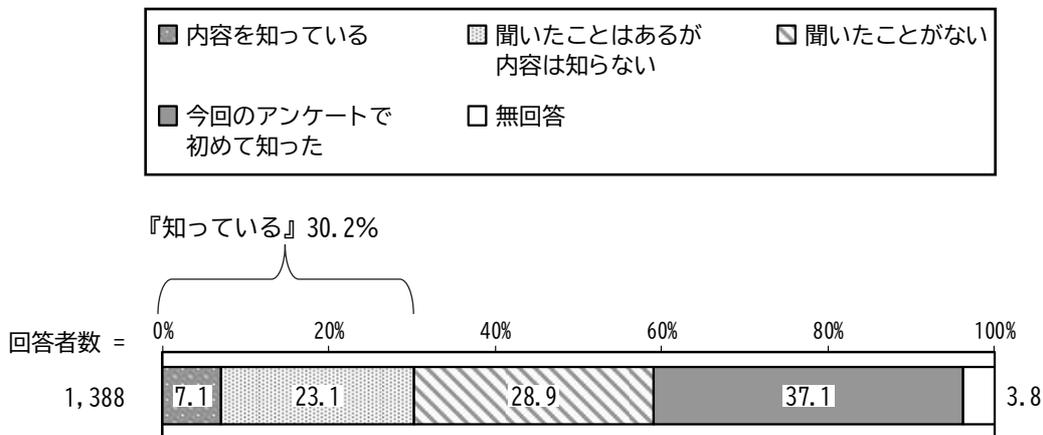
5. +10 (プラス・テン)

「今回のアンケートで初めて知った」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「聞いたことがない」の割合が 35.2%、「聞いたことはあるが内容は知らない」の割合が 12.7%となっています。「内容を知っている」と「聞いたことはあるが内容は知らない」をあわせた“知っている”の割合は 19.5%となっています。



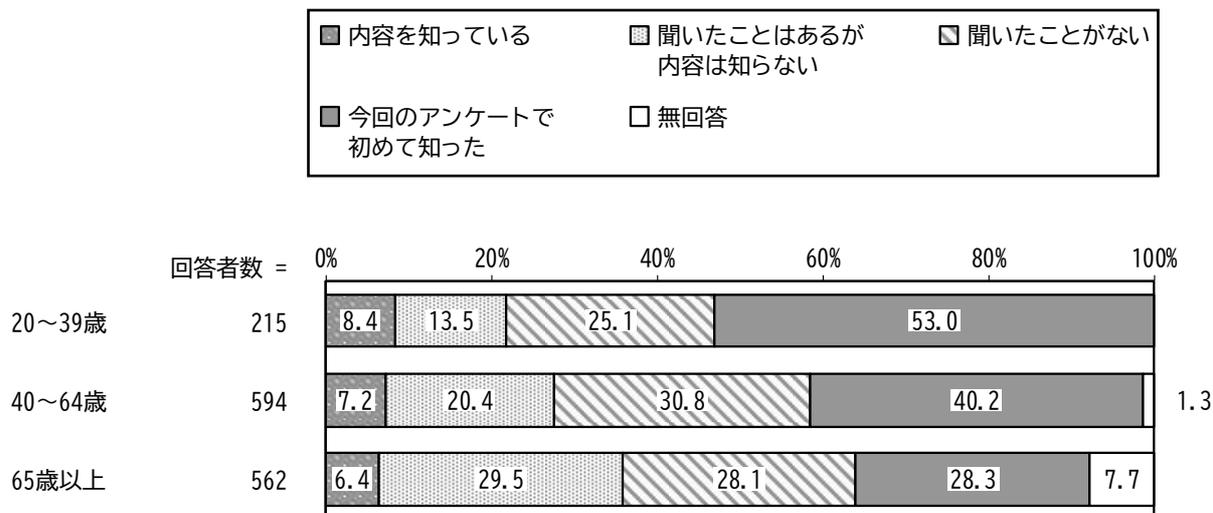
6. ふじさわ歩くプロジェクト

「今回のアンケートで初めて知った」の割合が 37.1%と最も高く、次いで「聞いたことがない」の割合が 28.9%、「聞いたことはあるが内容は知らない」の割合が 23.1%となっています。「内容を知っている」と「聞いたことはあるが内容は知らない」をあわせた“知っている”の割合は 30.2%となっています。



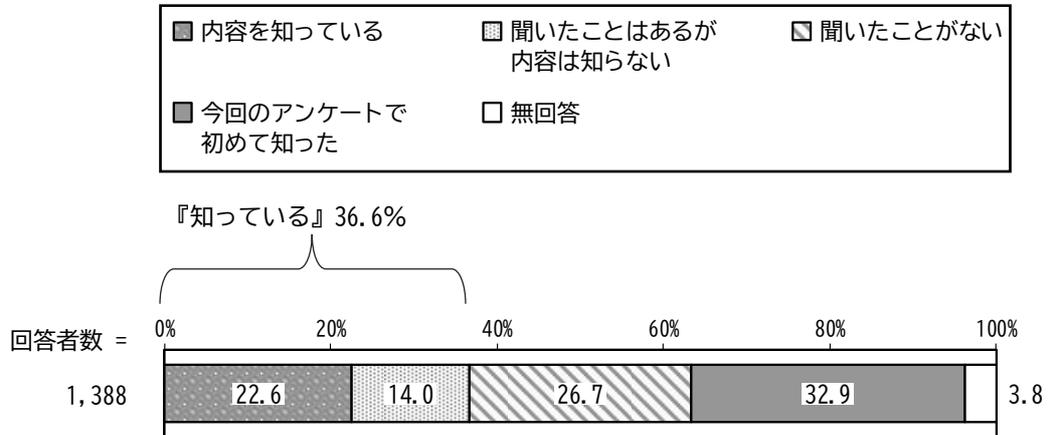
【年齢別】

年齢別にみると、20～39歳で「今回のアンケートで初めて知った」の割合が高くなっています。



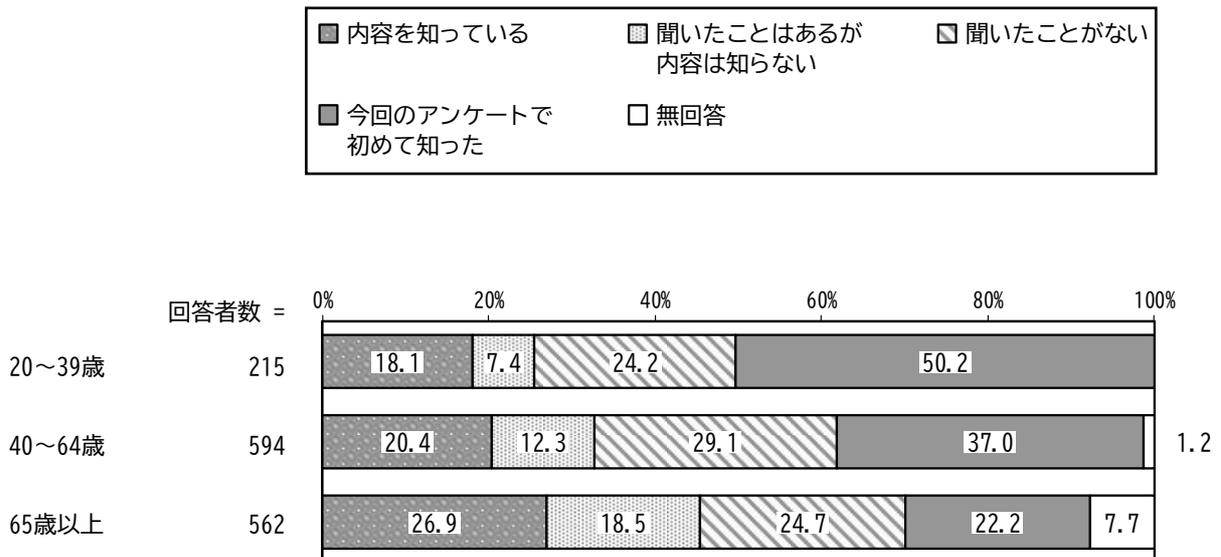
7. フレイル

「今回のアンケートで初めて知った」の割合が 32.9%と最も高く、次いで「聞いたことがない」の割合が 26.7%、「内容を知っている」の割合が 22.6%となっています。「内容を知っている」と「聞いたことはあるが内容は知らない」をあわせた“知っている”の割合は 36.6%となっています。



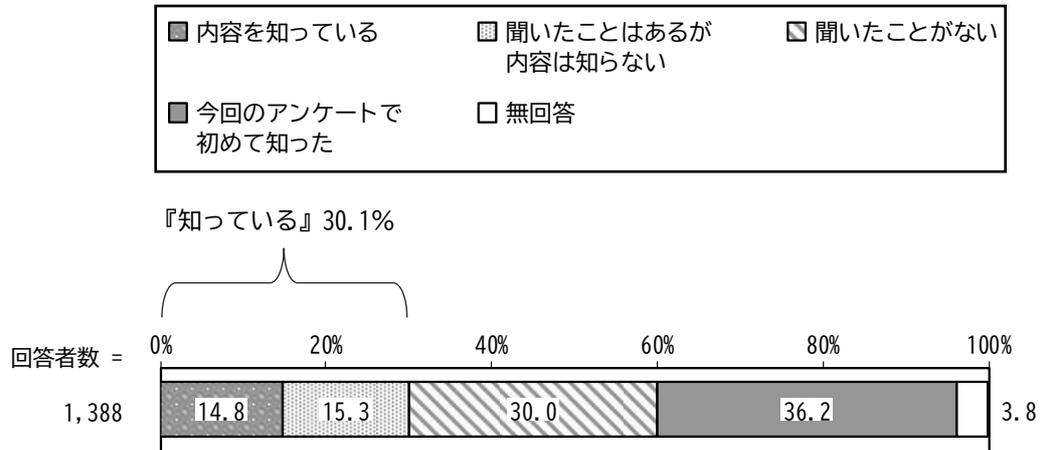
【年齢別】

年齢別にみると、20～39歳で「今回のアンケートで初めて知った」の割合が高くなっています。



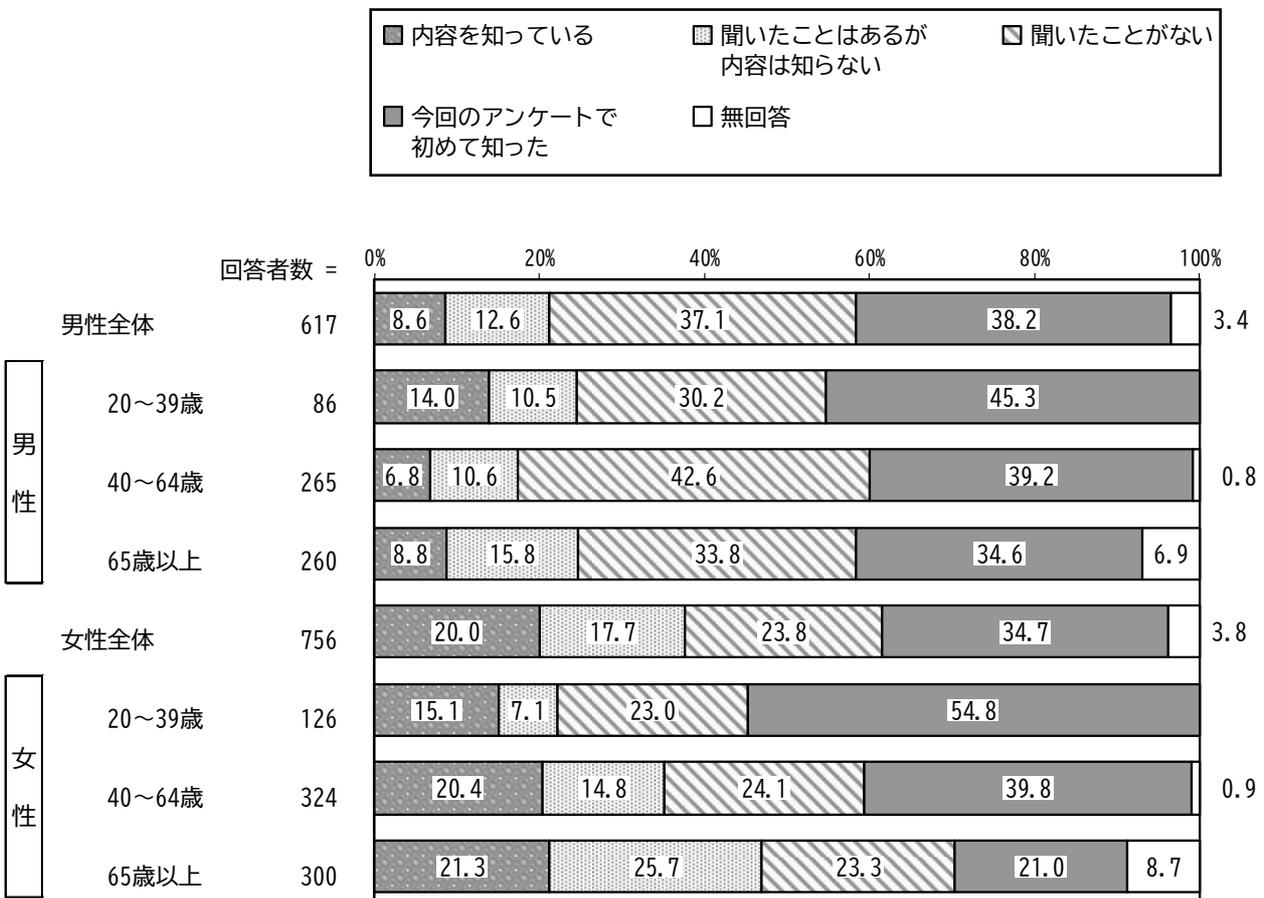
8. オーラルフレイル

「今回のアンケートで初めて知った」の割合が36.2%と最も高く、次いで「聞いたことがない」の割合が30.0%、「聞いたことはあるが内容は知らない」の割合が15.3%となっています。「内容を知っている」と「聞いたことはあるが内容は知らない」をあわせた“知っている”の割合は30.1%となっています。



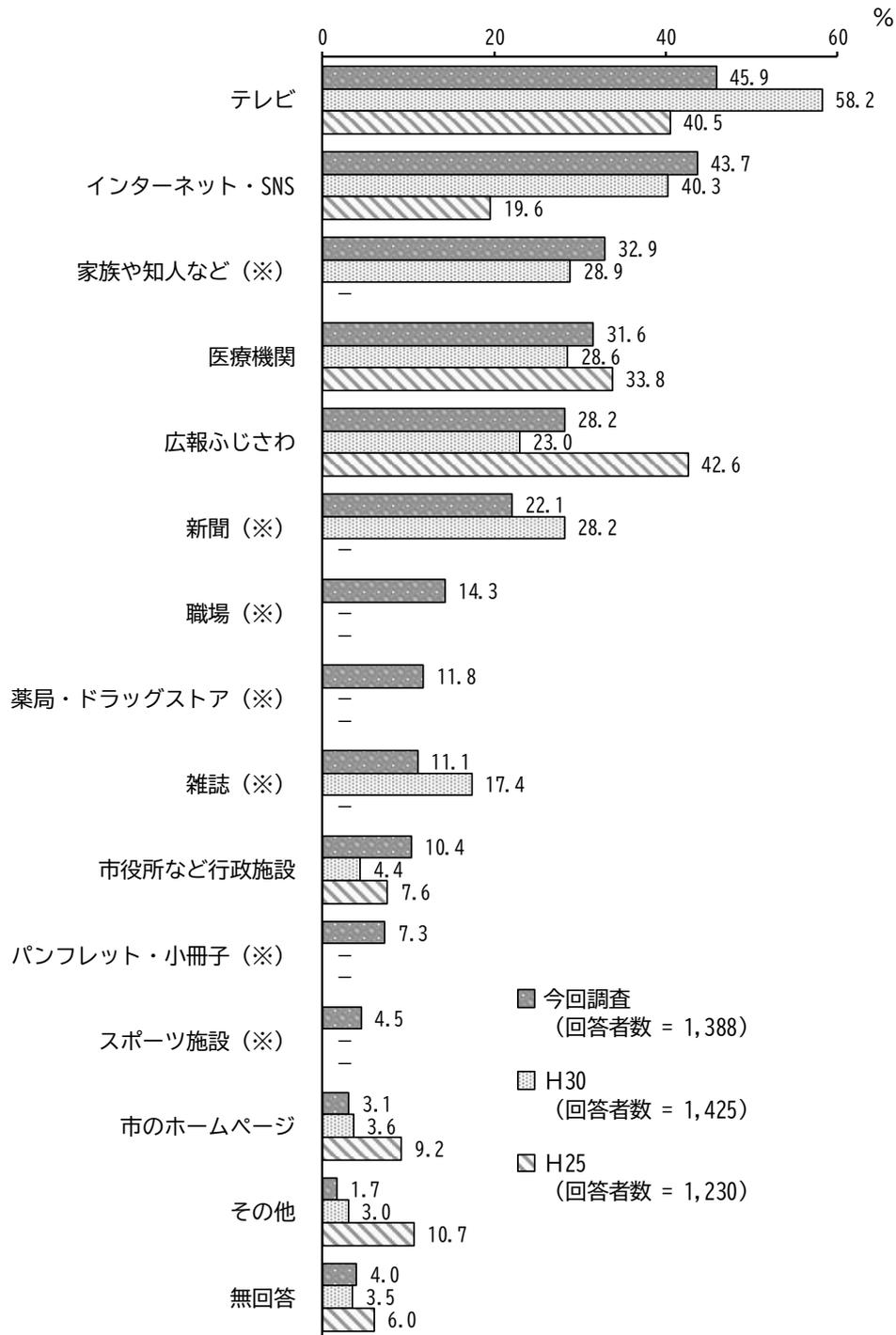
【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が低くなるにつれ「今回のアンケートで初めて知った」の割合が高くなる傾向がみられ、特に女性20～39歳で5割半ばとなっています。また、女性65歳以上で“知っている”の割合が、男性40～64歳で「聞いたことがない」の割合が高くなっています。



問 88 あなたは健康に関する情報を主にどこから入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

「テレビ」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「インターネット・SNS」の割合が 43.7%、「家族や知人など」の割合が 32.9%となっています。



※平成 30 年度調査、平成 25 年度調査には「スポーツ施設」「薬局・ドラッグストア」「職場」「パンフレット・小冊子」、平成 25 年度調査には「新聞」「雑誌」「家族や知人など」の選択肢はありませんでした。

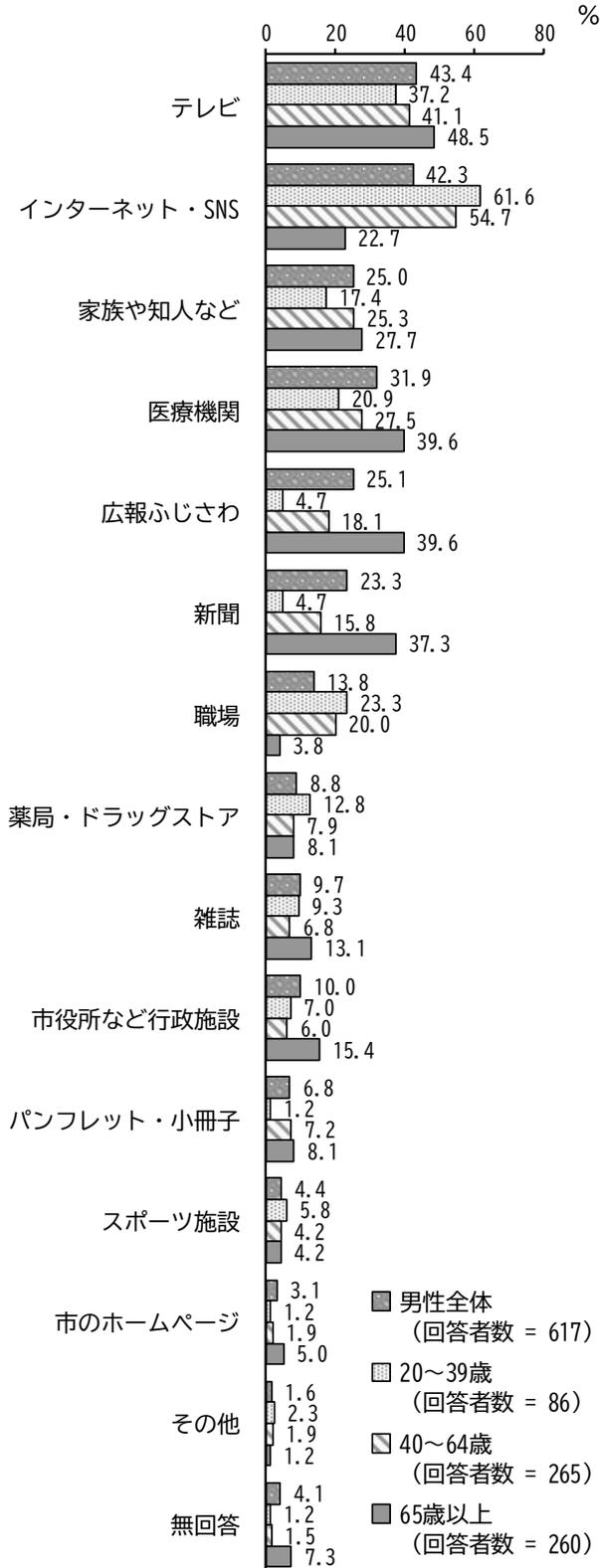
※平成 30 年度調査、平成 25 年度調査では「広報ふじさわ」の選択肢は「広報紙」となっていました。

※平成 30 年度調査、平成 25 年度調査では「インターネット・SNS」の選択肢は「インターネット」となっていました。

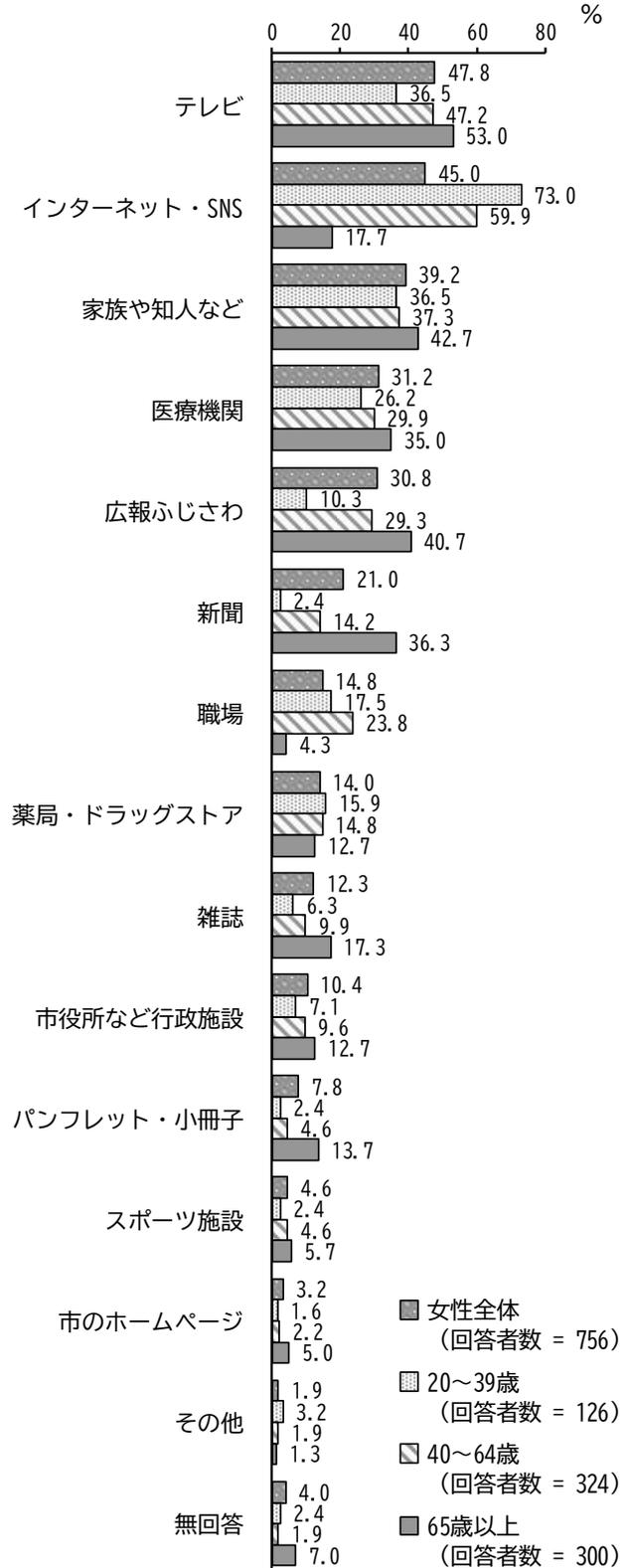
【性別・年齢別】

性別・年齢別にみると、男女とも年齢が低くなるにつれ「インターネット・SNS」の割合が高くなる傾向がみられ、特に女性20～39歳で7割を超えています。また、年齢が高くなるにつれ「市役所など行政施設」「医療機関」「新聞」「広報ふじさわ」「家族や知人など」の割合が高くなる傾向がみられます。

【男性】



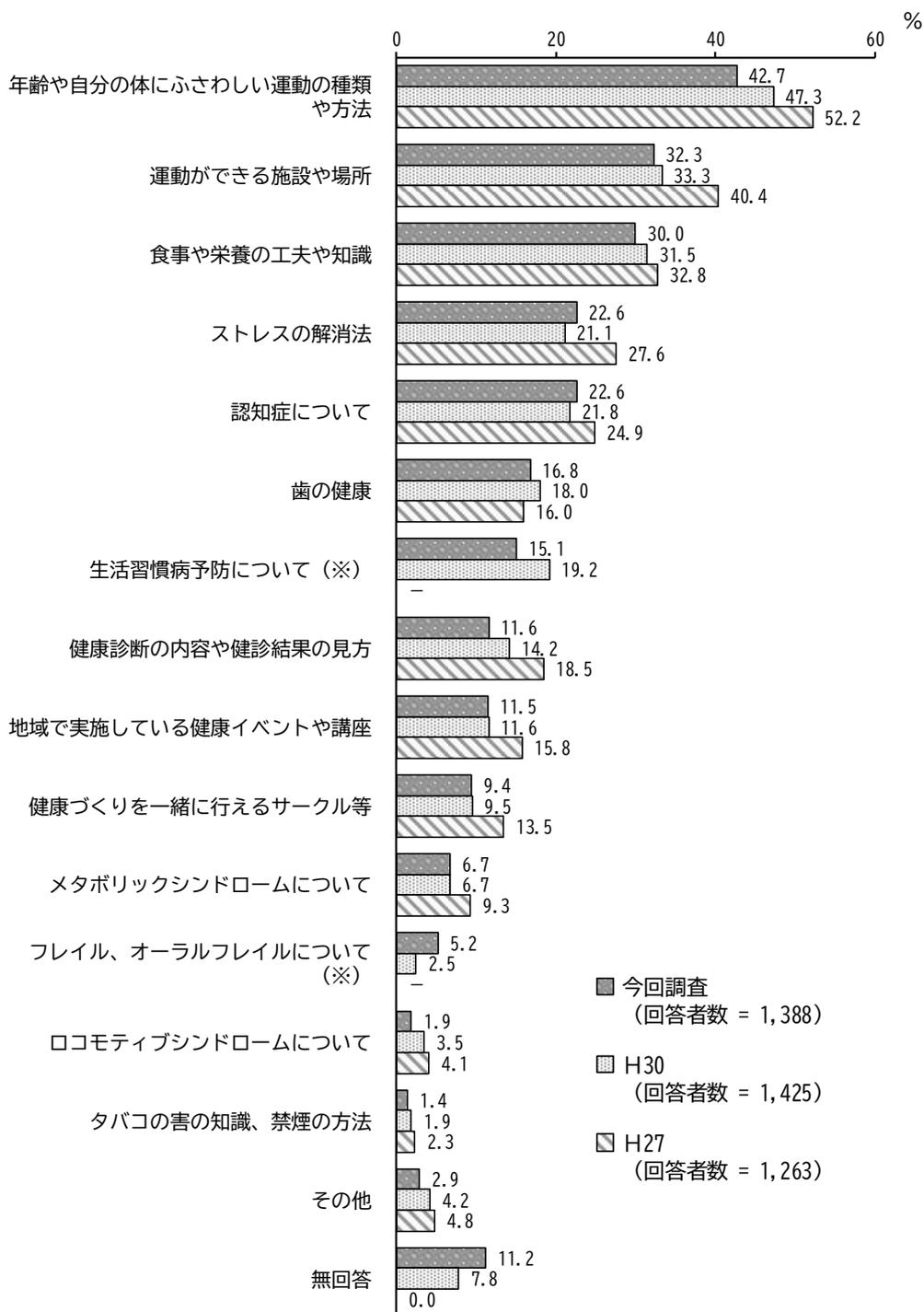
【女性】



問 89 健康づくりに関連して、あなたの知りたい情報はどんなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

「年齢や自分の体にふさわしい運動の種類や方法」の割合が42.7%と最も高く、次いで「運動ができる施設や場所」の割合が32.3%、「食事や栄養の工夫や知識」の割合が30.0%となっています。

平成27年度調査、平成30年度調査と比較すると、「年齢や自分の体にふさわしい運動の種類や方法」「運動ができる施設や場所」「食事や栄養の工夫や知識」で減少傾向がみられます。



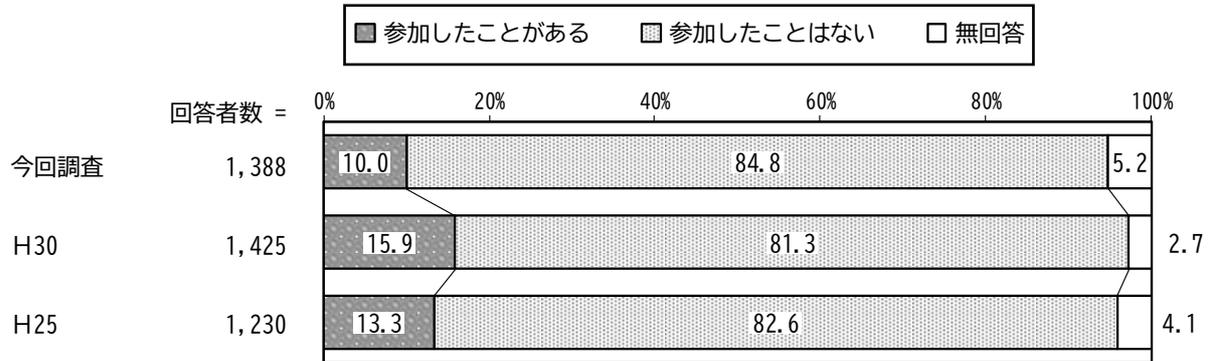
※平成27年度調査には「フレイル、オーラルフレイルについて」「生活習慣病予防について」の選択肢はありませんでした。

(9) 健康づくりに関する藤沢市への要望等について

問 90 藤沢市が実施する健康づくりに関する講座や教室、イベント等に参加したことがありますか。

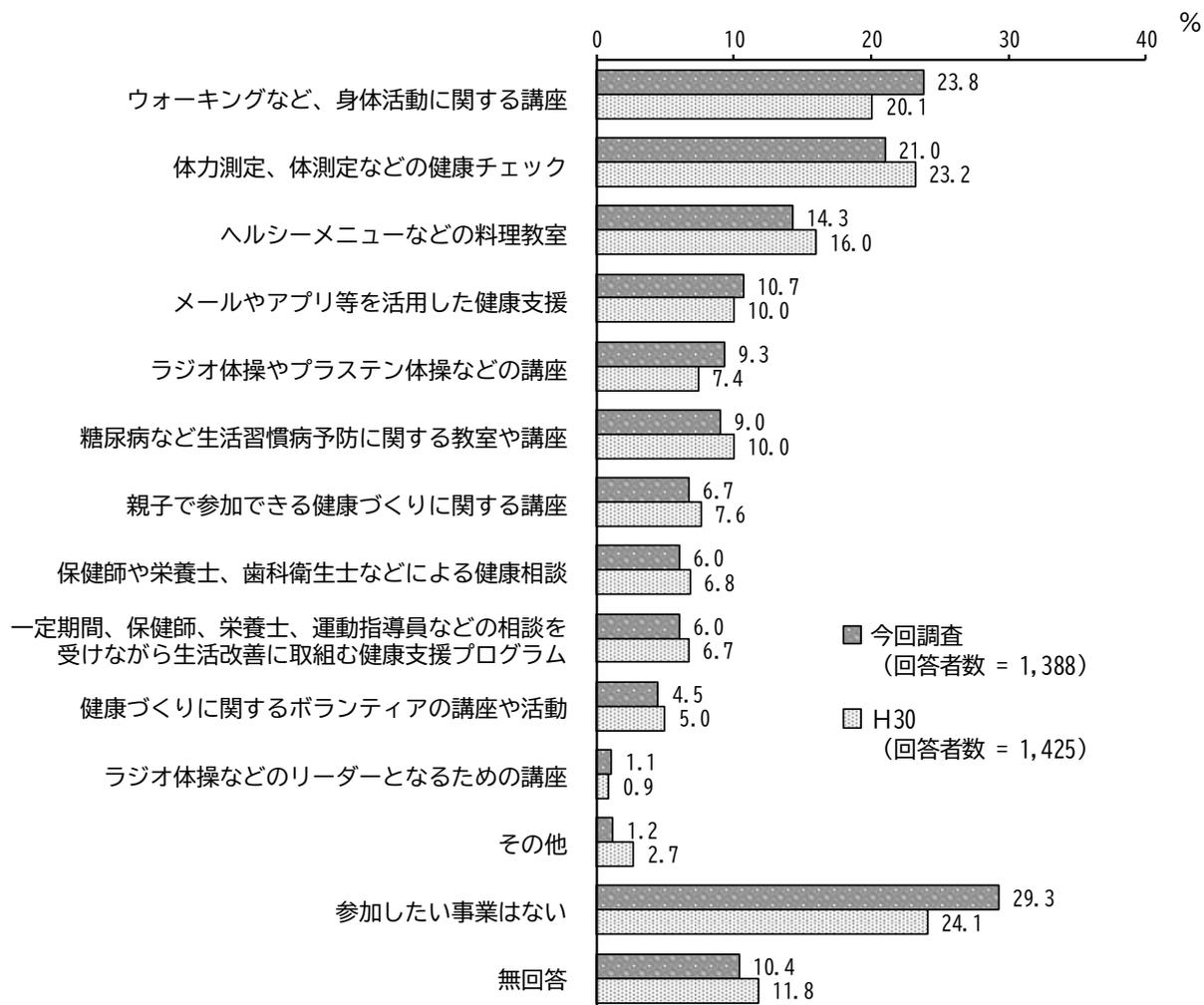
「参加したことがある」の割合が 10.0%、「参加したことはない」の割合が 84.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「参加したことがある」の割合が減少しています。



問 91 参加したい健康づくりに関する事業は次のうちどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

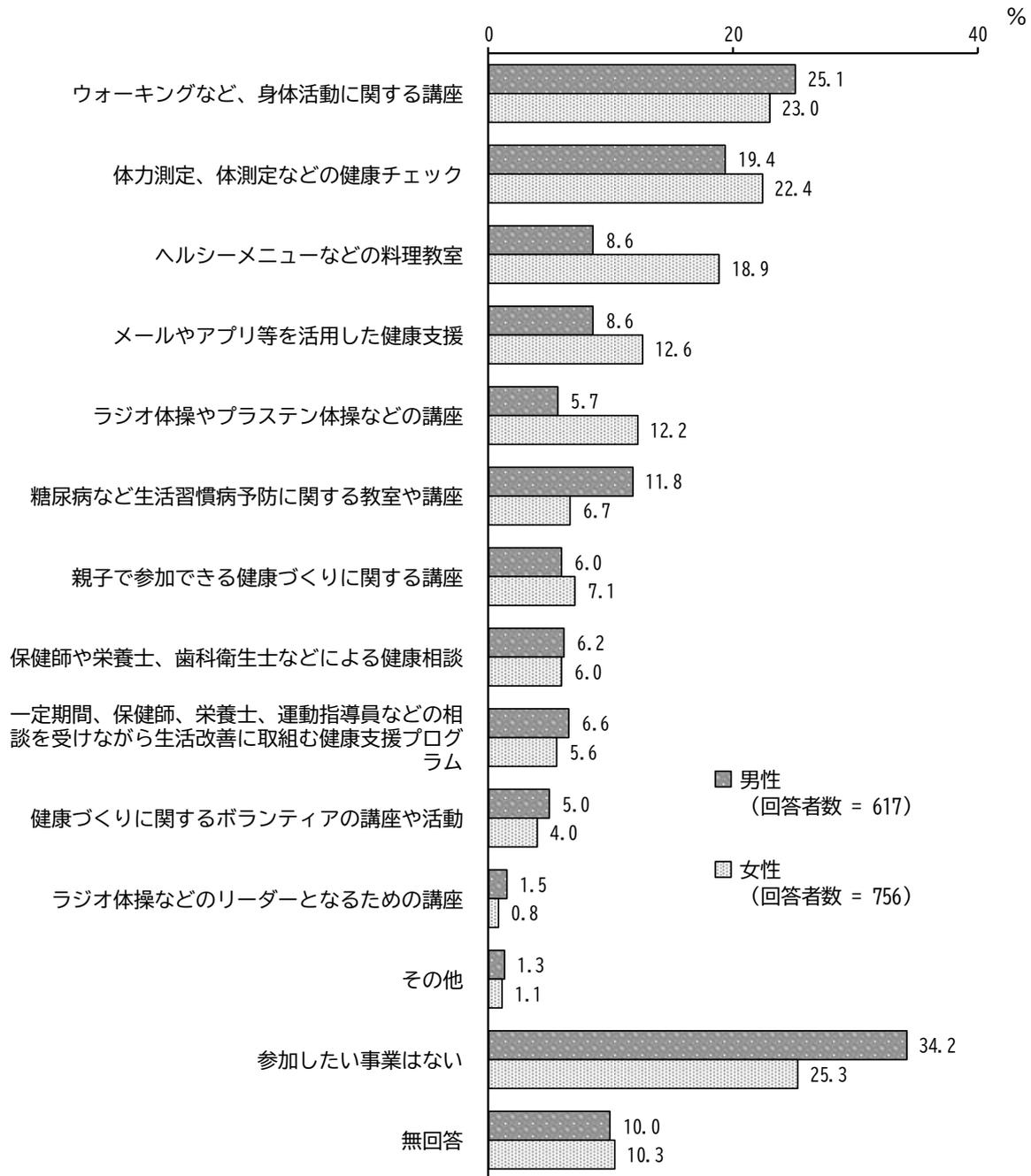
「参加したい事業はない」の割合が 29.3%と最も高く、次いで「ウォーキングなど、身体活動に関する講座」の割合が 23.8%、「体力測定、体測定などの健康チェック」の割合が 21.0%となっています。



※平成 30 年度調査、平成 25 年度調査では「糖尿病など生活習慣病予防に関する教室や講座」の選択肢は「糖尿病など生活習慣病予防に関する教室や講演会」となっていました。

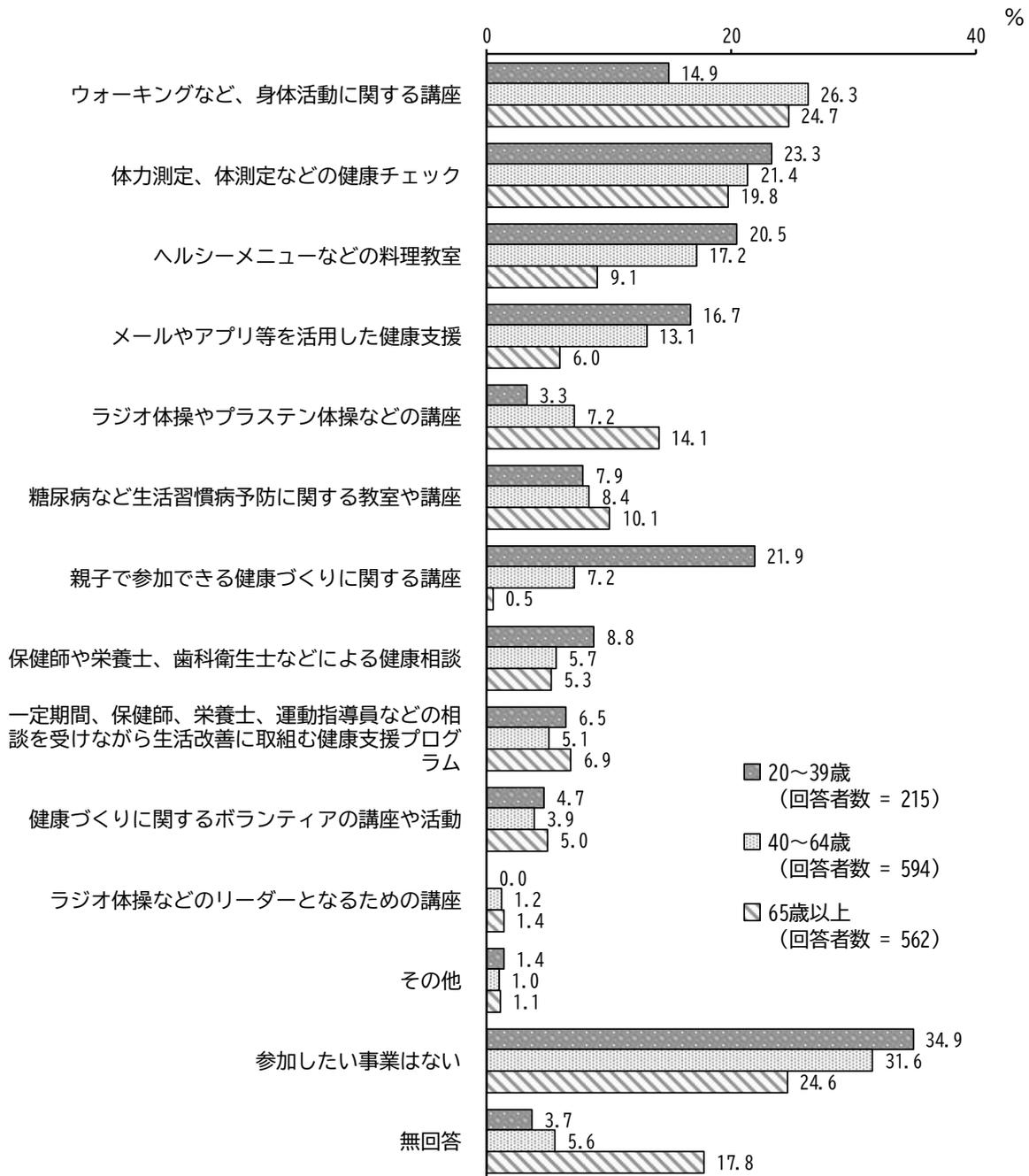
【性別】

性別にみると、女性で「ヘルシーメニューなどの料理教室」「ラジオ体操やプラステン体操などの講座」の割合が高くなっています。



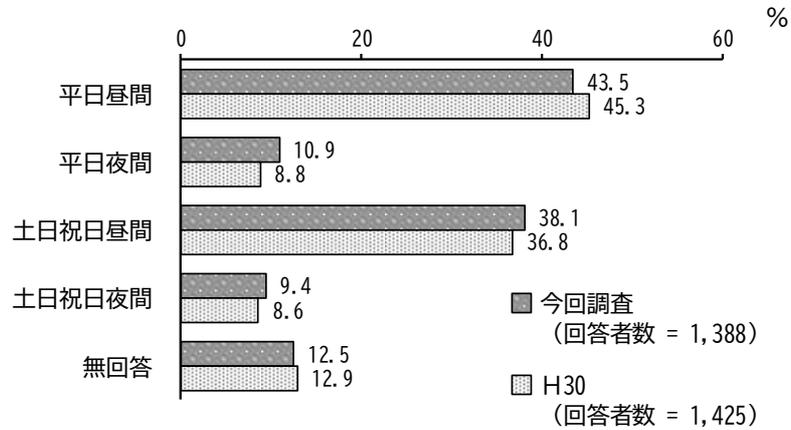
【年齢別】

年齢別にみると、年齢が低くなるにつれ「体力測定、体測定などの健康チェック」「ヘルシーメニューなどの料理教室」「メールやアプリ等を活用した健康支援」「親子で参加できる健康づくりに関する講座」「参加したい事業はない」の割合が高くなる傾向がみられます。また、年齢が高くなるにつれ「ラジオ体操などのリーダーとなるための講座」の割合が高くなっています。



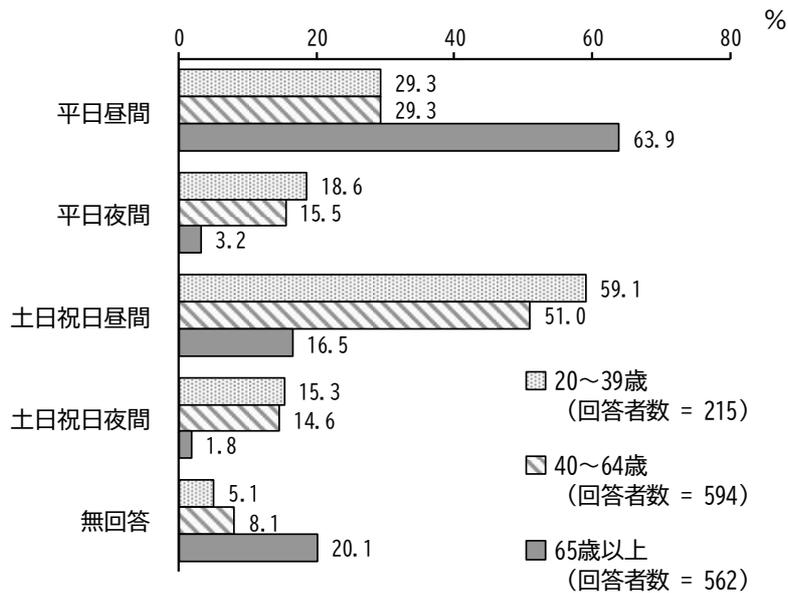
問 92 健康づくりに関する事業やイベント等に参加しやすい時間等はいつですか。
(あてはまるものすべてに○)

「平日昼間」の割合が43.5%と最も高く、次いで「土日祝日昼間」の割合が38.1%、「平日夜間」の割合が10.9%となっています。



【年齢別】

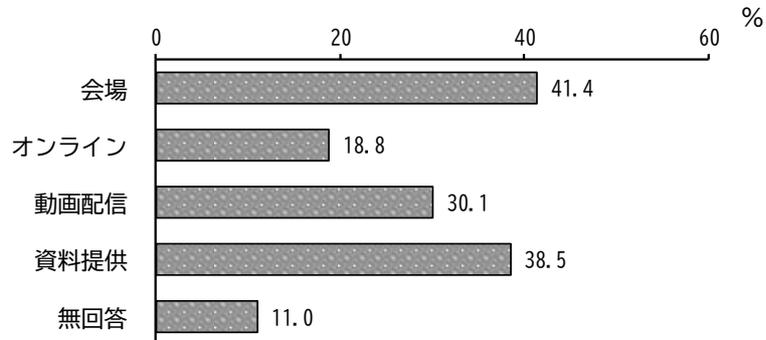
年齢別にみると、20～39歳で「土日祝日昼間」の割合が高くなっています。



問 93 健康づくりに関する事業やイベント等に参加しやすい形態はどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

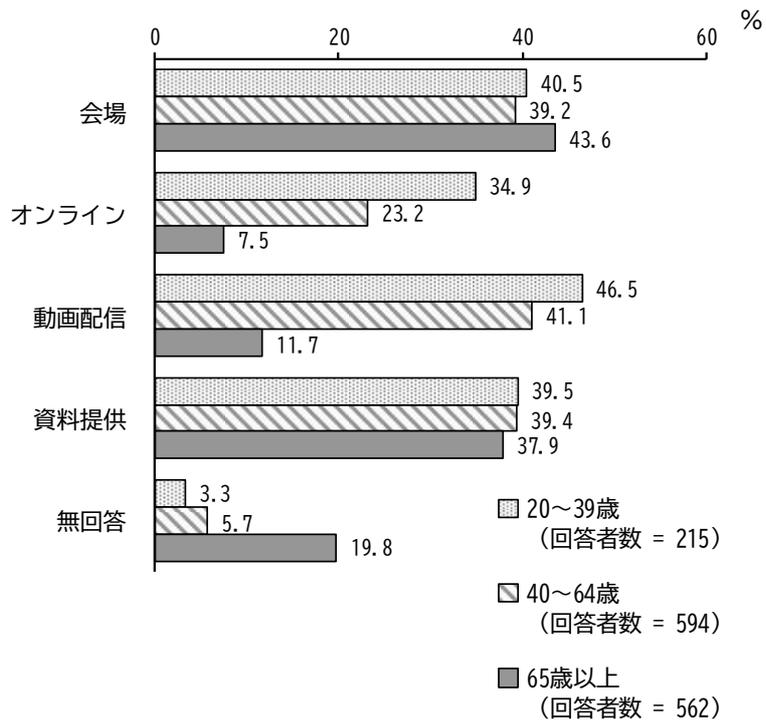
「会場」の割合が41.4%と最も高く、次いで「資料提供」の割合が38.5%、「動画配信」の割合が30.1%となっています。

回答者数 = 1,388



【年齢別】

年齢別にみると、20～39歳で「動画配信」の割合が高くなっています。



問 94 藤沢市の健康づくりについてご意見があれば教えてください。(自由回答)

ここでは、自由意見の件数を示します。複数の分野にまたがる意見については、それぞれの分野で計上しています。

「情報提供・啓発について」が最も多く、65件となっています。次いで「講座や教室、催しものについて」が33件、「市の施策について」が22件と続いています。

回答の内容	件数
1. 情報提供・啓発について	65
2. 講座や教室、催しものについて	33
3. 市の施策について	22
4. 生活環境について	18
5. 運動・スポーツについて	16
6. 施設の活用・拡充について	15
7. 健診・健康診断について	10
8. 費用負担の軽減について	5
9. 参加しやすい日時について	5
10. その他	33
総回答数	222

【分類別の主な意見】

1 情報提供・啓発について（65件）

回答の内容	性別	年齢	居住地区
今回のアンケートをきっかけに藤沢市の健康づくりの事業を知りました。インターネットでの市のホームページを見てみると健康づくりに関する情報提供がされていることを初めて知りました。しっかりと取り組まれているのに存在を知らない市民の方も多いと思うので、もっと周知されたら良いと思いました。	女性	38	長後地区
インターネットだけではなく、広報ふじさわ等、紙(保存して読み返し易いので)でも発信して欲しい。	男性	55	湘南台地区
取り組みについてあまり知らないのので、情報を目にする機会が増えるといいと思います。また、他の市町村ではアプリなどでウォーキングした歩数などに応じてポイントがたまり、お得なことがあったりなどを目にしたことがあり、楽しそうだなと思いました。	女性	33	村岡地区

2 講座や教室、催しものについて（33件）

回答の内容	性別	年齢	居住地区
会場で何か行う場合、例えば健康食品などお土産に配る(宣伝)しかし配るのはイベント終了時アンケート記入者に配るなどした方が良いと思う。	男性	79	村岡地区
ビーチクリーンなどなにかボランティアの様な活動と一緒に運動ができるとうれしいし、参加しやすいです。また、食育に関しては幼稚園、小学校にお越し頂き、講義頂けると参加しやすいです。自分の子供の年齢に合った食事や摂取すべき栄養素など知りたいです。	女性	39	片瀬地区
公民館活動の活性化(ex. 社交ダンス入門、シニア卓球入門)といった楽しい運動の入門講座。	男性	77	湘南大庭地区
参加したい講座はないし、参加しに行くのも面倒。健康に関する情報を、分かりやすい冊子や、SNS等で配信してくれた方が気軽に見れるし、実行できる。人付き合いを嫌う人もいるし、参加形式にすることで、義務化が強く感じられてしまい、健康に関することは面倒だと感じやすく思う。	女性	24	鵜沼地区

3 市の施策について (22件)

回答の内容	性別	年齢	居住地区
家庭での食生活では十分な健康的食生活習慣が身につくとは限らないので、幼小中の学校での学習指導をしっかりと行った方が良いと思います。もっと実践的で生活に合った調理方法、買い物とか。	女性	43	湘南台地区
紙で手元に残り、何度も見直せるなら活用できそう。市の便りに折り込み連載でもよい。会場へ行ったり、バーコードで読み取るのは、高齢者が利用できない。市内が広く乗り継ぐのが大変なので、いい内容はいろんな会場でくり返してもいいと思う。	女性	57	善行地区

4 生活環境について (18件)

回答の内容	性別	年齢	居住地区
高齢者は、参加したくても会場までの足が無かったり、便が悪いと行くのを断念する。市は、足の便をもっとよくして欲しい。	女性	78	御所見地区
たくさん歩きたいので遊歩道を整備してほしい。	女性	36	鵜沼地区
「健康づくり」のために散歩や野外活動をしたいと思いますが、海岸や公園やグラウンド近くなど公共トイレがあまり、使いたい状態でないことが多く、女性にとって安全、衛生的でない所が多いように思います。利用者もきれいに使うことが大切ですが、市としても公共トイレの安全、衛生などに配慮していただきたいです。高齢者も安心して野外活動、ボランティア活動に参加できるかと思いません。よろしくお願いいたします。	女性	67	湘南台地区

5 運動・スポーツについて（16件）

回答の内容	性別	年齢	居住地区
腰椎圧迫骨折をして以後、中断していますが、公園体操は社会的フレイル予防にも大変役立ちました。ありがたい企画です。	女性	73	善行地区
ウォーキング等参加したいとは思いますが、パソコン等はしないし、どの様にしたらいいのかわからない。現在、介護の仕事をしているが、年齢的にも、きつくなってきたので、あまり、きつくない動きや、身体は動かしたいのですが楽しくやれる事があつたらいいと思います。	女性	75	村岡地区
ふじさわ歩く PJ トクトク歩数チャレンジ 2022 年度へ参加したが、（目標達成）、景品あたらず残念。今年も参加するが、ただ散歩しているより、はげみになって良いと思う。もれなく目標達成して人に記念品をいただければ、もっとはげみになる。	女性	66	遠藤地区

6 施設の活用・拡充について（15件）

回答の内容	性別	年齢	居住地区
公園に健康づくり器具を設置してほしい。	女性	55	湘南台地区
公園等、スポーツが出来る施設を充実して欲しい。	男性	51	辻堂地区
運動後に近くの公園で健康遊具を使っています。増設してくれるとうれしいです。	男性	54	鵜沼地区

7 健診・健康診断について（10件）

回答の内容	性別	年齢	居住地区
定期検診を更に项目的にも精密度的にも金額的にも充実させて欲しい。	男性	69	藤沢地区

8 費用負担の軽減について（5件）

回答の内容	性別	年齢	居住地区
他都市で実施している電車・バスが自由に乗車できる1部負担付のパス券のようなものがあれば、若い人はもとより、高齢者も外出の機会が多くなり健康づくりに役立つと思う。	女性	78	長後地区

9 参加しやすい日時について（5件）

回答の内容	性別	年齢	居住地区
気軽に参加できる講座が増えてほしいです。平日の昼間は仕事をしているとできません。土曜日は平日できない家事をします。夕方など参加できる時間を増やしてほしいです。	女性	44	六会地区
子どもが小さく共働きなので、平日は家事に追われて自分自身の運動時間の確保が難しい。土日などに子どもも含めた家族みんなで参加できるような、健康促進につながる活動があると嬉しい。	男性	34	辻堂地区

10 その他（33件）

回答の内容	性別	年齢	居住地区
私は、現在 77 才で、地域の会館でプラステン体操(かわせみ体そっ含む)を行っている。この場に出席されている方は、80 歳でも生き生きと、身体も心も健全だと思われるが、心配なのは、こういう場に出て来られない方のこと。どの様にしたら、足を運んでくれるのか?時には回覧板に、体そう、カラオケ、マージャン、グランドゴルフなどのおさそいのチラシを入れるが、メンバーが減りこそすれ、増えることはない。人と会って話す、笑うことも健康の一助と思うのでメンバーを増やすための、他の地域の方の工夫を知りたい。	女性	77	藤沢地区
興味はあっても子育て中で、なかなか 1 人の時間がありません。仕事と家事で精一杯です。	女性	36	明治地区
人付き合いが面倒です。その為にあまり他人とふれ合いたくないです。ですので事業で場所を提供してもらっても参加は尻込みとなってしまいます。	女性	71	鵜沼地区
食育は高校生以下の学びかと思っておりました。生涯を通して養っていくものだと言を答えながら改めて感じ、地域との繋がる大切さを思いました。ありがとうございました。	女性	67	湘南台地区